令和３年度

大分県立美術館 年報

Annual Report of Oita Prefectural Art Museum
April 2021－March 2022

令和３年度

大分県立美術館 年報

目　次

事業基本方針、事業内容、沿革　4

1．主催事業実施内容　7
2．コレクション展実施内容　39
3．教育普及　57
4．サポーター活動　64
5．「大分県芸術文化友の会 びび」について　66
6．収集事業　67
　⑴新収蔵品目録　67
　⑵収蔵図書資料　67
7．収蔵品修復事業　68
8．美術資料等の調査及び研究　69
9．収蔵品貸出一覧　70
10. IPMへの取り組み　72
11. 情報コーナー　73
12. ショップ＆カフェ　74
13. 広報　75
14. 施設利用状況　76
15. 組織　81
16. 関係法規　82
17. 施設概要、ご利用案内　85

事業基本方針

ビジョン

「クリエイティブ大分（創造県大分）」

かつて、大分県は豊かな自然と多様な文化を背景にしながら、宇佐・国東を中心とする神仏習合、大友宗麟の時代の南蛮文化など、異文化を積極的に受け入れる進取の気風に富んだ社会をかたちづくってきました。現在もこのような歴史と風土は大分の人びとに脈々と受け継がれています。

こうした土壌の上に立って、グローバル化や価値観の多様化が進む現代においても、一人ひとりが創造的であるとともに、お互いの価値を認め合うさらに幅広い共生風土の醸成、そしてそれらのことを通して、産業や文化など様々な分野で常に活力の溢れる社会をつくっていきます。

（「中期経営戦略計画　2019年度～2022年度」）

ミッション

21世紀の新たなスタイルを目指す美術館と質の高いホール機能を誇る音楽堂を擁する総合文化施設を最大限に有効活用して、県民や県内企業、県内各地域で活動する諸団体のニーズをとらえ、新しい価値観の提示や刺激を与える芸術や文化の発信地であり続けます。

また、芸術文化の担い手である県民の主体的文化活動の支援や県内外で芸術文化に関わる多彩な活動を行う官民の諸団体との連携と協働を進めるとともに、アートや国際交流、スポーツなどの側面から教育、産業、福祉、医療など様々な分野の団体等と連携することで、本質的な芸術文化の振興はもとより、それを活用した社会的、経済的な諸活動の解決にも県と一体となって積極的に取り組み、地域経済社会の活性化につなげていきます。

（「中期経営戦略計画　2019年度～2022年度」）

大分県立美術館の目指す姿

- 「出会い」をテーマにした新たな視点に立つユニークな企画展と大分の伝統や文化を様々な切り口から紹介するコレクション展を開催し、県民に新しい価値観の提示や刺激を常時提供します。
- 「自分のスタイルで芸術文化に親しむ"人"」を育てていくため、主体的な参加による文化活動を尊重し、「出会い」と「五感」をテーマとした美術の体験や学習の機会を提供します。また、様々な分野の人々と協働・交流する場を創出し、大分の芸術的風土の魅力を発見・体感するためのユニークで斬新な教育普及プログラムを常に提供します。

事業内容

- **展示**

  美術館独自の自主企画を含む多彩な企画展を開催します。また、所蔵作品の持つ価値、魅力を伝え、紹介するコレクション展示を年間通して行ないます。

- **収集保存**

  大分ならではの特色ある質の高い美術品等を体系的に収集し、保存します。

- **調査研究**

  美術家や美術品等の調査及び研究に取り組みます。

- **教育普及**

  「情報と体感」「身体と感覚」をキーワードに能動的な視線を獲得するため、鑑賞と表現を組み合わせた講座やアウトリーチを開催します。

- **館内サービスの充実**

  気軽に来館し、美術館を楽しんでいただけるように、ミュージアムショップ及びカフェなどの館内サービスを提供します。

- **学校及び他の美術館、博物館その他の文化施設等との連携**

  各種教育プログラムを実施するとともに、学校教育の一環として美術館を利用してもらうなど、県内学校との連携に取り組みます。

  また、県内の中核美術館として、県内美術館や文化施設等とは、県立美術館の所蔵作品の地域巡回展や、地域が所有する所蔵作品を使った共同企画展等を開催します。

- **地域文化力の活性化**

  大分県の芸術文化の中心拠点として、県内各地域の文化力の向上に取り組みます。

沿　革

平成21年３月	県立芸術会館の老朽化や絵画等の十分な展示スペースを確保できないなどの課題を解決するため、芸術会館（県立美術館）の基本構想の策定に着手することを表明
平成22年１月	各分野の専門家や公募で選ばれた県民代表など12名の委員で構成される「大分県美術館構想検討委員会」を設置し検討を開始
平成22年11月	大分県美術館構想検討委員会が「未来を担う子どもたちの豊かな感性や創造性を育む芸術文化の拠点となる新しい美術館が必要」との基本構想の答申をとりまとめ
平成23年２月	新しい美術館の建設を表明
平成23年５月	大分市寿町の旧厚生学院跡地を建設場所に決定
平成23年８月～12月	県立美術館の設計者選定を実施し、株式会社 坂茂建築設計と設計業務委託契約を締結
平成23年12月～平成25年３月	美術館基本設計・実施設計
平成24年８月	大分県芸術文化ゾーン創造委員会に「１県立美術館及び県立総合文化センターが連携した企画運営の展開について」及び「２両施設が連携するための組織・管理体制について」を諮問
平成24年11月	大分県芸術文化ゾーン創造委員会検討結果報告書（中間答申） 県と十分な連携がとれる財団法人大分県文化スポーツ振興財団を母体として発展改組の上、県と財団が一体となって管理運営を行うことが最良の方法と答申
平成25年２月	大分県芸術文化ゾーン創造委員会検討結果報告書（最終答申）「出会いと融合、そしてネットワーク」をキーワードに、美術館とiichiko総合文化センターが連携して活動を展開していく必要があると答申
平成25年４月	美術館建設工事の着工
平成25年７月	当財団が美術館とiichiko総合文化センターの指定管理者に指定
平成25年10月	指定管理業務開始
平成26年10月	美術館竣工
平成27年４月24日	開館

１．主催事業実施内容

佐藤雅晴 尾行
－存在の不在／不在の存在

大分県臼杵市に生まれた佐藤雅晴（1973-2019）は、日常風景をビデオカメラで撮影した後、パソコン上でペンツールを用いて慎重にトレースする「ロトスコープ」技法でアニメーションや平面の作品を創作。観る者に、現前に映る事物の実在感とともに、不確かさや儚さなどを感じさせる独特の世界観により、国内外で高い評価を受けるなか、45歳の若さで惜しまれながら亡くなった。本展では、代表作の《Calling》《東京尾行》《福島尾行》など、佐藤の活動の全貌を紹介した。

B2ポスター

会　　期　2021年5月15日（土）～6月27日（日）

休 展 日　なし

開館時間　10：00～19：00　※金・土曜日は20：00まで
（入場は閉館の30分前まで）

会　　場　大分県立美術館１階 展示室Ａ

観 覧 料　一般800（600）円／大学・高校生500（300）円
※（　）内は前売および有料入場20名以上の団体料金
※中学生以下は無料
※大分県芸術文化友の会びび KOTOBUKI無料（同伴者１名半額）、TAKASAGO無料、UME団体料金
※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者１名は無料
※学生の方は入場の際、学生証をご提示ください。

主　　催　佐藤雅晴展実行委員会、公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館

共　　催　大分合同新聞社、朝日新聞社、OBS大分放送

後　　援　大分県、大分県教育委員会、臼杵市、NPO法人大分県芸振、西日本新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、NHK大分放送局、エフエム大分、J:COM大分ケーブルテレコム、臼杵ケーブルネット、大分経済新聞

協　　賛　ソニーマーケティング株式会社

協　　力　水戸芸術館現代美術センター、imura art gallery、KEN NAKAHASHI、一般財団法人ハヤチネンダ

助　　成　令和３年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業

巡　　回　会場　水戸芸術館現代美術ギャラリー
会期　2021年11月13日（土）～2022年1月30日（日）

作品リスト｜ List of Works

凡例
・作品情報は、タイトル、制作年、素材・技法、サイズ（縦×横×奥行 cm／映像作品の場合は尺）、所蔵の順に記載した。
・また、作品により、音楽、クレジットの情報を記載した。

Notes
・Information accompanying each plate is provided in the following order: title of work, year of production, material and medium, dimensions（H × W × D in cm, or duration of video work）, and collection.
・Depending on the work, information on the music and credits have also been provided.

prologue

東京尾行
Tokyo Trace

東京尾行
Tokyo Trace
2015–2016

アニメーション、12チャンネル・ビデオ（HD、カラー）、自動演奏ピアノ
Animation, 12 channel video（HD, color）, player piano
ループ｜Loop
個人蔵｜Private collection

1

SATO Masaharu im Deutschland—ドイツにて
SATO Masaharu in Germany

Coffee
2009

フォトデジタルペインティング、アクリルマウント
Photo digital painting, plexiglas
45 × 30 cm
個人蔵｜Private collection

I touch Dream #1
1999

アニメーション、シングルチャンネル・ビデオ
（SD、白黒、サイレント）
Animation, single channel video
（SD, B&W, silent）
3分34秒｜3 min. 34 sec.
個人蔵｜Private collection

Call
2009

フォトデジタルペインティング、アクリルマウント
Photo digital painting, plexiglas
60 × 45 cm
個人蔵｜Private collection

Hair
2009

フォトデジタルペインティング、アクリルマウント
Photo digital painting, plexiglas
42 × 60 cm
個人蔵｜Private collection

TR AUM
2004–2007

アニメーション、スーパー8ミリフィルム（ビデオに変換）、シングルチャンネル・ビデオ
（SD、カラー、サウンド）
Animation,
super 8mm film（transferred to video）,
single channel video（SD, color, sound）
10分7秒｜10min. 7sec.
音楽：sub-tle.｜Music: sub-tle.
技術支援［デジタルリマスター］：和田信太郎 Technical support [digital remastering]: WADA Shintaro
個人蔵｜Private collection

Clearman
2009

フォトデジタルペインティング、アクリルマウント
Photo digital painting, plexiglas
67 × 100 cm
個人蔵｜Private collection

Hands
2009

フォトデジタルペインティング、アクリルマウント
Photo digital painting, plexiglas
70 × 46.2 cm
個人蔵｜Private collection

Little big
2009

フォトデジタルペインティング、アクリルマウント
Photo digital painting, plexiglas
120 × 180 cm
個人蔵｜Private collection

Daylight
2009

フォトデジタルペインティング、アルミマウント
Photo digital painting, aluminum
80 × 120 cm
個人蔵｜Private collection

Washer
2009

フォトデジタルペインティング、アクリルマウント
Photo digital painting, plexiglas
63 × 90 cm
個人蔵｜Private collection

Rabbit
2009

フォトデジタルペインティング、アクリルマウント
Photo digital painting, plexiglas
70 × 45.5 cm
個人蔵｜Private collection

Watch
2009

フォトデジタルペインティング、アクリルマウント
Photo digital painting, plexiglas
30 × 45 cm
個人蔵｜Private collection

エスカレーターガール
Escalator Girl
2010

アニメーション、シングルチャンネル・ビデオ
（HD、カラー、サイレント）
Animation,
single channel video（HD, color, silent）
ループ｜Loop
個人蔵｜Private collection

バイバイカモン
Bye bye come on
2010

アニメーション、シングルチャンネル・ビデオ
（HD、カラー、サイレント）
Animation,
single channel video（HD, color, silent）
ループ｜Loop
個人蔵｜Private collection

Silent
2010

フォトデジタルペインティング、アルミマウント
Photo digital painting, aluminum
120 × 80 cm
個人蔵｜Private collection

Reading
2010

フォトデジタルペインティング、アルミマウント
Photo digital painting, aluminum
100 × 150 cm
個人蔵｜Private collection

Flower
2010

フォトデジタルペインティング、アルミマウント
Photo digital painting, aluminum
100 × 70 cm
個人蔵｜Private collection

アバター11
Avatar 11
2009

アニメーション、11チャンネル・ビデオ
（スクエア、カラー、サイレント）
Animation,
11 channel video（square, color, silent）
ループ｜Loop
個人蔵｜Private collection

2

日本再会
Back in Japan

バインド・ドライブ
BIND DRIVE
2010–2011

アニメーション、シングルチャンネル・ビデオ（HD、カラー）
Animation, single channel video（HD, color）
4分50秒（ループ）｜4 min. 50 sec.（loop）
音楽：「絆」長山洋子・影山時則
Music: "Kizuna" sung by NAGAYAMA Yoko and KAGEYAMA Tokinori
個人蔵｜Private collection

9 holes
2012–2013

アニメーション、9チャンネル・ビデオ
(HD、カラー、サウンド)
Animation, 9 channel video (HD, color, sound)
ループ｜Loop
個人蔵｜Private collection

ダテマキ
Datemaki
2013

アニメーション、7チャンネル・ビデオ (HD、カラー)
Animation, 7 channel video (HD, color)
ループ｜Loop
音楽：スコット・アンライン
Music: Scott UNREIN
個人蔵｜Private collection

3

Calling

Calling（ドイツ編）
***Calling*（*German version*）**
2009–2010

アニメーション、シングルチャンネル・ビデオ
(HD、カラー、サウンド)
Animation,
single channel video (HD, color, sound)
7分 (ループ)｜7 min. (loop)
個人蔵｜Private collection

Calling（日本編）
***Calling*（*Japanese version*）**
2014

アニメーション、シングルチャンネル・ビデオ
(HD、カラー、サウンド)
Animation,
single channel video (HD, color, sound)
7分 (ループ)｜7 min. (loop)
個人蔵｜Private collection

Call
2016

フォトデジタルペインティング、アルミマウント
Photo digital painting, aluminum
90 × 60 cm
個人蔵｜Private collection

4

日常の暮らしのなかで
In the Course of Everyday Life

Garden #1
2013

フォトデジタルペインティング、アクリルマウント
Photo digital painting, plexiglas
49 × 49 cm
個人蔵｜Private collection

Garden #2
2013

フォトデジタルペインティング、アクリルマウント
Photo digital painting, plexiglas
49 × 49 cm
個人蔵｜Private collection

Garden #3
2013

フォトデジタルペインティング、アクリルマウント
Photo digital painting, plexiglas
49 × 49 cm
個人蔵｜Private collection

Garden #4
2013

フォトデジタルペインティング、アクリルマウント
Photo digital painting, plexiglas
49 × 49 cm
個人蔵｜Private collection

Garden #5
2013

フォトデジタルペインティング、アクリルマウント
Photo digital painting, plexiglas
49 × 49 cm
個人蔵｜Private collection

Garden #6
2013

フォトデジタルペインティング、アクリルマウント
Photo digital painting, plexiglas
49 × 49 cm
個人蔵｜Private collection

Garden #7
2013

フォトデジタルペインティング、アクリルマウント
Photo digital painting, plexiglas
49 × 49 cm
個人蔵｜Private collection

Garden #8
2013

フォトデジタルペインティング、アクリルマウント
Photo digital painting, plexiglas
49 × 49 cm
個人蔵｜Private collection

鏡
Mirror
2014

アニメーション、2チャンネル・ビデオ
(HD、白黒、サイレント)
Animation, 2 channel video (HD, B&W, silent)
ループ｜Loop
個人蔵｜Private collection

カップル
Couple
2014

アニメーション、シングルチャンネル・ビデオ
(HD、白黒、サイレント)
Animation, single channel video (HD, B&W, silent)
ループ｜Loop
個人蔵｜Private collection

RYG
2014

フォトデジタルペインティング、アクリルマウント
Photo digital painting, plexiglas
56 × 70 cm
個人蔵｜Private collection

Hands
2017

アニメーション、33チャンネル・ビデオ
(HD、カラー)
Animation, 33 channel video
(HD, color)
ループ｜Loop
個人蔵｜Private collection

Twin Tail
2015

フォトデジタルペインティング、アクリルマウント
Photo digital painting, plexiglas
120 × 110 cm
個人蔵｜Private collection

1×1=1
2015

フォトデジタルペインティング、アクリルマウント
Photo digital painting, plexiglas
60 × 90 cm
個人蔵｜Private collection

Shortcake
2014

フォトデジタルペインティング、アクリルマウント
Photo digital painting, plexiglas
110 × 150 cm
個人蔵｜Private collection

オオカミになりたい
I want to be a wolf
2017

アニメーション、シングルチャンネル・ビデオ
(HD、カラー、サイレント)
Animation, single channel video (HD, color, silent)
ループ｜Loop
個人蔵｜Private collection

かくれんぼ
Hide-and-Seek
2017

アニメーション、シングルチャンネル・ビデオ
(HD、カラー、サウンド)
Animation,
single channel video (HD, color, sound)
9分35秒 (ループ)｜9 min. 35 sec. (loop)
歌声：二階堂和美
Singing voice: NIKAIDO Kazumi
藤子・F・不二雄プロ蔵
FUJIKO PRO Co., Ltd.

5

福島尾行
Fukushima Trace

福島尾行
Fukushima Trace
2018

アニメーション、シングルチャンネル・ビデオ (HD、カラー)、
自動演奏ピアノ
Animation, single channel video (HD, color),
player piano
ループ｜Loop
個人蔵｜Private collection

epilogue

死神先生
Dr. Reaper

ガイコツ
Skull
2018

アクリル、木製パネル
Acrylic on wooden panel
72.7 × 60.6 cm
井原信次氏蔵
Collection of IHARA Shinji

チャイム
Doorbell
2018

アクリル、木製パネル
Acrylic on wooden panel
45.4 × 38 cm
川上智子氏蔵
Collection of KAWAKAMI Tomoko

コンセント
Outlet
2018

アクリル、木製パネル
Acrylic on wooden panel
18 × 14 cm
個人蔵｜Private collection

スイッチ
Switch
2018

アクリル、木製パネル
Acrylic on wooden panel
33.3 × 33.3 cm
Artlabo 北舟蔵
Collection of Northern Ark

ダンボール箱
Carton
2018

アクリル、木製パネル
Acrylic on wooden panel
32.1 × 40 cm
個人蔵｜Private collection

浴室
Bathroom
2018

アクリル、木製パネル
Acrylic on wooden panel
80.2 × 80.2 cm
小島祐毅氏蔵
Collection of KOJIMA Yuki

夜空
Night Sky
2018

アクリル、木製パネル
Acrylic on wooden panel
84.1 × 59.4 cm
野田靖氏蔵
Collection of NODA Yasushi

ヤモリ
Gecko
2018

アクリル、木製パネル
Acrylic on wooden panel
40 × 32 cm
吉岡恵美子氏蔵
Collection of YOSHIOKA Emiko

階段
Stairs
2018

アクリル、木製パネル
Acrylic on wooden panel
91 × 65.2 cm
西治コレクション蔵
NISHIJI COLLECTION

---

now
2018

時計
Clock
Ø23 × 3 cm
KEN NAKAHASHI蔵
Collection of KEN NAKAHASHI

関連事業１

トークイベント「佐藤雅晴 尾行」
日　　時：2021年６月26日（土）13：30〜15：00
会　　場：大分県立美術館 １階 アトリウムまたはインターネットによる視聴
参加者数：70名　うちインターネット視聴者22名

関連事業２

トークイベント「佐藤雅晴作品にみる『メメント・モリ』」
日　　時：2021年６月27日（日）13：30〜15：00
会　　場：大分県立美術館 １階 アトリウムまたはインターネットによる視聴
参加者数：58名　うちインターネット視聴者23名

関連事業３

「佐藤雅晴 尾行－存在の不在／不在の存在」
学芸員によるギャラリートーク
日　　時：５月22日（土）・29日（土）、６月５日（土）・12日（土）・19日（土）は14：00〜15：15、６月23日（水）は13：30〜14：45、６月26日（土）は15：15〜16：30
会　　場：大分県立美術館 １階 展示室Ａ
参加者数：５月22日（土）34名、29日（土）33名、６月５日（土）29名、12日（土）25名、19日（土）38名 23日（水）28名、26日（土）42名

サンリオ展
～ニッポンのカワイイ文化 60 年史～

株式会社サンリオは、2020年で創業60年を迎えました。ハローキティやマイメロディなど、450以上のキャラクターを生み出したサンリオの歴史は、世界からも注目されている「カワイイ文化」の歴史そのものといっても過言ではない。本展では、初公開のキャラクター原画や、当時のグッズや出版物のほか、サンリオショップのジオラマや制作室の再現、さらにはキャラクターをテーマとしたアート作品などを含めて展示した。「カワイイ」を生み出すサンリオの成長と発展、その独創的なビジョンを紹介した。

B1 ポスター

会　　期　2021年7月10日（土）～9月5日（日）

休 展 日　無し

開館時間　10：00～19：00（金・土曜日は20：00まで）
※入場は閉館の30分前まで

会　　場　大分県立美術館１階 展示室Ａ

観 覧 料　一般・大学生 1,400（1,200）円
高校・中学生1,000（800）円
小学生800（600）円
３歳以上400（300）円
※（　）内は前売りおよび有料入場20名以上の団体料金、３歳未満は無料

主　　催　サンリオ展実行委員会（公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館、大分合同新聞社、TOSテレビ大分）

後　　援　大分県、大分県教育委員会、NPO法人大分県芸振、J:COM大分ケーブルテレコム株式会社、エフエム大分、NOAS FM、ゆふいんラヂオ局、月刊・シティ情報おおいた、大分県私立幼稚園連合会

特別協賛　大分日産自動車

協　　賛　日出町

企画制作　サンリオ展製作委員会

制作協力　株式会社TMエンタテインメント

関連事業

サンリオファミリークラシック リボンの国の音もだち

日　　時：2021年8月9日（月・祝）【1回目 開場11：30 開演12：00】【2回目 開場15：00 開演15：30】

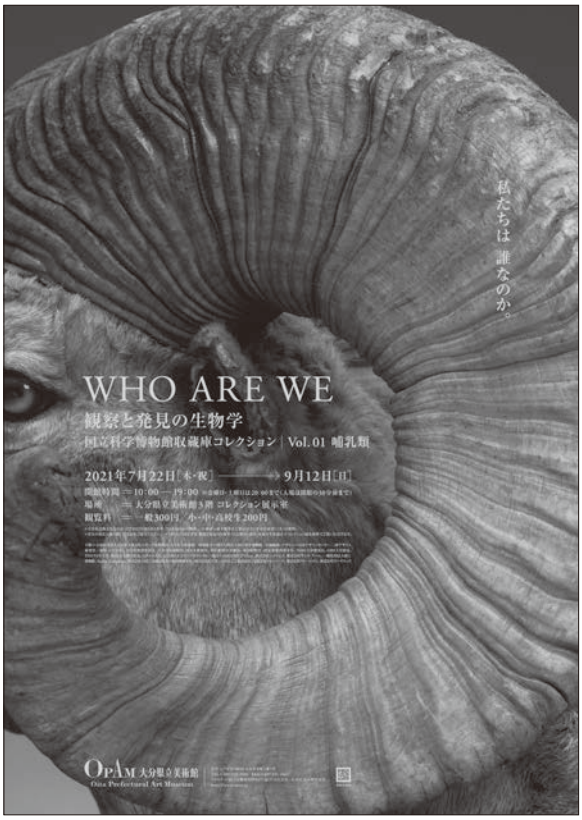
会　　場：iichiko総合文化センター iichikoグランシアタ

料　　金：一般1,500円　25歳以下800円　小学生以下500円　※3歳未満無料（保護者による膝上だっこ）

参 加 者：1回目614人、2回目491人

WHO ARE WE 観察と発見の生物学
国立科学博物館収蔵庫コレクション｜ Vol.01 哺乳類

国立科学博物館の収蔵庫には、膨大な数の標本が保管されているが、その多くはふだん公開されていない。本展覧会は、その収蔵庫の中から世界屈指の動物標本コレクションとして知られる「ヨシモトコレクション」を中心に選りすぐりの哺乳類の標本を紹介するもの。「観察の眼、発見の芽」をテーマに、“声なき標本たち”の姿を通して、見つめる眼（観察）と見つける眼（発見）を育み、動物たちの意外な共通点や私たちの日常とのつながりなど、様々な学びや問いを発見することができる構成とした。



B1 ポスター

会　　期　2021年7月22日（木・祝）～9月12日（日）

休 展 日　なし

開館時間　10：00～19：00
※金曜日・土曜日は20：00まで（入場は閉館の30分前まで）

会　　場　大分県立美術館 3階 コレクション展示室

観 覧 料　一般300円　小・中・高校生200円
・大分県芸術文化友の会 びびKOTOBUKI無料、TAKASAGO無料。
・障がい者手帳等をご提示の方とその付添者（1名）は無料。
・学生の方は入館の際、学生証をご提示ください。
・「WHO ARE WE 観察と発見の生物学」の会期中に限り、本展の半券提示でコレクション展を無料でご覧いただけます。

主　　催　公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館

特別協力　独立行政法人国立科学博物館

企画編集　日本デザインセンター 三澤デザイン研究室

後　　援　大分県、大分県教育委員会、大分合同新聞社、西日本新聞社、朝日新聞大分総局、毎日新聞社、読売新聞西部本社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、 OAB大分朝日放送、エフエム大分、J:COM大分ケーブルテレコム

関連事業

オンライン講演会「標本工場へようこそ」

講　　師：川田伸一郎（国立科学博物館動物研究部研究主幹）

日　　時：令和３年７月31日（土）　15：00-16：30

会　　場：大分県立美術館　２階 研修室・アトリエ

参 加 費：無料

参 加 者：70名

生誕 110 年記念　糸園和三郎展
～魂の祈り、沈黙のメッセージ～

本県中津市出身の洋画家・糸園和三郎（1911-2001）は、昭和初期から人間の内面世界や心象風景をテーマとして、戦後の日本画壇に独自の足跡を残した洋画家である。2021年に生誕110年を迎えることを記念して、糸園の画業を振り返るための展覧会を開催した。大分県立美術館で開催するのは初めてであり、糸園の没後初の大規模な展覧会でもある。

本展では、空襲の被災を逃れた数少ない初期作品から晩年の作品にいたるまで、生涯にわたる代表作を紹介した。点数は、大分県が所蔵する作品のほか、県内外から借用した油彩画やリトグラフなど約80点にのぼる。あわせて、作品の構想を示す習作や筆、パレットなどの画材を初公開した。

さらに本展では、中津市と協力して、主要作品や自筆文献等を調査し、作品の社会的メッセージ性を明らかにした。また、研究成果を図録や会場パネル等で紹介した。

作品の魅力を伝えるための関連イベントとしては、有識者による講演会、学芸員によるギャラリートークの他、当財団に設置されている「おおいた障がい者芸術文化支援センター」との協働で、オンラインワークショップを行った。

B1 ポスター

会　　期　2021年9月18日（土）から10月31日（日）まで44日間
※本展終了後、中津市歴史博物館に巡回。

休 展 日　なし

開館時間　10：00～19：00
※金曜日・土曜日は20：00まで（入場は閉館の30分前まで）

会　　場　大分県立美術館 3階 コレクション展示室

観 覧 料　一般 800（600）円
大学・高校生 500（300）円
※（　）内は前売りおよび20名以上の団体料金
※大分県芸術文化友の会 びびKOTOBUKI無料（同伴者1名半額）、TAKASAGO無料、UME団体料金
※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者（1名）は無料
※学生の方は入場の際、学生証をご提示ください
※本展の会期中に限り、本展半券提示でコレクション展を1回無料でご覧いただけます。

主　　催　公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館

共　　催　大分合同新聞社、OBS大分放送

特別協力　中津市教育委員会

後　　援　大分県、大分県教育委員会、中津市、中津耶馬渓観光協会、大分県民芸術祭実行委員会、NPO法人大分県芸振、西日本新聞社、朝日新聞大分総局、毎日新聞社、読売新聞西部本社、NHK大分放送局、エフエム大分、J:COM大分ケーブルテレコム、NOAS FM

協　　力　土日会

出品目録

no.	作品名	制作年	材質技法	寸法 (cm)	出品歴	所蔵先
1	蜜柑とサクランボ (『図画成績 (中津南部尋常高等小学校)』より)	1920 頃	パステル・紙	37.8×26.7		個人蔵
2	静物	1930	油彩・画布	50.0×60.6		大分県立美術館
3	小児像	1941	油彩・画布	45.5×33.5	第2 回美術文化協会展	大分県立美術館
4	犬のいる風景	1941	油彩・画布	135.0×97.0	第2回美術文化協会展	大分県立美術館
5	老夫	1946	油彩・画布	80.0×53.5		東京都現代美術館
6	母子像	1952	油彩・画布	90.0×116.5	第1回日本国際美術展	大分県立美術館
7	鳥をとらえる女	1953	油彩・画布	91.0×65.5	第17 回自由美術家協会	大分県立美術館
8	叫ぶ子	1953	油彩・画布	60.0×91.0	第2回日本国際美術展	大分県立美術館に寄託
9	金魚と子供	1955	油彩・画布	52.0×40.0		大分市美術館
10	風景 (仮題)	1940	油彩・画布	45.0×52.5		個人蔵
11	父の像	1939	油彩・画布	72.5×61.0		個人蔵
12	風船と少女	1949	油彩・画布	46.0×38.4		大分県立美術館
13	母子像	1950	油彩・画布	80.5×65.5		個人蔵
14	母子 (「母子集」より)	1950	インク・紙	22.5×16.5	自由美術7月展	大分県立美術館
15	ランプの中の団欒 (「母子集」より)	1950	インク・紙	22.5×16.5	自由美術7月展	大分県立美術館
16	麦わら帽子 (「母子集」より)	1950	インク・紙	13.5×11.5	自由美術7月展	大分県立美術館
17	母の鳥 (「母子集」より)	1950	インク・紙	23.2×17.4	自由美術7春季展	中津市木村記念美術館
18	卓子の靴 (「母子集」より)	1951	インク・紙	13.0×19.0	自由美術7月展	大分県立美術館
19	晴着 (「母子集」より)	1951	インク・紙	19.5×10.5	自由美術7月展	大分県立美術館
20	《老眼鏡 (「母子集」より)》のための習作	1951 頃	インク・紙	6.5×10.5		個人蔵
21	眠れる少女	1947	パステル・紙	53.0×41.0		大分県立美術館
22	立った男	1951	コンテ・紙	62.0×46.0		大分県立美術館
23	《架》のための習作	不詳	インク・紙	37.8×26.7		個人蔵
24	架	1955	油彩・画布	116.5×72.5	第19回自由美術家協会展	大分県立美術館
25	顔の列	1961	油彩・画布	105.2×146.6	第25 回自由美術展	福岡市美術館
26	人	1962	油彩・画布	145.5×96.7	第26 回自由美術展	北九州市立美術館
27	風	1964	油彩・画布	145.5×112.5	第6回現代日本美術展	大分県立美術館
28	地の中の蟻	1965	油彩・画布	145.8×112.4	第8回日本国際美術展	福岡市美術館
29	黒い水	1968	油彩・画布	180.5×130.8	第8回現代日本美術展	神奈川県立近代美術館
30	黄色い水	1968	油彩・画布	180.0×130.5	第8回現代日本美術展	神奈川県立近代美術館
31	幕 (足)	1966	油彩・画布	194.0×150.5	第7回現代日本美術展	大分県立美術館
32	幕 (手)	1967	油彩・画布	194.0×150.5	第9回日本国際美術展	大分県立美術館
33	黒い鳩 (仮題)	不詳	鉛筆、インク・紙	34.0×25.0		個人蔵
34	自像	1970	油彩・画布	45.5×38.0		大分県立美術館
35	鳥の壁	1957	油彩・画布	145.0×112.0	第4回日本国際美術展	東京国立近代美術館
36	鳥と青年	1959	油彩・画布	145.0×112.5	第23回自由美術展	大分県立美術館
37	ながれ	1960	油彩・画布	97.0×130.3	第24回自由美術家協会展	大分県立美術館
38	川辺の鳥	1960	油彩・画布	91.0×72.7		大分県立美術館
39	雨の沼	不詳	油彩・画布	41.5×53.4		神奈川県立近代美術館 (北川原コレクション)
40	鳥の壁	1963	油彩・画布	72.7×60.6		大分市美術館

no.	作品名	制作年	材質技法	寸法 (cm)	出品歴	所蔵先
41	小卓上の枯れ花	1962	油彩・画布	45.5×53.0		大分市美術館
42	蔵	不詳	油彩・ガラス板	41.3×32.2		大分県立美術館
43	アパート	1954	油彩・画布	80.0×99.5	第18回自由美術家協会展	大分県立美術館
44	四つのビルディング	1974	油彩・画布	130.0×97.0	第５回樹展	大分市美術館
45	塔 (フローレンス)	1979	油彩・画布	100.0×73.0		大分市美術館
46	だるま船	1976	油彩・画布	97.0×130.3	第７回樹展	大分県立美術館
47	《だるま船》のための習作	不詳	鉛筆、インク・紙	19.3×26.7		個人蔵
48	暮色	1965	油彩・画布	60.0×45.5		東京都現代美術館
49	二本の木	1965	油彩・画布	62.0×53.0		大分市美術館
50	樹 (仮題)	不詳	油彩・画布	45.5×38.0		個人蔵
51	だれもしらないできごと	1988	鉛筆・紙	12.0×16.4		大分県立美術館
52	いじわるなとけい	1988	鉛筆・紙	15.5×12.5		大分県立美術館
53	ヘビのかなしみ	1988	鉛筆・紙	15.5×12.5		大分県立美術館
54	ろばとちょうちょう	1988	鉛筆・紙	12.0×16.4		大分県立美術館
55	古い柿の木と親子のナマズ	1988	鉛筆・紙	16.3×11.8		大分県立美術館
56	赤い風船とあざらし	1988	鉛筆・紙	16.4×12.0		大分県立美術館
57	冽子	1988	鉛筆・紙	16.4×12.0		大分県立美術館
58	《こどもとサッカーボール》のための習作	不詳	インク、パステル・紙	40.9×33.5		個人蔵
59	こどもとサッカーボール	1975	油彩・画布	73.0×53.0		中津市立南部小学校
60	馬	1985	油彩・画布	80.3×65.2		大分県立美術館
61	ひとり	1970	油彩・画布	162.0×130.5	麻生三郎・野見山暁治・糸園和三郎三人展	東京国立近代美術館
62	空と水と地と人と	1970	油彩・画布	180.0×226.0	第１回濤の会	大分県立美術館に寄託
63	風車 (風車売り)	1960	油彩・画布	80.0×65.0		大分県立美術館
64	無花果 (葉)	1971	油彩・画布	162.7×130.8	第10 回現代日本美術展	福岡市美術館
65	無花果 (実)	1971	油彩・画布	162.0×131.2	第10 回現代日本美術展	福岡市美術館
66	手	1980	油彩、プリント・画布	70.0×167.5		大分県立美術館
67	兄の像 (仮題)	不詳	鉛筆・紙	33.5×41.0		個人蔵
68	《ブランコの老人》のための習作	不詳	インク・紙	25.5×18.0		個人蔵
69	老婦と子ども	1974-75	油彩・画布	130.0×130.5	第５回濤の会展	北九州市立美術館
70	車椅子の老婦	1982	油彩・画布	140.0×130.0		大分市美術館
71	ブランコの老人	1979	油彩・画布	181.0×160.0	第６回濤の会展	大分県立美術館
72	土塊	1981	油彩・画布	140.5×180.0	第12回樹展	大分県立美術館
73	阿仁の丘	1977	油彩・画布	112.0×162.0		大分市美術館
74	丘の上の大樹	1991	油彩・画布	91.0×116.7	第14回日本秀作美術展	大分県立美術館
75	耶馬渓 (《ふるさと五彩》より)	1987	リトグラフ・紙	32.0×41.0		個人蔵
76	富貴寺 (《ふるさと五彩》より)	1987	リトグラフ・紙	32.0×41.0		個人蔵
77	夜の別府湾 (《ふるさと五彩》より)	1987	リトグラフ・紙	41.0×32.5		個人蔵
78	臼杵石仏 (《ふるさと五彩》より)	1987	リトグラフ・紙	41.0×32.0		個人蔵
79	竹田「岡城跡」 (《ふるさと五彩》より)	1987	リトグラフ・紙	42.2×32.6		個人蔵
80	作家関連資料 (愛蔵の美術品、愛用の画材、眼鏡、イーゼル、椅子)					

関連事業１

記念講演会

「糸園和三郎　その人と芸術」

講　　師：加藤康彦（さいき城山桜ホール館長）

日　　時：2021年９月18日（土）13：30〜15：00

会　　場：大分県立美術館 ２階 研修室

参加費無料、要事前申込

定員40名満席

関連事業２

学芸員によるギャラリートーク

日　　時：2021年９月23日（木・祝）（参加者数：42名）、10月９日（土）（参加者数：35名）、23日（土）（参加者数：32名）14：00〜15：00

会　　場：大分県立美術館 ３階 コレクション展示室

参加費無料（要展覧会観覧券）

関連事業３

みえない＋みえる＝∞　〜みんなで美術作品を鑑賞しよう〜 vol.3

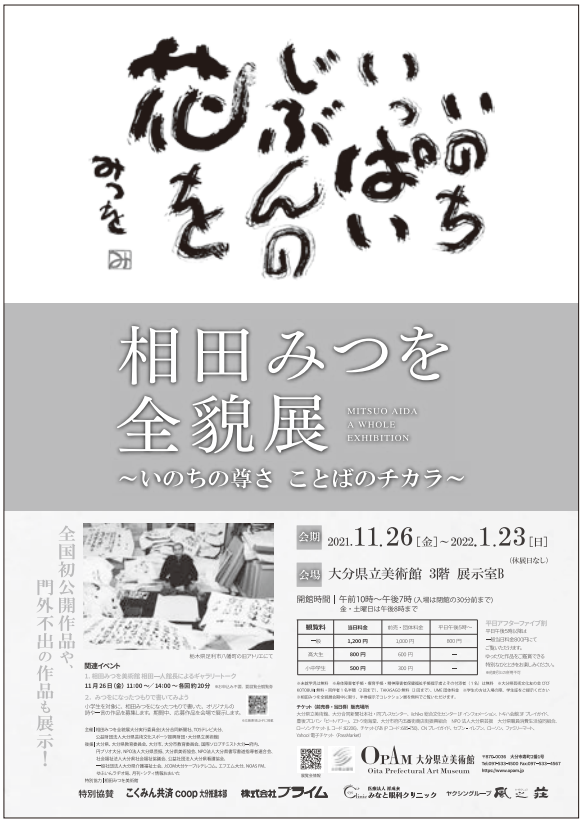
講　　師：林 建太
（視覚障害者とつくる美術鑑賞ワークショップ代表）
衛藤宏章
（視覚障害者とつくる美術鑑賞ワークショップ代表）
田中修二（大分大学教育学部教授）
梶原麻奈未（主任学芸員）

日　　時：2021年９月25日（土）10：30〜13：00（定員８名満席）、14：30〜17：00（定員８名満席）

オンライン開催、参加費無料、要事前申込

相田みつを全貌展
～いのちの尊さ　ことばのチカラ～

栃木県足利市に生まれた相田みつを（1924-1991）は、戦中戦後の動乱期に書の世界に身を投じ、「いのち」の尊さを見つめながら、独特の文字で自らの言葉を書く作風を確立した。1984年の作品集『にんげんだもの』がベストセラーとなり、広い世代の共感と感動を呼びおこしている。本展では、生きる勇気を与えてくれる相田みつをの世界を、代表作をはじめ初公開作品など約130点と貴重な資料を通して紹介した。



B2ポスター

会　　期　2021年11月26日（金）～2022年1月23日（日）

休 展 日　無し

開館時間　10：00～19：00（金・土曜日は20：00まで）
※入場は閉館の30分前まで

会　　場　大分県立美術館 3階 展示室B

観 覧 料　一般1,200（1,000）円
大学・高校生800（600）円
中学・小学生500（300）円
未就学児は無料
※（　）内は前売りおよび有料入場20名以上の団体料金。障がい者手帳をご提示の方とその付添者（1名）は無料。
※平日アフターファイブ割：平日午後5時以降は一般当日料金800円

主　　催　相田みつを全貌展大分実行委員会（大分合同新聞社、TOSテレビ大分、公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館）

後　　援　大分県、大分県教育委員会、大分市、大分市教育委員会、国際ソロプチミスト大分－府内、円ブリオ大分、NPO法人大分県芸振、大分県美術協会、NPO法人大分県書写書道指導者連合会、社会福祉法人大分県社会福祉協議会、公益社団法人大分県看護協会、一般社団法人大分県介護福祉士会、J：COM大分ケーブルテレコム、エフエム大分、NOAS FM、ゆふいんラヂオ局、月刊・シティ情報おおいた

特別協力　相田みつを美術館

特別協賛　こくみん共済coop大分推進本部、株式会社プライム、医療法人祥成会みなと眼科クリニック、ヤクシングループ風之荘

出品目録

no.	作品名	制作年	技法・材質	備考	初公開・初展示
1	逢	1979	墨書		
2	めぐりあい	1980	墨書		
3	原点	1990年頃	墨書		
子どもへのまなざし					
4	てのひらに	1955	ろうけつ染め		
5	暖かく陽の射す庭に	1959	ろうけつ染め		
6	ランドセル	1962	墨書		初公開
7	枯草の土手	1960	ろうけつ染め		
8	おれにそっくり	1989	墨書		
9	つきのさばく	1958	ろうけつ染め		
10	ユリカゴのうた	1962	ろうけつ染め		
11	みんななかよし	1965	ろうけつ染め		初公開
12	点数	1980年代後半	墨書		
13	親は子供を	1980年代後半	墨書		
14	みんなほんもの	1990	墨書		
15	うつくしいものを	1983	墨書		館外初展示
16	本気	1988	墨書		
17	夢はでっかく	1988	墨書		
19	どのような道を	1973	墨書		
自己を見つめて					
20	いろいろあるんだな	1981	墨書		館外初展示
21	いちずに一本道	1980年代後半	墨書		
22	七転八倒	1980年代後半	墨書		
23	受身	1972	墨書		
24	懦夫凛凛	1986	墨書		
25	いちばん	1970年代中頃	墨書		初公開
26	座右銘	1980	墨書		
27	約束	1985	墨書		
28	苔のつぶやき	1980年頃	墨書		
29	中ぶらりん	1991	墨書		
30	水道管	1985	墨書		
31	肥料	1990	墨書		
32	身近かな人の	1961	墨書		
33	怨憎会苦	1990	墨書		
34	かんのん讃歌	1987	墨書		
35	おさい銭	1985	墨書		
36	一病息災	1981	墨書		
37	エンジン	1980年代後半	墨書		
38	いのちいっぱい	1991	墨書		

no.	作品名	制作年	技法・材質	備考	初公開・初展示
39	不	1980	墨書		
40	人生の的	1988	墨書		
41	どじょう	1986	墨書		
42	看板	1970年代前半	墨書		
43	道　(いちずに一本道)	1980	墨書		
44	具体的に	1970	墨書		
45	どうもがいても	1980	墨書		
46	しんじつ	1970年代前半	墨書		初公開
47	『のに』	1981	墨書		
48	くちではなあ	1980年代後半	墨書		
49	やっかいなもの	1990	墨書		

にんげんだものへの道

50	にんげんだもの	1980	墨書	複製	
51	ただいるだけで	1985年頃	墨書		
52	その時の出逢いが	1980	墨書		
53	ひとりしずか	1985	墨書	日めくり　ひとりしずか　原紙	館外初展示
54	きれいな玄関	1985	墨書	日めくり　ひとりしずか　原紙	館外初展示
55	にんげんだもの	1982	墨書	日めくり　にんげんだもの　原紙	館外初展示
56	うそはいわない	1991	墨書	日めくり　にんげんだもの　原紙	館外初展示
57	背筋をのばして	1991	墨書	日めくり　にんげんだもの　原紙	館外初展示
58	花を支える枝	1975	墨書		
59	うばい合えば	1989	墨書		
60	懺	1978	墨書		
61	そのままで	1980年代後半	墨書		
62	花はただ咲く	1970年代後半	墨書		
63	つまづいたって	1980	墨書		
64	自分の花	1970	墨書		
65	あとじゃ	1980年頃	墨書		
66	その時	1970年代後半	墨書		
67	アノバチ コノバチ	1981	墨書		
68	おてんとうさまの	1980	墨書		
69	柔軟心	1970年代後半	墨書		
70	ぐち	1977	墨書		
71	なまけると	1980	墨書		
72	うれい	1987	墨書		
73	だれにだって	1980年代後半	墨書		
74	待つ	1976	墨書		
75	生きているうち	1980	墨書		
76	毎日少しづつ	1980年代	墨書		
77	いまが大事	1982	墨書		
78	やれなかった	1980年代中頃	墨書		
79	自分の番　(いのちのバトン)	1975	墨書		

no.	作品名	制作年	技法・材質	備考	初公開・初展示
80	いのちの根	1979	墨書		
81	かんがえてばかりいると	1983	墨書		館外初展示
82	一生勉強	1989	墨書		
83	にんげんだもの	1980年代中頃	墨書		

みつをとろうけつ染め

84	逢	1969年頃	ろうけつ染め		
85	縁	1970年代中頃	カブロン染め		初公開
86	人間思慕	1960年代後半	ろうけつ染め		
87	あたらしい門出	1960年頃	ろうけつ染め		
88	竹林	1970年頃	ろうけつ染め		
89	真実	1950年代後半	ろうけつ染め		
90	ひとつの事でも	1960年頃	ろうけつ染め		

みつを以前のみつを

91	筆を持って	1950年代前半	墨書		
92	落葉松	1951	墨書		
93	「鄭文公碑」臨書　一	1947	墨書		
94	「鄭文公碑」臨書　二	1947	墨書		
95	「鄭文公碑」臨書　三	1947	墨書		
96	「鄭文公碑」臨書　四	1947	墨書		
97	「鄭文公碑」臨書　五	1947	墨書		
98	「鄭文公碑」臨書　六	1947	墨書		
99	四弘誓願文2	1975	墨書		
100	四弘誓願文1	1974	墨書		
101	四弘誓願文3	1980	墨書		
102	佛	1975年頃	墨書		
103	般若心経	1980	墨書		
104	未練ありて	1963	墨書		
105	あけ方の	1970年代後半	墨書		
106	いのちあるかぎりは	1990	墨書		

自分の言葉・自分の書を求めて

107	雨の日には…	1991	墨書		
108	道　（長い人生にはなあ）	1983	墨書		館外初展示
109	泣	1990	墨書		
110	しあわせはいつも	1990	墨書		
111	しあわせはいつも	1970	ポスターカラー		
112	生きていて	1974	墨書		
113	外灯	1991	墨書		
114	いま ここ じぶん	1990	墨書		
115	感動とは	1988	墨書		
116	枯れたすすき	1990	墨書		

no.	作品名	制作年	技法・材質	備考	初公開・初展示
117	根	1975	墨書		
118	根さえ	1991	墨書		
119	一生燃焼	1985	墨書		
120	道　（道はじぶんでつくる）	1991	墨書		
121	おかげさん	1987	墨書		
122	一とは原点（絶筆）	1991	墨書		
123	セトモノ	1980	墨書		
124	いのち	1990	墨書	複製	
125	人の為	1987	墨書		
126	親切という名の	1984	墨書		
127	そっとしておく	1980年代後半	墨書		
128	朝シャン	1990	墨書		
129	日日是好日	1980年代後半	墨書		

戦争をテーマにした作品

130	戦争	1990年頃	墨書		
131	ひぐらしの声	1988	墨書		
132	挽歌『業』	1991	墨書		
133	願	1986	墨書		

関連事業１

相田みつを美術館　相田一人館長によるギャラリートーク

日　　時：11月26日（金）11：00／14：00
　　11月27日（土）13：00／16：00
　　11月28日（日）11：00／13：00
　　12月17日（金）11：00／14：00
　　12月18日（土）14：30／16：30
　　12月19日（日）11：00／13：00
　　1月22日（土）11：00／14：00
　　1月23日（日）11：00／13：00

会　　場：大分県立美術館３階 展示室Ｂ

参 加 者：各回30名程度

関連事業２

朗読とピアノで味わう相田みつをの世界
～朗読グループ「虹」によるミニライブ

日　　時：令和３年12月18日（土）
　　【１回目 11：00～11：30】
　　【２回目 13：30～14：00】

会　　場：大分県立美術館３階 ホワイエ（展示室Ｂ前）

参 加 者：１回目75名　２回目85名

GENKYO 横尾忠則
原郷から幻境へ、そして現況は？

1960年代初頭よりグラフィック・デザイナー、イラストレーターとして活動を開始し、日本の土俗的なモティーフとポップ・アート的な感覚を融合させた独自の表現で注目された横尾忠則（1936年生まれ）の生涯の軌跡をたどる個展。特に、「画家・芸術家」へと活動領域を移し、斬新なテーマと表現による作品を次々と発表し、国内外で高い評価を得た1980年代から現在の活動に焦点を当てた。大分初の大規模個展として、絵画を中心に、グラフィックの代表作を加えた豊富な出品作品によって横尾忠則の生涯の展開を辿りながら、その芸術の特性を明らかにする試みとして、愛知県美術館、東京都現代美術館に続き開催した。

A4フライヤー

会　　期　2021年12月4日（土）～2022年1月23日（日）

休 展 日　なし

開館時間　10：00～19：00
※金・土曜日は20：00まで（入場は閉館の30分前まで）

会　　場　大分県立美術館 1階 展示室A

観 覧 料　一般 1,200（1,000）円
大学・高校生 1,000（800）円
※（　）内は前売りおよび20名以上の有料団体料金
※中学生以下は無料
※大分県芸術文化友の会 びびKOTOBUKI無料（同伴者1名半額）、TAKASAGO無料、UME団体料金
※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者（1名）は無料
※学生の方は入場の際、学生証をご提示ください

主　　催　公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館、朝日新聞社、文化庁、独立行政法人日本芸術文化振興会

後　　援　大分県、大分県教育委員会、大分県民芸術文化祭実行委員会、NPO法人大分県芸振、大分合同新聞社、西日本新聞社、エフエム大分、J:COM大分ケーブルテレコム、大分経済新聞

特別協力　横尾忠則現代美術館 、国立国際美術館

共　　催　OAB 大分朝日放送

出品目録

no.	題名	制作年	素材	所蔵者
I　原郷から 1936-1960				
誕生　受胎された霊感				
1	受胎された霊感	1991	アクリル、布、紙、 コラージュ・カンヴァス、額	兵庫県立美術館
2	星の子	1996	アクリル・カンヴァス	兵庫県立美術館
3	ぼくはヘレン・ケラー女史と同じ6月27日に父の弟夫婦の間に生まれて、横尾家に養子として迎えられた。養父母はぼくを橋の下で拾ってきたと言った。小さい頃から星空を仰ぎながらぼくはぼくの運命についていつも空想していた。そして星のように点滅するホタルに自分を譬えた。見えない守護霊と子の歳のネズミがぼくの長い航海の伴侶であることをぼくは知っている。	2001	アクリル・カンヴァス	作家蔵（東京都現代美術館寄託）
戦争と戦後　少年時代				
4	1945年、夏	1996	アクリル・カンヴァス	作家蔵（広島市現代美術館寄託）
5	戦後	1985	シルクスクリーンによる釉薬・ セラミック	公益財団法人アルカンシエール美術財団／原美術館コレクション
6	武蔵と小次郎（模写）	1941年頃	鉛筆、クレヨン・紙	作家蔵
7	龍	1944年頃	墨、水彩・紙	作家蔵
8	想い出と現実の一致	1998	油彩、コラージュ・カンヴァス	富山県美術館
9	この川のある風景はぼくのなかの原風景である。外で行水する女達も原風景のひとつである。そして記憶にある最初の映画は「ターザン」だった。これもぼくの原風景で今もターザンに憧れている。	2001	油彩、コラージュ・カンヴァス	中村勝之
織物祭　西脇時代				
10	西高祭（兵庫県立西脇高等学校生徒会）	1953/1985	オフセット・紙（レプリカ）	作家蔵
11	織物祭（西脇市）	1955/1985	オフセット・紙（レプリカ）	作家蔵
12	総額100万円大福引　西脇の大せいもん払 （西脇市商店連合会）	1955	オフセット・紙	国立国際美術館
13	コケシテープ（コケシテープ製造元）	1956	オフセット・紙	国立国際美術館
14	岩と水	1954	油彩、砂・カンヴァス	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）
15	ヰタ・セクスアリス	1993	アクリル・カンヴァス	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）
デザイナー誕生　神戸時代				
16	白浜―喜びも悲しみも幾歳月	2006	油彩、コラージュ・カンヴァス（2枚組）	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）
17	道化座第22回公演　夜の来訪者（道化座）	1957	オフセット・紙	国立国際美術館
19	『日蘭』通商三五〇周年記念の夕べ（関西日蘭協会）	1959	シルクスクリーン・紙	国立国際美術館
18	日米対抗レスリング大会 （関西アマチュアーレスリング協会）	1957	オフセット・紙	国立国際美術館
20	中山ツヤ洋裁教室生徒募集［緑］（中山ツヤ洋裁教室）	1959	シルクスクリーン・紙	国立国際美術館
II　越境 1960-1981				
デザインセンターの銀座				
21	外山雄三指揮　大阪フィルハーモニー交響楽団 イヨルク・デームス（京都勤労者音楽協議会）	1963	オフセット・紙	国立国際美術館
22	デーネシュ・コバチ ミハイ・ベッヒヤー 民族歌舞団わらび座によるにほんの歌とおどり （京都勤労者音楽協議会）	1961	オフセット・紙	国立国際美術館

no.	題名	制作年	素材	所蔵者
23	ペギー葉山リサイタル　春日八郎艶歌を歌う (京都勤労者音楽協議会)	1964	オフセット・紙	国立国際美術館
24	ハウナニ・カハレアイ　レイモンド・ジュット 朝丘雪路リサイタル (京都勤労者音楽協議会)	1964	オフセット・紙	国立国際美術館
アングラの新宿				
25	À LA MAISON DE M. CIVEÇAWA (ガルメラ商会)	1965	シルクスクリーン・紙	東京都現代美術館
26	TADANORI YOKOO	1965	シルクスクリーン・紙	国立国際美術館
27	都市とデザイン	1965	シルクスクリーン・紙	国立国際美術館
28	切断された小指に捧げるバラード	1966	シルクスクリーン・紙	東京都現代美術館
29	腰巻お仙 (劇団状況劇場)	1966	シルクスクリーン・紙	東京都現代美術館
30	ジョン・シルバー (劇団状況劇場)	1967	シルクスクリーン・紙	国立国際美術館
31	続ジョン・シルバー (劇団状況劇場)	1968	シルクスクリーン・紙	国立国際美術館
32	天井桟敷・定期会員募集 (天井桟敷)	1967	シルクスクリーン・紙	国立国際美術館
33	ヤクザ映画　戦後日本映画のひとつの流れ (草月アートセンター、日本読書新聞)	1968	シルクスクリーン・紙	国立国際美術館
34	由比正雪 (劇団状況劇場)	1968		国立国際美術館
35	細江英公写真展　土方巽と日本人　鎌鼬の書 新しい人へ	1968	シルクスクリーン・紙	国立国際美術館
責場　プロセスの提示				
36	責場A	1969	シルクスクリーン・紙	東京都現代美術館
37	責場B	1969	シルクスクリーン・紙	東京都現代美術館
38	責場C	1969	シルクスクリーン・紙	東京都現代美術館
39	第六回東京国際版画ビエンナーレ展 (東京国立近代美術館)	1968	オフセット・紙	国立国際美術館
40	第六回東京国際版画ビエンナーレ展　図録	1968	装幀	個人蔵
41	日本万国博覧会せんい館 (日本繊維館協力会)	1969		横尾忠則現代美術館
活動の広がり　横尾忠則というメディア				
42	新宿泥棒日記 (創造社)	1968	シルクスクリーン・紙	国立国際美術館
43	『週刊少年マガジン』 (講談社) 表紙	1970	表紙デザイン、９冊	
44	一柳慧作曲オペラ横尾忠則を歌う。 (The END Record)	1969	LP レコード (２枚組)	作家蔵
ワンダーランド　楽園を索めて				
45	Wonderland	1971	オフセット・紙	国立国際美術館
46	XMAS PARADISE (東急百貨店)　※以下計６点	1971	オフセット・紙	京都国立近代美術館
47	SUNTRY WHISKY WHITE (サントリー)	1978	オフセット・紙	京都国立近代美術館
48	AKADAMA Punch (サントリー)	1978	オフセット・紙	京都国立近代美術館
49	SUNTORY VODKA (サントリー)	1978	オフセット・紙	京都国立近代美術館
50	SUNTORY BRANDY V. O. (サントリー)	1978	オフセット・紙	京都国立近代美術館
51	SUNTORY MILD VODKA (サントリー)	1978	オフセット・紙	京都国立近代美術館
52	SUNTORY DRY GIN (サントリー)	1978	オフセット・紙	京都国立近代美術館
53	ターザンがやってくる (青)	1974	シルクスクリーン・紙	町田市立国際版画美術館

no.	題名	制作年	素材	所蔵者
三島由紀夫　終りの美学				
54	終りの美学	1966	シルクスクリーン・紙	国立国際美術館
55	通し狂言　椿説弓張月（国立劇場）	1969	シルクスクリーン・紙	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）
56	新輯版 薔薇刑（集英社）	1971	装幀	作家蔵
57	男の死あるいは三島由紀夫とR.ワーグナーの肖像	1983	アクリル、塗料、石膏、骨、木・カンヴァス	横尾忠則現代美術館
58	死の愛	1994	アクリル・カンヴァス	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）
ピンクガールズ　無作法な娘たち				
59	電話	1966	アクリル・カンヴァス	高松市美術館
60	オートバイ	2002	アクリル・カンヴァス	黒河内俊
61	お堀 part II	2005	アクリル・カンヴァス	黒河内俊
62	お堀 part III	2005	アクリル・カンヴァス	個人蔵
63	かざぐるま2004	2004	アクリル・カンヴァス	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）
64	金歯	1966	アクリル・カンヴァス	永井一正
65	歯磨き	1966	アクリル・カンヴァス	東京都現代美術館
66	モナリザ	1966	アクリル・カンヴァス	岡野誠二
67	自画像のある風景	1966	アクリル・カンヴァス	成瀬蔦枝
68	花嫁	1966	アクリル・カンヴァス	東京都現代美術館
69	テレビ	2002	アクリル・カンヴァス	黒河内俊
70	反射	1966-2007	アクリル・カンヴァス	関邦治
71	終りの美学	1966	アクリル・カンヴァス	個人蔵（京都国立近代美術館寄託）
72	制作中	1966	アクリル、鉛筆・カンヴァス	宇野亞喜良
アンリ・ウッソー・ヨコオ				
73	アンリ・ルソー「眠れるジプシー」より	1967	油彩・カンヴァス	姫路市立美術館
74	アンリ・ルソー「静物」より	1967	油彩・カンヴァス	姫路市立美術館
75	アンリ・ルソー「フリュマンス・ビッシュの肖像」より	2016	アクリル・カンヴァス	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）
76	アンリ・ルソー「フランス共和国」より	2016	アクリル・カンヴァス	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）
77	ルソーのY字路	2007	アクリル・カンヴァス	姫路市立美術館
78	アンリ・ルソー「シャラントン＝ル＝ポン」より	2016	アクリル・カンヴァス	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）
79	アンリ・ルソー「M夫人の肖像」より（未完成）	制作年不詳	アクリル・カンヴァス	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）
80	死のトライアングル	2006	アクリル・カンヴァス	姫路市立美術館
81	正確な寸法で描かれたルソー像	2008	アクリル・カンヴァス	姫路市立美術館
82	アンリ・ルソー「フットボールをする人々」より	1967	油彩・カンヴァス	姫路市立美術館
83	アンリ・ルソー「子どものお祝い」より	1967	油彩・カンヴァス	姫路市立美術館
84	アンリ・ルソー「森のなかの散歩」より	1967	油彩・カンヴァス	姫路市立美術館
85	アンリ・ルソー「過去と現在あるいは哲学的思考」より	2016	アクリル・カンヴァス	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）
86	うちの女房にゃ髭がある	2006	アクリル・カンヴァス	姫路市立美術館
87	「すっきりした」	2006	アクリル・カンヴァス	姫路市立美術館
88	アンリ・ルソー「第22回アンデパンダン展に参加するよう芸術家たちを導く自由の女神」より	2016	アクリル・カンヴァス	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）
89	アンリ・ルソー「静物、異国の果物」より（未完成）	2016-19	アクリル・カンヴァス	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）
90	アブサンを飲む子どもの肖像	2006	アクリル・カンヴァス	姫路市立美術館

no.	題名	制作年	素材	所蔵者
ニューヨークとインド				
91	NEW YORK ポスター・オリジナルズ (ニューヨーク近代美術館)	1968/2016	オフセット・紙	作家蔵
92	続これがアメリカだ！（読売新聞社）	1968	オフセット・紙	国立国際美術館
93	THE TRIP [PETER FONDA] (東和)	1968	オフセット・紙	国立国際美術館
94	悩み果てない巨人国	1969-2013	シルクスクリーン・紙	作家蔵
95	War Is Over! ジョン＋ヨーコ・レノンのよびかける 愛と平和のクリスマス・パーティー	1969	オフセット・紙	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）
96	聖シャンバラ　空其地	1974	シルクスクリーン、オフセット・紙	東京都現代美術館
97	聖シャンバラ　火其地	1974	シルクスクリーン、オフセット・紙	東京都現代美術館
98	聖シャンバラ　水其地	1974	シルクスクリーン、オフセット・紙	東京都現代美術館
99	聖シャンバラ　水其天	1974	シルクスクリーン、オフセット・紙	東京都現代美術館

III　幻境 1981-2000

いわゆる画家宣言　画家の誕生				
100	画家の自画像	1982	アクリル、ジェッソ・カンヴァス	富山県美術館
101	解かれた第七の封印―画家の誕生	1991	アクリル、その他の顔料、毛皮、ベル、 金属、鏡、ラバー・カンヴァス、額	セゾン現代美術館
102	20年目のピカソ	2001	油彩、コラージュ・カンヴァス	東京都現代美術館
森・肉体・神話／切り裂かれたカンヴァス				
103	Artist in Aokigahara, December 10, 1983	1984	油彩・カンヴァス	兵庫県立美術館
104	Maurizio, Nicola and Sandro in Varese, June 1, 1984 (No. 4)	1984	アクリル・カンヴァス	富山県美術館
105	Kusanagi No Tsurugi	1985	油彩、鏡・カンヴァス	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）
106	滝壺	1985-87	油彩、鏡・カンヴァス	セゾン現代美術館
107	赤い叫び	1983	アクリル、電飾・カンヴァス	横尾忠則現代美術館
108	安らかに眠れ	1987	油彩、布・カンヴァス	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）
109	浪漫主義者の接吻	1986	油彩・カンヴァス	愛知県美術館
滝　それは夢の中からやってきた				
110	ミケランジェロと北斎の因果関係	1990	アクリル・カンヴァス	横尾忠則現代美術館
111	沈黙の滝	1991	アクリル・カンヴァス	個人蔵
112	Are You Ready for Reading the Book of Yoichiro Minami?	1992	油彩、アクリル・カンヴァス	作家蔵（東京都現代美術館寄託）
113	Twelve Kegon Falls	1992	アクリル・ロールスクリーン	作家蔵（東京都現代美術館寄託）
今ハ昔				
114	皮膚呼吸と肺呼吸	1996	アクリル・カンヴァス	佐藤照代
115	二十九の瞳	1995	油彩・カンヴァス	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）
116	真実が現実になる時	1994	アクリル・カンヴァス	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）
117	実験報告	1996	油彩・カンヴァス	東京都現代美術館
118	300年の宴	1996	アクリル・カンヴァス	作家蔵（東京都現代美術館寄託）
119	裂れた星空	1995	油彩・カンヴァス	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）

no.	題名	制作年	素材	所蔵者
彼岸へ　懐かしい死者たち				
120	骨	1999	油彩・カンヴァス	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）
121	彼岸へ	2000	油彩・カンヴァス	作家蔵（東京都現代美術館寄託）
122	友の不在を思う	2003	油彩・カンヴァス	横尾忠則現代美術館
123	木花開耶媛の復活	1998	油彩、コラージュ・カンヴァス	作家蔵（東京都現代美術館寄託）
赤の魔宮				
124	従順な読者の侵入	1997	油彩、アクリル・カンヴァス	作家蔵
128	水のある赤い風景	1996	アクリル・カンヴァス	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）
126	死の島でY氏の死の幻想を見たターザン	2000	油彩、コラージュ・カンヴァス	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）
127	星を翔ける男	1996	アクリル・カンヴァス	作家蔵
125	モーツァルトの脳みそ	1996	アクリル・カンヴァス	横尾忠則現代美術館
129	天の足音	1996	アクリル・カンヴァス	作家蔵（広島市現代美術館寄託）
IV　現況 2000-現在				
Y字路				
130	暗夜光路　N市-I	2000	アクリル・カンヴァス	横尾忠則現代美術館
131	暗夜光路　N市-II	2000	アクリル・カンヴァス	個人蔵、東京 （横尾忠則現代美術館寄託）
132	暗夜光路　N市-III	2000	アクリル・カンヴァス	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）
133	暗夜光路　N市-IV	2000	アクリル・カンヴァス	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）
134	暗夜光路　道祖神	2001-04	油彩・カンヴァス	富山県美術館
135	暗夜光路　64の風景	2001	油彩・カンヴァス	熊本市現代美術館
136	朱い水蒸気	2002	油彩・カンヴァス	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）
137	魂と肉体の交差	2002	油彩・カンヴァス	日本テレビ放送網株式会社
138	想い出劇場	2007	アクリル、グワッシュ・カンヴァス	個人蔵（横尾忠則現代美術館寄託）
139	夢千代日記	2007/10	油彩・カンヴァス	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）
140	黒い空洞	2014	アクリル・カンヴァス	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）
141	赤い故郷	2008	アクリル・カンヴァス	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）
142	下田幻想	2007	油彩・カンヴァス	作家蔵
143	芸術と平和	2006	油彩・カンヴァス	広島市現代美術館
144	如何に生きるか	2012	油彩・カンヴァス	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）
反復と変奏				
145	人生にはゴールが無い	2005	油彩、アクリル・カンヴァス	国立国際美術館
146	銭湯	2002	油彩・カンヴァス	京都国立近代美術館
147	海を泳ぐ	2012	アクリル・カンヴァス	作家蔵
150	Wの惑星	2005	油彩、コラージュ・カンヴァス	作家蔵
148	モナリザとタトゥー	2003	アクリル・カンヴァス	横尾忠則現代美術館寄託
152	隠されたモナリザ	2003	アクリル・カンヴァス	京都国立近代美術館
151	エルザの叫び	2005	油彩・カンヴァス	J. SUZUKI
149	もうひとつのモナリザ	2012	アクリル・カンヴァス	作家蔵
153	燃える空	2008	油彩、コラージュ・カンヴァス	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）
154	そして薔薇	2005	油彩、コラージュ・カンヴァス	作家蔵

no.	題名	制作年	素材	所蔵者
156	アラビアン・ドリーム A・N	2015	アクリル・カンヴァス	作家蔵
155	アラビアン・ドリーム A Desert under the Moon	2015	アクリル・カンヴァス	作家蔵
157	RK 2	2015	アクリル・カンヴァス	作家蔵
158	ブルーアイランド	2008	アクリル・カンヴァス	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）
横尾によって裸にされたデュシャン、さえも				
159	東野さんの海底葬	2006	アクリル・カンヴァス	作家蔵
161	マルセル・デュシャンとアメリカ	2016	アクリル・カンヴァス	作家蔵
160	マグリット事典	2015	アクリル・カンヴァス	作家蔵
163	鏡の中の花嫁でさえも	2008/2021	プリマグラフィ	作家蔵
165	彼女のお尻は熱い	1966/2007	アクリル・カンヴァス	田村哲也
162	デュシャンピアン	2010-13	油彩・カンヴァス	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）
164	踊るシェヘラザード	2010-12	油彩・カンヴァス	作家蔵
166	二人の"D"	2005	油彩・カンヴァス	国立国際美術館
167	愛のアラベスク	2012	油彩・カンヴァス	作家蔵
168	エキゾチズム	2015	油彩・カンヴァス	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）
169	あなたは善意の人ですか？	1988	油彩、布・カンヴァス	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）
170	皆は一人のため、一人は皆のために	1993	テクナメーション	作家蔵
171	「マルセル・デュシャンとフォアステーの滝」への返礼		資料	作家蔵
172	落下する女１	2010	油彩・カンヴァス	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）
173	落下する女２	2010	油彩・カンヴァス	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）
174	落下する女３	2010/2021	プリマグラフィ	作家蔵
謎の女				
175	ヒキガエルと女	2017	油彩・カンヴァス	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）
176	トイレットペーパーと女	2017	油彩・カンヴァス	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）
177	エジソンと点滴	2018	油彩・カンヴァス	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）
178	キャベツの女	2017	油彩・カンヴァス	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）
肖像図鑑				
179-400	「日本の作家」より222点	2006〜2013	主にアクリル・カンヴァス	作家蔵
Y字路の彼方へ　新たなる冒険／冒険再び				
401	人生浴場	2004	油彩・カンヴァス	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）
402	Picasso misses his wives	2014	アクリル・カンヴァス	国立国際美術館
403	神は死んだ	2009	油彩・カンヴァス	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）
404	城崎幻想	2006	油彩・カンヴァス	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）
405	ジュール・ヴェルヌの海	2006	アクリル、コラージュ・カンヴァス	世田谷美術館
406	戦争の涙	2009	油彩・カンヴァス（２枚組）	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）
407	原郷	2019	油彩・カンヴァス	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）
408	ギルガメッシュとMP	2019	油彩・カンヴァス	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）
409	追憶あれこれ	2019	油彩・カンヴァス	作家蔵（横尾忠則現代美術館寄託）

no.	題名	制作年	素材	所蔵者
原郷の森				
410	T+Y自画像	2018	油彩・カンヴァス	個人蔵
411	寒山拾得 2020	2019	油彩・カンヴァス、襖の引手（2枚組）	作家蔵
412	教典と箒	2019	油彩・カンヴァス、襖の引手	作家蔵
413	突発性難聴になった日	2019	油彩、アクリル・カンヴァス（2枚組）	作家蔵 （右画面：横尾忠則現代美術館寄託）
414	最初の晩餐	2020	油彩・カンヴァス	作家蔵
タマ、帰っておいで	★会場内のあちこちにタマがいます。ぜひ探してみてください！★			
415	タマ、帰っておいで　001　自宅にて	2014	アクリル・カンヴァス	作家蔵
416	タマ、帰っておいで　002　自宅にて	2014	アクリル・カンヴァス	作家蔵
417	タマ、帰っておいで　003	2014	アクリル・カンヴァス	作家蔵
418	タマ、帰っておいで　005	2014	アクリル・カンヴァス	作家蔵
419	タマ、帰っておいで　007 玉川病院にて（78歳の誕生日に）	2014	アクリル・カンヴァス	作家蔵
420	タマ、帰っておいで　008　東宝スタジオにて	2014	アクリル・カンヴァス	作家蔵
421	タマ、帰っておいで　009	2014	アクリル・カンヴァス	作家蔵
422	タマ、帰っておいで　010　玉川病院にて	2014	アクリル・カンヴァス	作家蔵
423	タマ、帰っておいで　011　玉川病院にて	2014	アクリル・カンヴァス	作家蔵
424	タマ、帰っておいで　013	2014	アクリル・カンヴァス	作家蔵
425	タマ、帰っておいで　014　自宅にて	2014	アクリル・カンヴァス	作家蔵
426	タマ、帰っておいで　015　自宅にて	2014	アクリル・カンヴァス	作家蔵
427	タマ、帰っておいで　016　自宅にて	2014	アクリル・カンヴァス	作家蔵
428	タマ、帰っておいで　017　自宅にて	2014	アクリル・カンヴァス	作家蔵
429	タマ、帰っておいで　020 NHK出版　富士資料センターにて	2015	アクリル・カンヴァス	作家蔵
430	タマ、帰っておいで　021	2015	アクリル・カンヴァス	作家蔵
431	タマ、帰っておいで　022 NHK出版　富士資料センターにて	2015	アクリル・カンヴァス	作家蔵
432	タマ、帰っておいで　023　自宅にて	2016	アクリル・カンヴァス	作家蔵
433	タマ、帰っておいで　024	2016	アクリル・カンヴァス	作家蔵
434	タマ、帰っておいで　025	2016	アクリル・カンヴァス	作家蔵
435	タマ、帰っておいで　026	2016	アクリル・カンヴァス	作家蔵
436	タマ、帰っておいで　027	2016	アクリル・カンヴァス	作家蔵
437	タマ、帰っておいで　028	2016	アクリル・カンヴァス	作家蔵
438	タマ、帰っておいで　029	2016	アクリル・カンヴァス	作家蔵
439	タマ、帰っておいで　030	2016	アクリル・カンヴァス	作家蔵
440	タマ、帰っておいで　031　自宅にて	2017	アクリル・カンヴァス	作家蔵
441	タマ、帰っておいで　033　自宅/アトリエにて	2015-17	油彩・カンヴァス	作家蔵
442	タマ、帰っておいで　034	2017	アクリル・カンヴァス	作家蔵
443	タマ、帰っておいで　035　アトリエにて	2017	アクリル・カンヴァス	作家蔵
444	タマ、帰っておいで　036　自宅にて	2017	アクリル・カンヴァス	作家蔵
445	タマ、帰っておいで　037 つくば市 ノバホールにて	2017	アクリル・カンヴァス	作家蔵
446	タマ、帰っておいで　038　自宅にて	2017	アクリル・カンヴァス	作家蔵
447	タマ、帰っておいで　039　自宅にて	2018	アクリル・カンヴァス	作家蔵

no.	題名	制作年	素材	所蔵者
448	タマ、帰っておいで　040　蔦温泉旅館にて	2017	アクリル・カンヴァス	作家蔵
449	タマ、帰っておいで　041 十和田市現代美術館にて（公開制作）	2017	アクリル・カンヴァス	作家蔵
450	タマ、帰っておいで　042　東宝スタジオにて	2017	アクリル・カンヴァス	作家蔵
451	タマ、帰っておいで　043　西脇ロイヤルホテルにて	2017	アクリル・カンヴァス	作家蔵
452	タマ、帰っておいで　044　西脇ロイヤルホテルにて	2017	アクリル・カンヴァス	作家蔵
453	タマ、帰っておいで　045　横尾忠則現代美術館にて	2017	アクリル・カンヴァス	作家蔵
454	タマ、帰っておいで　046　玉川病院にて	2017	アクリル、コラージュ・カンヴァス	作家蔵
455	タマ、帰っておいで　047　玉川病院にて	2017	アクリル、コラージュ・カンヴァス	作家蔵
456	タマ、帰っておいで　048　玉川病院にて	2017	アクリル、コラージュ・カンヴァス	作家蔵
457	タマ、帰っておいで　050	2017	アクリル・カンヴァス	作家蔵
458	タマ、帰っておいで　051　東宝スタジオにて	2017	アクリル・カンヴァス	作家蔵
459	タマ、帰っておいで　052　東宝スタジオにて	2017	アクリル・カンヴァス	作家蔵
460	タマ、帰っておいで　053 NHK出版　富士資料センターにて	2017	アクリル・カンヴァス	作家蔵
461	タマ、帰っておいで　054　東宝スタジオにて	2017	アクリル・カンヴァス	作家蔵
462	タマ、帰っておいで　055	2017	アクリル・カンヴァス	作家蔵
463	タマ、帰っておいで　056　玉川病院にて	2017	アクリル、インク、 コラージュ・カンヴァス	作家蔵
464	タマ、帰っておいで　057	2018	アクリル・カンヴァス	作家蔵
465	タマ、帰っておいで　059　アトリエにて	2018	アクリル・カンヴァス	作家蔵
466	タマ、帰っておいで　060　アトリエにて	2018	アクリル・カンヴァス	作家蔵
467	タマ、帰っておいで　061	2018	アクリル・カンヴァス	作家蔵
468	タマ、帰っておいで　062　アトリエにて	2018	アクリル・カンヴァス	作家蔵
469	タマ、帰っておいで　063　外苑スタジオにて	2018	アクリル・カンヴァス	作家蔵
470	タマ、帰っておいで　064　アトリエにて	2018	アクリル・カンヴァス	作家蔵
471	タマ、帰っておいで　065　アトリエにて	2018	アクリル・カンヴァス	作家蔵
472	タマ、帰っておいで　066　外苑スタジオにて	2018	アクリル・カンヴァス	作家蔵
473	タマ、帰っておいで　067　アトリエにて	2018	アクリル・カンヴァス	作家蔵
474	タマ、帰っておいで　068　アトリエにて	2018	アクリル・カンヴァス	作家蔵
475	タマ、帰っておいで　069　アトリエにて	2018	アクリル・カンヴァス	作家蔵
476	タマ、帰っておいで　071　アトリエにて	2019	アクリル・カンヴァス	作家蔵
477	タマ、帰っておいで　072　アトリエにて	2019	アクリル・カンヴァス	作家蔵
478	タマ、帰っておいで　073　アトリエにて	2019	アクリル・カンヴァス	作家蔵
479	タマ、帰っておいで　074　アトリエにて	2019	アクリル・カンヴァス	作家蔵
480	タマ、帰っておいで　075　アトリエにて	2019	アクリル・カンヴァス	作家蔵
481	タマ、帰っておいで　076　アトリエにて	2019	アクリル・カンヴァス	作家蔵
482	タマ、帰っておいで　077	2019	アクリル・カンヴァス	作家蔵
483	タマ、帰っておいで　078　アトリエにて	2019	アクリル・カンヴァス	作家蔵
484	タマ、帰っておいで　079	2019	アクリル・カンヴァス	作家蔵
485	タマ、帰っておいで　080　アトリエにて	2019	アクリル・カンヴァス	作家蔵
486	タマ、帰っておいで　081　アトリエにて	2019	アクリル・カンヴァス	作家蔵
487	タマ、帰っておいで　082　自宅にて	2019	アクリル・カンヴァス	作家蔵
488	タマ、帰っておいで　083　自宅にて	2019	アクリル・カンヴァス	作家蔵
489	タマ、帰っておいで　084　自宅にて	2019	アクリル・カンヴァス	作家蔵

no.	題名	制作年	素材	所蔵者
490	タマ、帰っておいで　086　アトリエにて	2020	アクリル・カンヴァス	作家蔵
491	タマ、帰っておいで　087　アトリエにて	2020	アクリル・カンヴァス	作家蔵
492	タマ、帰っておいで　088　アトリエにて	2020	アクリル・カンヴァス	作家蔵
493	タマ、帰っておいで　089　アトリエにて	2020	アクリル・カンヴァス	作家蔵

関連事業１

ワンコインリレーコンサート

vol.3 蓮沼執太フィル

【日　時】12月14日（火）

＜昼公演＞

13：15 開場 14：00 開演 15：00 終演予定

＜夜公演＞

18：15 開場 19：00 開演 20：00 終演予定

昼公演２歳以上入場可

夜公演 小学生以上入場可（約700名動員）

【場　所】iichiko 音の泉ホール

【出　演】蓮沼執太 ほか

【料　金】500円 全席指定

※未就学児が入場する場合もチケットが必要です

関連事業２

監修者によるギャラリートーク

南雄介（本展監修者・前愛知県美術館館長）

【日　時】12月４日（土）14：00〜15：00

【参加費】無料 要展覧会観覧券 ※要申込（30名参加）

関連事業３

学芸員によるギャラリートーク

【日　時】12月11日（土）、25日（土）、1月８日（土）、22日（土）

各日14：00〜15：00

【会　場】大分県立美術館 １階 展示室 A

【参加費】無料 要展覧会観覧券

申込み不要当日参加可（各回30名参加）

生命のれきし
―君につながるものがたり―

地球が誕生してから46億年。私たち現代の人間が誕生するまでの間、地球やそこに住む生き物たちはどのような道のりを歩んできたのか、標本、資料、パネルで紹介。約38億年前の岩石、エディアカラ生物群の化石、陸上に進出した植物化石や恐竜の全身骨格、そして私たち哺乳類の化石などの標本・資料を展示し、地球のれきし・生命のれきしをたどる46億年のものがたりへ誘った。

会　　期　2021年12月11日（土）～2022年1月31日（月）

休 展 日　なし

開館時間　10：00～19：00
※金曜日・土曜日は20：00まで（入場は閉館の30分前まで）

会　　場　大分県立美術館 1階 アトリウム

観 覧 料　無料

主　　催　公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館

後　　援　大分県、大分県教育委員会、大分合同新聞社、西日本新聞社、朝日新聞大分総局、毎日新聞、読売新聞西部本社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、エフエム大分、J:COM大分ケーブルテレコム、大分経済新聞

特別協力　独立行政法人国立科学博物館

B2ポスター

出品目録

no.	標本 (*印＝複製標本)	産地	時代
1	オデッサ隕石	アメリカ・テキサス州	
2	イスア片麻岩	グリーンランド・イスア	先カンブリア時代 (約38億年前)
3	コマチアイト	オーストラリア・ピルバラ	先カンブリア時代 (約34億年前)
4	コレニア	中国	先カンブリア時代
5	ディッキンソニア*	オーストラリア・エディアカラ	先カンブリア時代
6	アノマロカリス*	カナダ・ブリティッシュコロンビア州	カンブリア紀中期
7	ハルキゲニア*	カナダ・ブリティッシュコロンビア州	カンブリア紀中期
8	オダライア*	カナダ・ブリティッシュコロンビア州	カンブリア紀中期
9	カナディア*	カナダ・ブリティッシュコロンビア州	カンブリア紀中期
10	オドントグリフス*	カナダ・ブリティッシュコロンビア州	カンブリア紀中期
11	ファボシテス	スウェーデン・ゴトランド	シルル紀
12	ヘリオリテス	スウェーデン・ゴトランド	シルル紀
13	カテニポラ	スウェーデン・ゴトランド	シルル紀
14	エキノスフェリテス	スウェーデン	オルドビス紀中期
15	ウミユリの仲間	ボリビア	デボン紀
16	腕足動物化石密集	カナダ・ノースウェスト準州	デボン紀
17	マンチコセラス	モロッコ	デボン紀後期
18	アネトセラス	モロッコ	デボン紀前期
19	エンドセラス	スウェーデン・ベステルヨットランド	オルドビス紀前期
20	三葉虫のはい跡	アメリカ・インディアナ州	石炭紀前期
21	ディアカリメネ	モロッコ	オルドビス紀
22	コニュラリア	ボリビア	デボン紀
23	ドゥロトプス	モロッコ	デボン紀中期
24	ボトリオレピス*	カナダ	デボン紀
25	ピカイア*	カナダ・ブリティッシュコロンビア州	カンブリア紀中期
26	ラコレピス	ブラジル	白亜紀前期
27	カルカロドンメガロドン	アメリカ	新第三紀中新世
28	ハゼ (包埋標本)	日本	現生
29	プシロフィトン	ドイツ	デボン紀前期
30	カラモフィトン	ドイツ	デボン紀中期
31	レピドデンドロン (リンボク)	ドイツ	石炭紀後期
32	ミズニラ (包埋標本)	茨城県つくば市 (植栽)	現生
33	シギラリア (フウインボク)	ドイツ	石炭紀後期
34	バイエラ	山口県美祢市	三畳紀後期
35	様々な被子植物化石	兵庫県神戸市	古第三紀漸新世前期
36	サクラの仲間とカツラの仲間	北海道名寄市	新第三紀中新世中期
37	ブナの仲間	北海道名寄市	新第三紀中新世中期
38	グロッソプテリス	オーストラリア	ペルム紀
39	珪化木	アメリカ・アリゾナ州	三畳紀後期
40	エリオプス (頭骨) *	アメリカ	ペルム紀前期
41	シームリア復元模型		ペルム紀前期

no.	標本 (*印＝複製標本)	産地	時代
42	ゴルゴノプス類 (頭骨) *	南アフリカ	ペルム紀後期
43	ディメトロドン復元模型		ペルム紀前期
44	プロトサウルス (モササウルス類) (頭骨) *	アメリカ	白亜紀後期
45	アンハングエラ (翼竜) (下顎骨) *	ブラジル	白亜紀前期
46	プテロダクティルス (翼竜)	ドイツ	ジュラ紀後期
47	カメ類 (ヨコクビガメ類)	ブラジル	白亜紀前期
48	始祖鳥*	ドイツ・バイエルン州	ジュラ紀後期
49	ニッポノサウルス*		白亜紀後期
50	デイノニクス*	アメリカ・モンタナ州	白亜紀前期
51	K/Pg境界層 (模型)	アメリカ・コロラド州	K/Pg境界
52	ヒゴテリウム (下顎骨) *	熊本県宇土市	古第三紀始新世
53	ヒゴテリウム生態復元模型 (縮小)		
54	リストロサウルス (頭骨) *	南アフリカ共和国	三畳紀前期
55	ソルレステス (下顎骨) (拡大) *	熊本県御船町	白亜紀後期
56	ササヤマミロス (下顎骨) (拡大) *	兵庫県篠山市	白亜紀前期
57	ザイサンアミノドン (下顎骨) *	佐賀県伊万里市	古第三紀始新世
58	アロプトックス (下顎骨) *	岐阜県瑞浪市	新第三紀中新世前期
59	コリフォドン科 (頭骨) *	熊本県天草市	古第三紀始新世
60	パレオパラドキシア (頭骨) *	岐阜県土岐市	新第三紀中新世前期
61	デスモスチルス (頭骨) *	岐阜県瑞浪市	新第三紀中新世前期
62	デスモスチルス (歯)	アメリカ	新第三紀中新世中期
63	ケナガマンモス (臼歯)	ロシア	第四紀更新世
64	ケナガマンモス (体毛)	ロシア	第四紀更新世
65	ヤベオオツノジカ*	群馬県富岡市	第四紀更新世
66	ナウマンゾウ (下顎骨)	香川県小豆島沖	第四紀更新世
67	ヒメマツハダ近似種 (球果)	岩手県一関市花泉町金森	第四紀更新世 (約3万年前)
68	チョウセンゴヨウ (種子)	岩手県一関市花泉町金森	第四紀更新世 (約3万年前)
69	カラマツ (球果)	岩手県一関市花泉町金森	第四紀更新世 (約3万年前)
70	タブノキ近似種 (プレパラート)	愛知県田原市	第四紀更新世 (約40万年前)
71	シノブ	栃木県那須塩原市中塩原	第四紀更新世 (約30万年前)
72	ハリギリ	栃木県那須塩原市中塩原	第四紀更新世 (約30万年前)
73	コミネカエデ	栃木県那須塩原市中塩原	第四紀更新世 (約30万年前)

関連事業

ギャラリートーク

講　　師：芳賀 拓真 氏 (国立科学博物館地学研究部研究主幹)

日　　時：2021年12月12日 (日) 14：00〜15：00

会　　場：大分県立美術館 1階 アトリウム

参加費無料、要事前申込

定員30名満席

庵野秀明展

総監督を務めた最新作『シン・エヴァンゲリオン劇場版』が興行収入100億円を超える大ヒットとなった庵野秀明。本展では、アニメーター時代に参加した過去作品や、監督、プロデューサーとして活躍する最新の仕事までを網羅し、創作活動の秘密に迫った。自身の原点となった「アニメ」「特撮」作品の貴重な原画やミニチュアなどをはじめ、アマチュア時代から現在までの直筆の膨大なメモやイラスト、独自の映像作りに欠かせない脚本、設定、イメージスケッチ、画コンテ、レイアウト、原画からミニチュアセットに至るまで多彩な制作資料を余すところなく展示する世界初の展覧会。九州では当館が唯一の開催となった。

A4フライヤー

会　　期　2022年2月14日（月）～4月3日（日）

休 展 日　なし

開館時間　10：00～19：00
※金・土曜日は20：00まで（入場は閉館の30分前まで）

会　　場　大分県立美術館 1階 展示室A

観 覧 料　一般・大学生1,500（1,300）円
高校・中学生1,000（800）円
小学生800（600）円
3歳以上400（300）円
アフターファイブ割
一般・大学生 ¥1,100
※平日午後5時以降のみ販売　※他割引との併用不可
※（　）内は前売りおよび有料入場20名以上の団体料金
3歳未満は無料、大分県芸術文化友の会びびKOTOBUKI無料（同伴者1名半額）（2回まで）TAKASAGO無料（2回まで）、UME団体料金、障がい者手帳等をご掲示の方とその付添者（1名）は無料、学生の方は入場の際、学生証をご掲示ください。

主　　催　庵野秀明展大分展実行委員会（公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館、TOSテレビ大分、西日本新聞社）、文化庁、独立行政法人日本芸術文化振興会

特別協賛　梅林建設、ＡＴＥＣ

協　　賛　DNP大日本印刷、大分銀行、生活協同組合コープおおいた、プロディジ

後　　援　大分県、大分県教育委員会、NPO法人大分県芸振、J:COM大分ケーブルテレコム、エフエム大分

企　　画　庵野秀明展実行委員会

企画協力　カラー、グラウンドワークス:、アニメ特撮アーカイブ機構

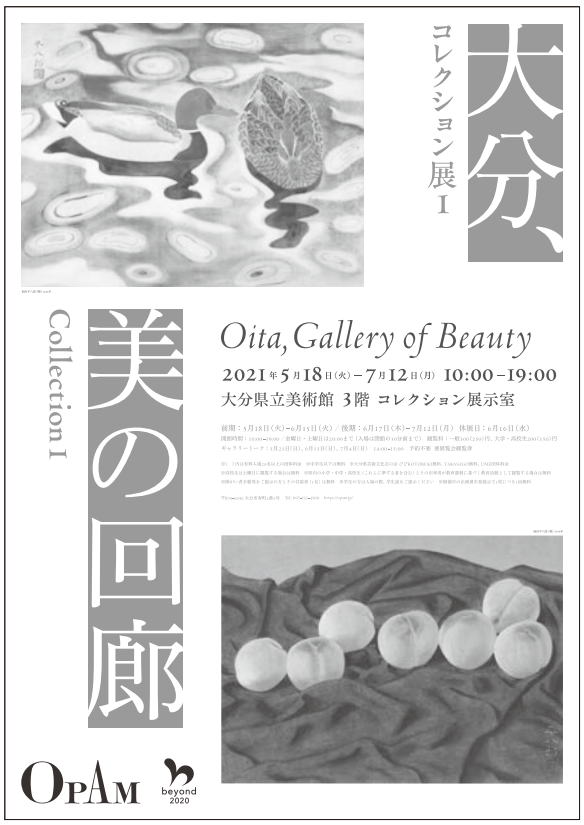
2．コレクション展 実施内容

大分県からは数多くの優れた芸術家が出ている。「豊後南画」の礎を築いた田能村竹田、伝統的な日本画にモダンな切れ味を与えた福田平八郎、人間の存在を絵画表現で問い続けた髙山辰雄、幾何学と色彩交響の抽象スタイルを確立した宇治山哲平、大正から昭和にかけて彫刻界をリードした朝倉文夫、竹工芸を芸術の域に高めた生野祥雲齋、戦後に「反芸術」を掲げ、前衛芸術家として活躍した吉村益信など、わが国の美術に大きな足跡を残すとともに、いまなお幅広い人気を博す代表的な作家である。

大分県立美術館は、これら大分県関係作家の作品や資料を中心とした約5000点におよぶコレクションを旧県立芸術会館から引き継いでいる。令和3年度は、各回にテーマを設定し、5期のコレクション展で紹介した。また、「令和3年度 文化庁 文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光推進事業」として、コレクション展内の竹工芸特集展示「此君礼賛―おおいた竹ものがたり vol.1～3」を開催し、大分の竹工芸の歴史や特徴を、様々なテーマのもとに展観した。

2021 コレクション展Ⅰ「大分、美の回廊」

〔前期〕5月18日（火）～6月15日（火）
〔後期〕6月17日（木）～7月12日（月）
休展日：6月16日（水）



B2ポスター

大分県出身やゆかりの作家を中心とした約5,000点にのぼる美術作品や資料を収蔵する当館のコレクションの核である豊後南画、日本画の福田平八郎や髙山辰雄などの優品から、国内外で活躍する著名作家の作品まで、絵画、彫刻、版画、工芸など多岐に渡るジャンルを織り交ぜて紹介。豊かな自然環境とユニークな文化風土に培われた美の粋とともに、時代や地域性を映し出す彩り豊かなOPAMコレクションの数々による美の回廊を提示した。

開館時間　10：00～19：00（金・土曜日は20：00まで）
※入場は閉館の30分前まで

会　　場　大分県立美術館 3階 コレクション展示室

観 覧 料　一般 300（250）円
大学・高校生 200（150）円
※（　）内は20名以上の団体料金
※中学生以下は無料

出品目録

no.	作品名（＊印＝寄託品）	作家名	制作年	素材・技法	寸法（cm）	出品歴等	展示期間
大分の日本画　―　福田平八郎の世界							
1	野薔薇	福田平八郎	1915［大正4］頃	絹本彩色	116.0×124.3		
2	緬羊	福田平八郎	1918［大正7］	絹本彩色	各 103.0×364.0		
3	安石榴	福田平八郎	1920［大正9］	絹本彩色	210.0×107.0	第2回帝展	

no.	作品名（*印＝寄託品）	作家名	制作年	素材・技法	寸法（cm）	出品歴等	展示期間
4	白梅上鶉	福田平八郎	1924［大正13］頃	絹本彩色	155.2×136.6		
5	鴨	福田平八郎	1935［昭和10］頃	絹本彩色	44.5×58.0		
6	鮎	福田平八郎	1952［昭和27］	紙本彩色	51.4×72.4	第５回彩交会展	
7	桃	福田平八郎	1959［昭和34］	紙本彩色	44.0×60.5	第11回清流会展	
8	氷 *	福田平八郎	1955［昭和30］	紙本彩色	55.5×78.2	第3回日本国際美術展	
9	春の水	福田平八郎	1967［昭和42］	紙本彩色	57.6×46.2	第13回百二会展	
10	花菖蒲	福田平八郎	1964［昭和39］	紙本彩色	61.0×46.0		

大分の日本画　―　髙山辰雄を中心に

11	沼	髙山辰雄	1950［昭和25］	絹本彩色	189.5×159.0	第６回日展	
12	地	髙山辰雄	1975［昭和50］	紙本彩色	137.0×184.0	第７回改組日展	
13	母	髙山辰雄	1970［昭和45］	紙本彩色	192.0×198.0	第２回改組日展	
14	聴	髙山辰雄	1995［平成７］	紙本彩色	230.0×140.0	第27回改組日展	
15	砂丘	岩澤重夫	1963［昭和38］	紙本彩色	149.0×210.0	第６回新日展	
16	甕	正井和行	1955［昭和30］	紙本彩色	183.0×175.0	第11回日展	

豊後南画、新版画

17	歳寒三友雙鶴図 *	田能村竹田	1831［天保２］	絹本墨画着色	148.1×56.5	片岡コレクション	前期
18	花卉図	高橋草坪	文政後期 頃	紙本墨画淡彩	128.8×51.5		前期
19	遠松層巒図 *	田能村竹田	1831［天保２］	絹本墨画着色	130.0×50.9		後期
20	花卉図	高橋草坪	文政期（1818-31）後期頃	紙本墨画淡彩	128.8×51.4		後期
21	天保九如図	田能村直入	1888［明治21］	絹本墨画着色	161.3×72.0		
22	春雲・秋靄	田近竹邨	1914［大正３］	絹本墨画着色	201.6×88.5	第８回文展	
23	幽渓詩客図	貫名海屋	1844［弘化元］	絹本墨画淡彩	133.9×46.7		
24	春潮	竹内栖鳳	1935［昭和10］頃	絹本彩色	46.6×51.1	片岡コレクション	
25	九段坂五月夜	小林清親	1880［明治13］	木版・紙	横大判		
26	耶馬渓	橋口五葉	1918［大正７］	木版・紙	37.3×50.3		
27	別府乃朝	川瀬巴水	1928［昭和３］	木版・紙	36.3×24.0		前期
28	日田筑後川の夕	吉田博	1927［昭和２］	木版・紙	24.8×37.3		前期
29	別府の夕	川瀬巴水	1929［昭和４］	木版・紙	26.0×23.9		後期
30	五色原	吉田博	1926［大正15］	木版・紙	24.8×37.3		後期

大分の工芸

31	小鹿田焼 刷毛目打掛け文蓋付壺	不詳	20世紀後半	陶器	55.0×46.0		
32	小鹿田焼 櫛目文大皿	不詳	20世紀後半	陶器	15.5×60.5		
33	柳に水鳥絵壷	バーナード・リーチ	1954［昭和29］	陶器	38.5×34.5		
34	梟彫絵鉢	バーナード・リーチ	1954［昭和29］	陶器	8.0×33.5		
35	櫛目文水差	バーナード・リーチ	1954［昭和29］	陶器	25.0×14.0×17.0		
36	だんだん畑	河合誓徳	1954［昭和29］	陶器	30.5×38.5×40.0		
37	Untitled 96217	李康昭	1996［平成８］	油彩・画布	72.7×90.2		
38	草映	河合誓徳	1991［平成３］	磁器	31.0×19.5×44.0	第13回日本新工芸展 内閣総理大臣賞	

no.	作品名（＊印＝寄託品）	作家名	制作年	素材・技法	寸法（cm）	出品歴等	展示期間
39	鉄角花器	那賀清彦	昭和30年代頃	鉄、鍛金	41.7×46.5×29.0		
40	乾漆輪花香炉盆	山永光甫	1955［昭和30］	乾漆、溜塗	20.0×38.0		
41	緑硝子霞紋花瓶	濱田能生	2006［平成18］頃	ガラス	34.5×径17.5	個展（日本橋三越）	
42	人、人、人	柚木沙弥郎	2001［平成13］	木綿、型染	300.0×150.0		

エコール・ド・パリ、大分・日本の近代洋画

43	裸婦	藤田嗣治	1932	彩色、紙	49.0×85.0	南海コレクション	
44	婦人像	モイーズ・キスリング	不詳	油彩・画布	41.0×33.0	南海コレクション	
45	白いコルサージュの女	ピエール・ボナール	1922	油彩・画布	65.0×50.0	南海コレクション	
46	楽器を奏でる従者と女性	マリー・ローランサン	不詳	油彩・画布	81.0×100.0	南海コレクション	
47	白い衣裳の女	キース・ヴァン・ドンゲン	不詳	油彩・画布	116.0×73.0	南海コレクション	
48	カシスのナナ	ジュール・パスキン	1926	油彩・画布	80.0×65.0	南海コレクション	
49	シャンデリアのあるアトリエ	ラウル・デュフィ	1942	油彩・画布	65.0×81.0	南海コレクション	
50	母と子	マルク・シャガール	1973頃	油彩・画布	63.0×46.0	南海コレクション	
51	手術室	東郷青児	1930［昭和5］	油彩・画布	194.0×112.0	南海コレクション	
52	黒い犬をつれたディアーヌ	アンドレ・ドラン	不詳	油彩・画布	196.0×96.0	南海コレクション	
53	女	日名子実三	1930［昭和5］	ブロンズ	56.0×42.0×41.0	第4回構造社展	
54	秋果図	片多徳郎	1929［昭和4］	油彩・画布	38.0×71.0	第10回帝展	
55	風景	江藤純平	1929［昭和4］	油彩・画布	91.0×73.0	第4回本郷美術展	
56	日の出	江藤哲	1990［平成2］頃	油彩・画布	53.0×72.7		
57	道標・鴉	柳原義達	1967［昭和42］	ブロンズ	68.0×23.0×64.0		
58	ミモザを配する草花	児島善三郎	1955［昭和30］頃	油彩・画布	53.0×45.0	南海コレクション	
59	高崎山	梅原龍三郎	1937［昭和12］	油彩・画布	65.2×80.3	新作油絵展（日本橋高島屋）	
60	甘藍	坂本繁二郎	1941［昭和16］	油彩・画布	80.3×100.3	第28回二科展	
61	晴日	牛島憲之	1950［昭和25］	油彩・画布	65.0×91.0	第2回立軌展／南海コレクション	
62	青麦	香月泰男	不詳	油彩・画布	91.0×61.0	南海コレクション	
63	宙	宇治山哲平	1969［昭和44］	油彩・画布	130.0×384.0	個展	
64	石と盆	宇治山哲平	1951［昭和26］	油彩・画布	65.2×80.5	第2回型生派美術協会展	
65	信号のあるメンヒル（B）	佐藤敬	1977［昭和52］	油彩・画布	65.0×54.0		
66	信号のあるメンヒル（A）	佐藤敬	1977［昭和52］	油彩・画布	65.0×54.0		
67	人魚群像	荒井龍男	1949［昭和24］	油彩・画布	109.0×141.0	第2回読売アンデパンダン展	
68	葱	岩尾秀樹	1950［昭和25］	油彩・画布	50.0×65.0	第24回国展	

関連事業

学芸員によるギャラリートーク

日　　時：5月23日（日）、6月13日（日）、7月4日（日）　各日14：00〜15：00

会　　場：大分県立美術館3階 コレクション展示室

参 加 費：無料（要展覧会観覧券）

2021 コレクション展Ⅱ「OPAM のにんきもの」

〔前期〕7月16日（金）～8月10日（火）
〔後期〕8月12日（木）～9月12日（日）
休展日：8月11日（水）

B1 ポスター

本展では「OPAMのにんきもの」と題して、館蔵品の中から朝倉文夫や福田平八郎らによる動物のかわいらしい姿に注目した作品や、江戸時代においてブロマイドやファッション誌のような役割を果たした役者絵、美人絵など、様々な視点で捉えた「にんきもの」作品を紹介した。併せて、特集展示「此君礼賛－おおいた竹ものがたり vol.1」と題して、大分の竹工芸の歴史と魅力を特集した。

開館時間　10：00～19：00（金・土曜日は20：00まで）
※入場は閉館の30分前まで

会　　場　大分県立美術館 3階 コレクション展示室

観 覧 料　一般 300（250）円
大学・高校生 200（150）円
※（　）内は20名以上の団体料金
※中学生以下は無料

出品目録

no.	作品名（＊印＝寄託品）	作家名	制作年	技法・材質	寸法（cm）	出品歴	所蔵（当館収蔵でないもののみ記載）	展示期間
第１章　OPAMの「にんきもの」－大分出身作家の優品を中心に								
1	栄貴萬年図	田能村竹田	1811［文化８］	絹本墨画着色	37.8×54.8			
2	無矣無矣	平櫛田中	1907［明治40］	木	50.5×29.0×25.0	東京勧業博覧会		
3	海魚	福田平八郎	1963［昭和38］	紙本彩色	42.8×58.5			
4	竹	福田平八郎	1965［昭和40］頃	紙本彩色	61.0×46.0			
5	花菖蒲 ＊	福田平八郎	1944［昭和19］	紙本彩色	106.5×55.5	奉祝京都市展		
6	豊後	髙山辰雄	1977［昭和52］	紙本彩色	39.5×94.5	大分県立芸術会館緞帳原画		
7	曜光	髙山辰雄	1997［平成９］	絹本彩色	87.2×133.6	iichikoグランシアタ緞帳原画		
8	由布の里道	髙山辰雄	1998［平成10］	紙本彩色	216.0×146.0	第30回改組日展		

no.	作品名（＊印＝寄託品）	作家名	制作年	技法・材質	寸法（cm）	出品歴	所蔵（当館収蔵でないもののみ記載）	展示期間
9	歓	宇治山哲平	1975［昭和50］	油彩・画布	131.5×163.0	宇治山哲平展（神奈川・北九州）		
10	玄華	宇治山哲平	1972［昭和47］	油彩・画布	128.2×385.0	宇治山哲平展（東京セントラル美術館）		
11	古希自像	宇治山哲平	1981［昭和56］	油彩・画布	162.5×130.7	第55回国展		

第２章　OPAMの「にんきもの」－個性的キャラクター大集合

12	神農図	田能村直入	天保期［1830-44］中期頃	紙本墨画淡彩	107.5×25.0			
13	太公望図	淵野真斎	江戸時代後期頃	紙本墨画淡彩	29.0×64.5			
14	維摩居士図 *	多福寺賢巌	江戸時代前期頃	紙本墨画淡彩	102.8×42.4			
15	寒山拾得図	笹山養意	江戸時代中期頃	紙本墨画	88.0×37.4			
16	文よむ男女	歌川豊春	明和期［1764-72］後期-安永期［1772-81］頃	木版・紙	12.1×67.1			
17	林和靖図 *	桜間青厓	江戸時代後期頃	紙本墨画淡彩	111.6×41.5			
18	六歌仙図	渡辺南岳	江戸時代後期頃	絹本墨画淡彩	104.5×36.8			
19	紫式部之図	吉原真龍	江戸時代末期頃	紙本墨画着色	100.9×28.8			
20	古代歌妓図	上村松園	1935［昭和10］頃	絹本彩色	122.3×41.3			
21	八犬伝之内芳流閣	歌川国芳	天保期［1830-44］後期頃	木版・紙	竪大判三枚続			前期
22	役者絵（市川団十郎・幡随院長兵衛）	橋本周延	1884［明治17］	木版・紙	竪大判三枚続			前期
23	役者絵（市川団十郎・花川戸ノ助六）	橋本周延	1884［明治17］	木版・紙	竪大判三枚続			前期
24	俳優写真鏡 白拍子花子 中村芝翫	落合芳幾	1870［明治３］	木版・紙	竪大判			前期
25	五人美人愛敬競 富本いつとみ	喜多川歌麿	1796［寛政８］頃	木版・紙	竪大判			前期
26	通俗水滸伝豪傑百八人一個 金銭豹子湯隆	歌川国芳	文政後期頃	木版・紙	竪大判			後期
27	役者絵（市川左団次・小田春永）	豊原国周	明治前期頃	木版・紙	竪大判三枚続			後期
28	役者絵（中村芝翫・髭の意休）	落合芳幾	1870［明治３］	木版・紙	竪大判三枚続			後期
29	俳優写真鏡 源之助姉里江 沢村田之助	落合芳幾	1870［明治３］	木版・紙	竪大判			後期
30	すみ町松葉屋内 粧	歌川豊国	寛政期頃	木版・紙	竪大判			後期

特集展示　此君礼賛　おおいた竹ものがたり vol.1

31	重陽華盛籃	生野祥雲齋	1953［昭和28］	木版・紙	12.4 × 33.0			
32	竹の家 *	別府町立工業徒弟学校	1902-1909［明治35-42］頃	竹、籐	30.0×23.0×25.0			
33	六角蓋物 *	別府町立工業徒弟学校	1902-1909［明治35-43］頃	竹、籐、漆	20.0×22.0×22.0			
34	満月	白石白雲齋（初代）	明治後期	竹	46.0×43.5×45.0		別府市竹細工伝統産業会館蔵	
35	網掛長壺手付花籃	佐藤竹邑齋	大正末期-昭和初期	竹、籐、漆	63.7×22.4			
36	仿古投入華籃	生野祥雲齋	1935［昭和10］	竹、籐、漆	51.0×25.0			
37	色紙「竹此生涯」*	生野祥雲齋	1970［昭和45］	紙本墨書	27.0×23.8			
38	豊珠	岩尾光雲齋	1975［昭和50］	竹、籐、漆	20.0×33.0			

no.	作品名（＊印＝寄託品）	作家名	制作年	技法・材質	寸法（cm）	出品歴	所蔵（当館収蔵でないもののみ記載）	展示期間
39	網代折返盛籃 断層	市原華雲齋	1979［昭和54］	竹、籐、漆	16.0×37.5	第17回西部工芸展		
40	みじん編花籠	岡崎竹邦齋（二代）	1983［昭和58］	竹、漆	16.0×34.5			
41	波な筏	此君亭工房	不詳	竹、籐	2.2×19.0×6.5			
42	竹盛器（大）（小）	那賀清彦	不詳	竹、木、漆	（大）4.5×38.7×9.9 （小）4.0×16.2×7.0			
43	花篭 樹林	門田二篁	昭和後期	竹、籐、漆	40.5×21.4			
44	輪口組花籃	塩月寿籃	1981［昭和56］	竹、籐、漆	20.0×45.0	第30回日本花器茶器美術工芸展		
45	舞	森上智	1988［昭和63］	竹、籐、漆	43.5×24.0×30.0	第20回改組日展		
46	鮴花籃	末村笙文	不詳	竹、籐、漆	22.0×18.5×79.0			
47	吊華籃 翔天	生野祥雲齋	1964［昭和38］	竹、籐	45.0×48.0	第６回新日展		前期
48	炎	生野祥雲齋	1957［昭和32］	竹、籐	48.0×33.0	第13回日展特選・北斗賞		後期
49	紫竹盛華籃	生野祥雲齋	1965［昭和40］頃	竹	27.2×62.0×30.0		大分市美術館蔵	
50	拡がり Ⅱ ＊	宮崎珠太郎	1969［昭和44］	竹、籐、鉄	140.0×29.0×120.1	第11回新日展		
51	漣橋	中臣一	2002［平成14］	竹	20.0×60.5×17.5		別府市竹細工伝統産業会館蔵	
52	Prism Triangle Ⅱ	中臣一	2021［令和３］	竹	45.5×32×19.5		作家蔵	
53	Prism Square Ⅱ-02	中臣一	2021［令和３］	竹	38.5×47×24.5		作家蔵	
54	混沌ヨリ産マレイズル命	中臣一	2015［平成27］	竹	37.5×60.5×16		作家蔵	
55	8祝ぐ，残影	中臣一	2014［平成26］	竹	68.0×63.0×37.0		個人蔵	
56	Prism Triangle,infinity	中臣一	2020［令和２］	竹	52.0×78.0×41.5		作家蔵	
57	Frill, cloud 03	中臣一	2021［令和３］	竹	34.5×78.5×30.0		作家蔵	

第３章　OPAMの「にんきもの」－OPAMいきもの観察

58	ホールのための置物 梟将	生野祥雲齋	1962［昭和37］	竹、籐、木、漆	68.0×72.0	第５回新日展		
59	卓上みみずく	武田由平	1952［昭和27］	木版・紙	56.0×74.0	第８回日展		
60	夜の証	山本常一	1974［昭和49］	ブロンズ	44.0×18.5×20.0	74現代彫刻20人展		
61	山本常一素描	山本常一		鉛筆、ペン、紙				
62	フクロウ ＊	宇治山哲平	1970［昭和45］	油彩・画布	20.5×14.0			
63	黍	福田平八郎	1920［大正９］頃	絹本彩色	111.7×43.0			
64	シェパード	岩男是命	1937［昭和12］	ブロンズ	75.0×93.0×34.0	第三部会第三回展・特選		
65	よく獲たり	朝倉文夫	1946［昭和21］	ブロンズ	51.6×64.0×29.0	第１回日展		
66	猫（吊された猫）	朝倉文夫	1909［明治42］	ブロンズ	51.5×25.0×25.8	第３回文展		

no.	作品名（＊印＝寄託品）	作家名	制作年	技法・材質	寸法（cm）	出品歴	所蔵（当館収蔵でないもののみ記載）	展示期間
67	犬	藤田嗣治	1936［昭和11］	墨・紙	130.0×157.0			
68	二匹の仔犬	髙山辰雄	1955［昭和30］	紙本彩色	58.0×74.5	第５回未更会展		
69	太陽と犬	荒井龍男	1950［昭和25］	油彩・画布	64.0×52.0	個展		

関連事業１

学芸員によるギャラリートーク

日　　時：７月18日（日）参加者10人、８月15日（日）参加者10人、９月５日（日）参加者５人　各日14：00〜15：00

会　　場：大分県立美術館３階 コレクション展示室

参 加 費：無料（要展覧会観覧券）

関連事業２

竹工芸特集展示　此君礼賛vol.1 出品作家によるギャラリートーク

講　　師：中臣一

日　　時：７月25日（日）参加者32人、８月22日（日）参加者35人　各日14：00〜15：00

会　　場：大分県立美術館３階 コレクション展示室

参 加 費：無料（要展覧会観覧券）

2021コレクション展Ⅲ「豊の国・温故知新」

〔前　期〕11月9日（火）～11月30日（火）
〔後　期〕12月2日（木）～12月20日（月）
休展日：12月1日（水）

B1ポスター

異文化を積極的に受け入れる進取の気風に富む大分。戦国時代にはキリスト教の保護と南蛮貿易を積極的に推し進めた大友宗麟のもとで、彩り豊かな南蛮文化が花開き、江戸時代には中国の南宗画の精髄を極めた田能村竹田がこの地に豊後南画を根付かせた。また、近代に入ると、竹の特質を生かした清新な作品によりその造形に新生面を切り拓いた生野祥雲斎が出て、大分の竹工芸を大きく飛躍させた。

本展は、津久見市に所蔵されている貴重な南蛮関係資料を特別公開するとともに、当館のコレクションによりこれらの豊の国の芸術文化の足跡を紹介した。また、併せて、特集展示「此君礼賛－おおいた竹ものがたり vol.2」と題して、大分の竹工芸の歴史と魅力を特集した。

開館時間　10：00～19：00（金・土曜日は20：00まで）
※入場は閉館の30分前まで

会　　場　大分県立美術館 3階 コレクション展示室

観 覧 料　一般 300（250）円
大学・高校生 200（150）円
※（　）内は20名以上の団体料金
※中学生以下は無料

出品目録

no.	資料名	制作年	素材・技法	寸法（cm）	当館以外の所蔵先
C1［大友宗麟と南蛮文化］					
1	大友宗麟画像［複製］	原品：1587［天正15］大徳寺瑞峯院蔵		103.0×43.5	津久見市
2	大友府蘭書状［複製］	原品：1584［天正12］京都大学文学部博物館蔵		36.0×32.0	津久見市
3	イエズス会士日本・インド及び東方通信集成	1605刊	紙・印刷	17.0×12.2	津久見市
4	聖フランシスコ・ザビエル像［複製］	原品：江戸時代初期 神戸市立博物館蔵（重要文化財）		61.0×48.7	津久見市
5	南蛮人遊楽図屏風	江戸時代初期	紙本着色	159.5×356	太平洋セメント株式会社・津久見市寄託
6	読書する修道士のいる西洋風俗図	安土桃山時代～江戸時代初期	紙本着色	109.0×51.5	津久見市
7	蒔絵螺鈿聖者像聖龕	安土桃山時代～江戸時代初期	木、漆、蒔絵、螺鈿、油彩	41.8×34.0×4.7	太平洋セメント株式会社・津久見市寄託
8	蒔絵螺鈿花鳥窓絵箪笥	江戸時代初期	木、漆、蒔絵、螺鈿	44.0×30.2×33.1	津久見市

no.	資料名	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	当館以外の所蔵先
9	蒔絵螺鈿花鳥文書箪笥	安土桃山時代〜 江戸時代初期	木、漆、蒔絵、螺鈿	39.0×25.4× 27.3	津久見市
10	蒔絵螺鈿花鳥文大洋櫃	安土桃山時代〜 江戸時代初期	木、漆、蒔絵、螺鈿	37.0×101.0× 48.0	津久見市
11	蒔絵螺鈿花鳥文洋櫃	安土桃山時代〜 江戸時代初期	木、漆、蒔絵、螺鈿	24.0×44.0× 30.0	津久見市
12	テイセラ「日本図」	1595	紙、銅版、彩色	47.0×55.0	津久見市
13	オルテリウス「アジア図」	1570	紙、銅版、彩色	40.7×53.5	津久見市
14	オルテリウス「東インド諸島図」	1570	紙、銅版、彩色	41.0×53.5	津久見市
15	メルカトル「アジア図」	1595	紙、銅版、彩色	39.6×48.8	津久見市
16	天正遣欧使節肖像［複製］	原品：1586刊 京都大学附属 図書館蔵		31.3×38.5	津久見市
17	仏狼機砲［複製］	原品：16世紀 靖国神社遊就館蔵		長288.0 径9.5	津久見市
18	大友宗麟書状［複製］	原品：安土桃山時代 南蛮文化館蔵		15.7×42.6	津久見市
19	蒔絵南蛮人双鶏硯箱	安土桃山時代〜 江戸時代初期	木、漆、蒔絵	21.4×21.4× 4.4	津久見市
20	象嵌南蛮人文鐙	安土桃山時代〜 江戸時代初期	木、鉄	各27.0×13.2	津久見市

no.	作者名	作品名（＊印＝寄託品）	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	当館以外の所蔵先
C2［田能村竹田と豊後南画］						
21	渡辺蓬島	春泉烹茗図	1830［天保元］	紙本墨画淡彩	112.7×30.4	
22	淵野真斎	秋渓漁艇図	1818［文政元］	紙本墨画淡彩	110.0×42.5	
23	田能村竹田	琴客観瀑図	1834［天保5］	絹本墨画淡彩	123.6×35.6	
24	田能村竹田	山陰夜雪図	1834［天保5］頃	紙本墨画淡彩	123.7×47.8	
25	高橋草坪	寒江独釣図	1832［天保3］	紙本墨画淡彩	135.5×59.3	
26	帆足杏雨	夕陰欲雨図	1840［天保11］	絹本墨画淡彩	130.5×45.0	
27	平野五岳	浅絳山水図	1861［文久元］	絹本墨画淡彩	174.0×84.6	
28	田能村直入	平江秋色図	1888［明治21］	紙本墨画淡彩	163.0×67.0	
29	田近竹邨	雨夕団欒図 *	1918［大正7］	絹本墨画淡彩	170.4×52.1	
30	田能村竹田	山中人饒舌	1854［嘉永7］刊	木版、紙	18.0×10.0	
31	田能村竹田	填詞図譜	1806［文化3］刊	木版、紙	18.8×13.0	
32	田能村竹田	自画題語	1839［天保10］刊	木版、紙	12.8×8.8	
33	田能村竹田	泡茶新書三種	1831［天保2］刊	木版、紙	12.8×8.7	
34	田能村竹田	清涼無垢画帖	1835［天保6］	紙本墨画淡彩	各18.5×25.9	
C3［此君礼賛　おおいた竹ものがたり vol.2］						
35	生野祥雲齋	紫竹盛籃　田里	1964［昭和39］	竹	21.0×34.0	個人蔵
36	佐藤竹邑斎	鎧編花籃	大正末期-昭和初期	竹、籐、漆	38.0×41.4	
37	後藤竹交斎	花籃	制作年不詳	竹、籐、漆	43.0×21.0	
38	生野祥雲齋	八稜櫛目編盛籃	1940［昭和15］	竹、籐、漆	13.0×39.0	
39	生野祥雲齋	木瓜形菱花紋透盛籃	1942［昭和17］	竹、籐、漆	17.0×44.5× 49.0	
40	生野祥雲齋	時代竹編盛籃 心華賦	1943［昭和18］	竹、籐、漆	17.0×47.0	

no.	作者名	作品名（＊印＝寄託品）	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	当館以外の所蔵先
41	生野祥雲齋	陽炎	1958［昭和33］	竹、籐	36.0×32.0	
42	生野祥雲齋	白竹荒編まがき花入 *	1966［昭和41］	竹	29.0×34.0×38.0	
43	生野祥雲齋	白竹華入 くいな笛	昭和40年代	竹	49.4×6.6	
44	木村新	盛籃「巨鉢」	1953［昭和28］	竹、籐	高23.5　径42.0	大分市美術館
45	本田卿雲齋	花器 巻葉	1964［昭和39］	竹、籐	26.0×40.0×78.0	
46	本田卿雲齋	蓆目文両耳花籃	1977［昭和52］	竹、籐、漆	23.0×25.0	
47	下田和泉	地舟	1974［昭和49］	竹、籐	9.0×70.0×30.0	
48	田辺信幸	篠竹つぶし花籠「蹲」	2001［平成13］	竹、籐	高34 径50	大分市美術館
49	山口明	炎舞	2004［平成16］	竹、籐	58.0×58.0×31.0	大分市美術館
50	安倍基	花籃 波の穂	1983［昭和58］	竹、籐、漆	16.5×36.0	
51	安倍基	矢筈繋文花籃 群鳥	1985［昭和60］	竹、籐、漆	35.0×27.5	
52	生野徳三	紫竹オブジェ「無双」	1979［昭和54］	竹、籐	48.0×29.0×高50.0	大分市美術館
53	生野徳三	白竹の籠　淑	1984［昭和59］	竹、籐、ステンレス	42.0×45.0×32.0	大分市美術館
54	生野徳三	白竹の籠　洋	1990［平成2］	竹	27.0×58.5	
55	生野徳三	白竹の籠　荷葉	1991［平成3］	竹	26.5×59.5	作家蔵
56	生野徳三	白竹の籠　花萼	2016［平成28］	竹	43.0×36.7	作家蔵
57	生野徳三	白竹の籠　流線	2018［平成30］	竹	28.5×77.5	作家蔵
58	生野徳三	白竹の籠　ほころぶ	2019［令和元］	竹	29.5×50.0	作家蔵
59	生野徳三	水煙	2001［平成13］	竹	高56.0 径36.0	大分市美術館

C4-1［受け継がれた南画の心］

60	髙山辰雄	山	1973［昭和48］	紙本彩色	各145.0×348.0	
61	髙山辰雄	風の音	2000［平成12］	紙本彩色	233.0×173.0	
62	髙山辰雄	竹田市・岡城址	1980［昭和55］頃	墨、紙	37.9×54.8	
63	髙山辰雄	久住高原	1981［昭和56］頃	墨、紙	36.0×55.0	
64	片多徳郎	夏山急雨 *	1914［大正3］	油彩・画布	74.0×197.0	
65	片多徳郎	耶馬渓晩秋	1917［大正6］	油彩・画布	69.0×198.5	
66	岩澤重夫	晨	1973［昭和48］	紙本彩色	197.0×170.0	

C4-2［海を渡った美術家たち］

67	諫山麗吉	沈堕之瀧	1901［明治34］	油彩・画布	88.5×130.0	
68	諫山麗吉	富士の図	1905［明治38］	油彩・画布	91.5×130.0	
69	日名子実三	フランスの女	1929［昭和4］	石	46.0×47.0×28.0	
70	荒井龍男	すうぶにいる	1934-36［昭和9-11］	油彩・画布	100.0×80.3	
71	荒井龍男	霞野或ハ野想（夾竹桃）	1940［昭和15］	油彩・画布	119.5×144.0	
72	荒井龍男	紫の中	1952［昭和27］	油彩・画布	195.5×140.2	
73	荒井龍男	Harmony in July	1954［昭和29］	油彩・板	82.5×124.0	
74	佐藤敬	レ・クルン	1932［昭和7］	油彩・画布	162.2×130.3	

no.	作者名	作品名（＊印＝寄託品）	制作年	素材・技法	寸法（cm）	当館以外の所蔵先
75	佐藤敬	子供の時間	1951［昭和26］	油彩・画布	91.0×116.0	
76	佐藤敬	切線	1956［昭和31］	油彩・画布	146.0×116.0	
77	佐藤敬	人間の壁（白）	1964［昭和39］	油彩・画布	116.0×89.0	
78	佐藤敬	白い太陽と海	1965［昭和40］	油彩・画布	73.0×61.0	

関連事業1

講演会「考古学と科学で解き明かすキリシタン大名・大友宗麟と南蛮文化」

講　　師：後藤晃一（大分県立埋蔵文化財センター副所長）

日　　時：11月23日（火・祝）　14：00〜15：30

会　　場：大分県立美術館2階 研修室

参 加 費：無料

参 加 者：40人

関連事業2

学芸員によるギャラリートーク

日　　時：11月14日（日）参加者33人、
12月5日（日）参加者21人　各日14：00〜15：00

会　　場：大分県立美術館3階 コレクション展示室

参 加 費：無料（要展覧会観覧券）

関連事業3

竹工芸特集展示　此君礼賛vol.2 出品作家によるギャラリートーク

講　　師：生野德三

日　　時：11月21日（日）参加者45人、
12月12日（日）参加者48人　各日14：00〜15：00

会　　場：大分県立美術館3階 コレクション展示室

参 加 費：無料（要展覧会観覧券）

2021コレクション展Ⅳ「池田栄廣生誕 120 年・吉村益信没後10年　革新と前衛の美術」

〔前期〕令和３年12月24日（金）～令和４年１月18日（火）
〔後期〕１月20日（木）～２月14日（月）
休展日：１月19日（水）

B1 ポスター

コレクション展Ⅳでは、県ゆかりの作家たちを中心に、既成の概念や形式に留まらず、革新的、前衛的な表現を目指した美術を紹介した。とりわけ、2021年に生誕120年を迎える日本画家・池田栄廣と、没後10年を迎える前衛芸術家・吉村益信に焦点を当てた。

池田栄廣は、戦前から戦後にかけて、人物や動植物をユニークな視点で捉えた斬新な日本画を生み出している。栄廣とともに、田口壮、髙山辰雄、朝倉摂など、伝統の革新に果敢に挑んだ日本画家たちの動向にも注目した。吉村益信は、1960年にネオ・ダダイズム・オルガナイザーズを結成し、アートシーンに鮮烈な印象を残した後、渡米を経て、ライトアート等メディアを横断した表現により、その実験的精神を世に示している。所蔵品を中心に、近年発見された未発表資料を交えて、吉村の功績を紹介した。

開館時間　10：00～19：00（金・土曜日は20：00まで）
※入場は閉館の30分前まで

会　　場　大分県立美術館 3階 コレクション展示室

観 覧 料　一般 300（250）円
大学・高校生 200（150）円
※（　）内は20名以上の団体料金
※中学生以下は無料

出品目録

no.	作品名（＊印＝寄託品）	作家名	制作年	素材・技法	寸法（cm）	出品歴等	所蔵者（当館以外）
生誕120年　池田栄廣のモダン・スタイル							
1	洋犬と初夏の園（仮題）	池田栄廣	1930［昭和５］	絹本彩色	152.3×145.0		
2	猟犬	池田栄廣	1940［昭和15］	紙本彩色	168.7×217.4	紀元2600年奉祝日本画大展覧会	
3	寒菊	池田栄廣	1946［昭和21］	紙本彩色	180.0×272.0	第２回日展	
4	閑庭	池田栄廣	1953［昭和28］	紙本彩色	180.0×210.0	第38回再興院展	
5	染彩繍	池田栄廣	1954［昭和29］	紙本彩色	241×211	第39回院展 奨励賞白寿賞	
6	牡丹	古荘九汀	1961［昭和36］	絹本彩色	133.0×51.0		
7	巌上孔雀之図	牧皎堂	1931［昭和６］	絹本墨画彩色	127.0×41.0		
8	孔雀	池田栄廣	制作年不詳	紙本彩色	125×181.5		
9	秋雨	堂本印象	制作年不詳	絹本彩色	50.0×57.7		
10	山水晴色	堂本印象	制作年不詳	絹本彩色	36.3×41.9		

no.	作品名（＊印＝寄託品）	作家名	制作年	素材・技法	寸法（cm）	出品歴等	所蔵者（当館以外）
日本画のアヴァンギャルド							
11	鱶の鰭と甘鯛	福田平八郎	1954［昭和29］	紙本彩色	50.8×73.0	第４回百二会展	
12	喫茶室 ＊	田口壮	1934［昭和９］	紙本彩色	120.0×92.0		
13	季節の停止	田口壮	1938［昭和13］	紙本彩色	112.2×78.5	第１回歴程展	
14	楽奏 ＊	田口壮	昭和初期	紙本彩色	151.9×166.0		
15	樹下	髙山辰雄	1951［昭和26］	絹本彩色	191.5×160.0	第７回日展	
16	樹間	髙山辰雄	1958［昭和33］	紙本彩色	135.5×211.5	第１回新日展	
17	朝	髙山辰雄	1954［昭和29］	絹本彩色	167.0×166.5	第10回日展	
18	幸せの外の不幸せ	朝倉摂	1964［昭和39］	彩色・板	164.0×229.5	第27回新制作展	
19	堰	岩澤重夫	1960［昭和35］	紙本彩色	145.0×112.2	第４回朝日新人展	
20	嶂壁	岩澤重夫	1958［昭和33］	紙本彩色	161.0×130.0	第15回東丘社展	
21	一軒の家	髙山辰雄	1959［昭和34］	紙本彩色	76.1×60.9	第18回一采社展	
22	いんこ	髙山辰雄	1961［昭和36］	紙本彩色	50.0×73.0	第20回一采社展	
此君礼賛ーおおいた竹ものがたりvol.3　ピックアップアーティスト 渡辺竹清（二代）							
23	縄六ツ目壺手付花籠	佐藤竹邑斎	大正末期-昭和初期	竹、籐、漆	49.9×29.3		
29	みじん編六角花籃	岡崎竹邦斎（二代）	1978［昭和53］	竹、籐、漆	12.8×37.5	第25回日本伝統工芸展	
30	女竹達磨掛花籠	岩尾光雲斎	制作年不詳	竹、漆	36.0×14.0		
31	縄文編花籃	門田二篁	1975［昭和50］	竹、籐、漆	19.0×42.0	第10回西部工芸展	
32	文人投入籃	生野祥雲齋	1929［昭和４］	竹、籐、漆	60.0×9.5		
33	したたれ編仿古花籠	生野祥雲齋	1925［大正14］	竹、籐、漆	42.0×25.0		
34	松葉編花籃	前野広洋	制作年不詳	竹、籐、漆	33.5×34.0		
35	千鳥花籃	梶原光峰	1992［平成４］	竹、籐、漆	26.7×20.7×25.3	第28回大分県美術展OG賞	
36	六稜竹花生	生野祥雲齋	1935［昭和10］頃	竹、籐、漆	21.0×34.0		個人蔵
37	虎	渡邊長男	大正-昭和初期	石膏	33.0×52.5×36.5		
38	編み替網代編衣裳籃	渡辺勝竹斎	昭和後期	竹、籐、漆	13.0×69.6×38.0		
39	網代文庫	渡辺勝竹斎	昭和後期	竹、籐、漆	12.5×36.5×28.4		
40	文箱 橋	渡辺勝竹斎（二代）	1992［平成４］	竹、籐、漆	8.0×34.0×18.0	第27回西部工芸展	
41	網代編盛籃	渡辺竹清	昭和後期	竹、籐、漆	6.0×38.5		
42	煤竹茶籠	渡辺竹清（二代）	昭和後期	竹、籐、漆	16.0×15.5×23.0		作家蔵
43	煤竹シェル盛籠	渡辺竹清（二代）	昭和後期	竹、籐、漆	10.0×33.8×36.0		作家蔵
44	風炉先屏風	渡辺竹清（二代）	昭和後期	竹	39.0×2.0×187.9		作家蔵
45	盛籃 波	市原華雲斎	1985［昭和60］	竹、籐、漆	32.5×30.0×39.0	第21回大分県美術展OG賞	
46	網代折返盛籠	市原華雲斎	1975［昭和50］	竹、籐、漆	14.0×48.0	10周年記念西部工芸展日本工芸会賞	
47	パーティーバッグ	渡辺竹清（二代）	昭和後期	竹、漆	7.0×13.7×15.0		作家蔵
48	パーティーバッグ	渡辺竹清（二代）	昭和後期	竹、漆	5.0×11.0×17.0		作家蔵

no.	作品名（＊印＝寄託品）	作家名	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	出品歴等	所蔵者（当館以外）
49	煤竹茶籠	渡辺竹清 (二代)	昭和後期	竹、籐、漆	16.0×15.5×19.8		作家蔵
50	煤竹小筥	渡辺竹清 (二代)	2002［平成14］	竹、籐、漆	15.0×13.0		
51	煤竹文庫	渡辺竹清 (二代)	昭和後期	竹、籐、漆	18.5×35.0×40.0		別府市蔵
52	煤竹硯箱 *	渡辺竹清 (二代)	1983［昭和58］	竹、籐、漆	6.0×21.0×26.0	第30回日本伝統工芸展	
53	提籃	渡辺竹清 (二代)	昭和後期	竹、籐、漆	29.0×20.5×32.0		別府市竹細工伝統産業会館蔵
54	盛籠	渡辺竹清 (二代)	昭和後期	竹、籐、漆	7.0×35.5		作家蔵
没後10年　吉村益信 特集展示							
55	VOIDISM 3	吉村益信	1962-1963［昭和37-38］	石膏	61.0×61.0×14.0		
56	VOIDISM 1	吉村益信	1962-1963［昭和37-38］	石膏	61.0×61.0×14.0		
57	VOIDISM 5	吉村益信	1962-1963［昭和37-38］	石膏	122.0×45.5×14.0		
58	VOIDISM 2	吉村益信	1962-1963［昭和37-38］	石膏	122.0×61.0×14.0		
59	VOIDISM 4	吉村益信	1962-1963［昭和37-38］	石膏	61.0×122.0×14.0		
60	ARRESTED IN THE MIRRORS 1	吉村益信	1966［昭和41］	ポリエステル、アクリル、鏡	79.0×29.5×32.3		
61	HOW TO FLY 1	吉村益信	1965［昭和40］	アクリル、石膏、点滅灯	92.0×53.4×26.5		
62	HOW TO FLY 2	吉村益信	1965［昭和40］	アクリル、石膏、点滅灯	92.0×53.4×26.5		
63	ARRESTED IN THE MIRRORS 2	吉村益信	1966［昭和41］	石膏、アクリル、白熱灯	30.5×81.0×30.5		
64	Neon Cloud-Neon ネオン雲	吉村益信	1966［昭和41］	アクリル、ネオン管	81.0×89.5×34.5		
65	ネオン雲 (1) -NEON CLOUD1-	吉村益信	1967［昭和42］	鉄、油性蛍光塗料	46.0×100.1×19.0		
66	反物質；ライト・オン・メビウス	吉村益信	1968［昭和43］	ステンレス、点滅灯	100.9×180.0×130.0	第８回現代日本美術展・コンクール優賞	
67	クッキング	吉村益信	1976［昭和51］	電子レンジ、蛍光灯	35.0×50.0×45.0	アーティスト・ユニオン・シンポジウム'76	
68	線遠近法風景	吉村益信	1979［昭和54］	油彩、鉛板・画布	23.5×28.5		
69	時間の遠近法 勝負なしの関係	吉村益信	1981［昭和56］	油彩、アクリル・ステンレス、鉛	130.3×324.5		
70	吉村益信 作家資料等一式						個人蔵

関連事業

学芸員によるギャラリートーク

日　　時：12月26日 (日) 参加者20人、1月9日 (日) 参加者13人、
　　1月16日 (日) 参加者16人、2月6日 (日) 参加者17人　各日14：00〜15：00

会　　場：大分県立美術館３階 コレクション展示室

参 加 費：無料 (要展覧会観覧券)

2021 コレクション展Ⅴ「ボタニカル・ガーデン」

〔前期〕2月18日（金）～3月15日（火）
〔後期〕3月17日（木）～4月11日（月）
休展日：3月16日（水）

B1 ポスター

本展では、大分出身の作家による、植物をモティーフとした作品を数多く展示した。

工芸の分野で中心となったのは、昨年生誕110年を迎えた楢原長甫（1911-2005）である。展示品のほとんどが、植物や花々を図案化した、デザイン性に富む作品だった。中でも、蒔絵と螺鈿の技法を組み合わせて作った《華文蒔絵小筥》は、日本の工芸品ならではの華やかな魅力が際立っていた。

洋画の分野では、昨年、没後30年を迎えた江藤哲（1909-1991）を中心に作品を展示した。明度の高い色彩と荒い筆触が特徴的な静物画を数多くそろえて紹介した。

開館時間 10：00～19：00（金・土曜日は20：00まで）
※入場は閉館の30分前まで

会　　場 大分県立美術館 3階 コレクション展示室

観 覧 料 一般 300（250）円
大学・高校生 200（150）円
※（ ）内は20名以上の団体料金
※中学生以下は無料

出品目録

no.	作品名（＊印＝寄託品）	作家名	制作年	素材・技法	寸法（cm）	出品歴等	所蔵者（当館以外）
Ⅰ	**四季の花々－豊かな精神性－**						
1	牡丹孔雀図屏風	足立秋英	1868［明治元］	紙本墨画着色	151.1×175.2		
2	四季花卉図屏風	足立秋英	幕末-明治初期頃	紙本墨画着色	161.1×242		
3	秋草図	足立秋英	幕末-明治初期頃	紙本墨画淡彩	143.4×55.8		
4	花卉図襖	高橋草坪	1830［天保元］頃	紙本墨画淡彩	各169.0×86.4		
5	梅花宿鳥図	田能村竹田	1829［文政12］	紙本墨画淡彩	110.8×30.0		前期
6	梅花芙蓉図	田能村竹田	1808［文政5］	絹本墨画着色	47.4×41.4		後期
7	梅水仙椿図	高橋草坪	天保初年頃	紙本墨画淡彩	118.3×34.4		
8	花卉図 ＊	賀来飛霞	1892［明治25］	絹本墨画淡彩	131.3×51.8		
9	広園晩夏図	児玉蘆香	1893［明治26］	絹本墨画着色	148.5×50.5		

no.	作品名（＊印＝寄託品）	作家名	制作年	素材・技法	寸法（cm）	出品歴等	所蔵者（当館以外）
10	枇杷棲禽図	田近竹邨	1898［明治31］	絹本墨画着色	146.5×35.3		
11	夏花二鶏図	首藤白陽	1896［明治29］	絹本墨画着色	146.0×51.0		
12	九仙部山水風景図	岡熊嶽	1805［文化2］	絹本墨画淡彩	122.0×40.4		
Ⅱ　四季の花々－デザイン性と個人の心情－							
13	白梅	福田平八郎	1960［昭和35］頃	紙本彩色	61.0×37.0		
14	初雪	福田平八郎	1966［昭和41］	紙本彩色	45.0×53.0	第12回百二会展	
15	雪庭	福田平八郎	1964［昭和39］	紙本彩色	45.3×60.5	第5回好日会展	
16	茄子	福田平八郎	1927［昭和2］	絹本彩色	172.8×224.8	第8回帝展	
17	花（ブーゲンビリア）＊	木下章	昭和30年代	紙本彩色	64.0×79.0		
18	桃の春	木下章	2000［平成12］	紙本彩色	112.0×145.5		
19	花舞	木下章	1981［昭和56］	紙本彩色	130.3×162.1	創画会春季日本画展	
20	百合	髙山辰雄	1953［昭和28］	紙本彩色	58.0×73.0		
21	牡丹	髙山辰雄	1995［平成7］	絹本彩色	118.0×89.1		
22	牡丹（ガラス器に）	髙山辰雄	1989［平成元］	絹本彩色	117.5×89.0		
23	牡丹	福田平八郎	1914［大正3］	鉛筆、彩色、紙	55.0×79.1		
24	カーネーション、百合	福田平八郎	1942［昭和17］	鉛筆、彩色、紙	80.4×56.0		
25	菊	福田平八郎	1925［大正14］	墨、彩色、紙	55.0×79.2		
26	東坡居士賞心十六餘事抄冊 乞得名花盛開	山口蓬春	1940［昭和15］	合羽板・紙	25.0×34.0	六潮会10周年展覧会	
Ⅲ　花の形－漆の美－							
27	墨梅図	淵野天香	1821［文政4］	紙本墨画	130.0×43.5		
28	盛籃「韶光」	鈴木玩々斎	制作年不詳	竹、漆	15.0×45.5×60.0		
29	歳寒仙侶図	藤米岳	1876［明治9］	絹本墨画淡彩	124.5×42.0		
30	花鳥図	藤米岳	1872［明治5］	絹本墨画着色	122.2×42.5		
31	模唐物四神花籃	山本竹龍斎	制作年不詳	竹、籐、漆、彩色	27.0×18.6×18.6		
32	古矢竹鎧綴花籃 弥生	田辺竹雲齋	1925［大正14］頃	竹、籐、漆	65.5×20.0		
33	釣花籃	早川尚古齋（四世）	1931［昭和6］	竹、籐、漆	40.0×38.5×40.0		
34	竹根手付花籃	前田竹房斎	制作年不詳	竹、籐、漆	36.0×31.5×47.0		
35	苺	川端龍子	制作年不詳	絹本彩色	39.5×50.0		
36	春陽	徳岡神泉	大正-昭和初期頃	絹本彩色	43.7×44.9		
37	短冊集	山元春挙 他	明治末ー昭和初期頃	紙本彩色　他	36.2×6.0　他		
38	歯朶蒔絵乾漆水指	楢原長甫	1976［昭和51］	乾漆、蒔絵	20.0×12.0×20.0	第23回日本伝統工芸展	
39	華文蒔絵小筥	楢原長甫	1980［昭和55］	漆、蒔絵、螺鈿	15.5×23.0×18.5	第30回日本伝統工芸展	
40	竹の図衝立	楢原長甫	1959［昭和34］	木、漆絵、蒔絵	81.0×24.3×113.5	第1回西日本工芸展	
41	蒔絵飾鉢	楢原長甫	1965［昭和40］	漆、蒔絵	17.0×35.0	第1回大分県美術展会員優賞	
42	年輪文盛器	楢原長甫	1971［昭和46］	木、漆	6.0×43.5	第7回大分県美術展大分県美術協会賞	

no.	作品名（＊印＝寄託品）	作家名	制作年	素材・技法	寸法（cm）	出品歴等	所蔵者（当館以外）
43	蓮	宇治山哲平	1953［昭和28］	油彩・画布	80.3×116.7	第27回国展	
44	合歓蒔絵飾筥	楢原長甫	1995［平成7］	漆、蒔絵、螺鈿	12.0×25.0×20.0	第30回記念西部工芸展正会員賞	
45	叢生蒔絵色紙箱	楢原長甫	1991［平成3］	漆、蒔絵、螺鈿	8.5×32.0×29.5	第38回日本伝統工芸展	
46	春秋山水図色紙-春	山本竹龍斎	1931［昭和6］	紙本墨画淡彩	27.2×24.1		
47	華文散し蒔絵飾筥	楢原長甫	1996［平成8］	漆、蒔絵、螺鈿	11.0×26.0×19.5		
48	静物白	宇治山哲平	1947［昭和22］	油彩・画布	91.0×91.0	第21回国展	
49	輪花彫菓子器	山永光甫	1926［大正15］	漆、乾漆	22.0×径30.8	商工省第13回工芸展覧会	
50	素描No.160-切り花	宇治山哲平	1961［昭和36］頃	インク、紙	38.0×25.1		
51	乾漆梅形鉢	山永光甫	制作年不詳	乾漆、溜塗	20.0×25.0		
52	素描No.155-切り花	宇治山哲平	1961［昭和36］頃	鉛筆、水彩、紙	38.0×54.4		
53	乾漆輪花鉢	山永光甫	制作年不詳	乾漆、溜塗	20.0×25.0	中日文化賞40周年記念受賞作家展	

Ⅳ　花に囲まれた暮らし－大分の洋画家－

54	桃の花 ＊	武田由平	制作年不詳	木版・紙	26.5×21.3		
55	桃の節句 ＊	武田由平	1961［昭和36］	木版・紙	25.9×24.5	月刊ラジオ大分昭和36年３月号表紙	
56	福貴	片多徳郎	1933［昭和8］	油彩・画布	21.5×27.0		
57	葉牡丹	片多徳郎	1927［昭和2］	油彩・画布	43.7×43.7		
58	牡丹	片多徳郎	1929［昭和4］	油彩・画布	45.5×38.0		
59	裏庭	片多徳郎	1924［大正13］	油彩・画布	53.0×45.0		
60	黄菊白菊 ＊	片多徳郎	1909［明治42］	油彩・画布	80.5×65.5	第４回文展	
61	花下竹人（下絵）	片多徳郎	1918［大正7］	油彩・画布	46.0×38.0		
62	人物（仮題）	長野新一	1931［昭和6］	油彩・画布	97.0×130.3		
63	清姿	権藤種男	1946［昭和21］	油彩・画布	73.5×61.0	第１回大分県美術展	
64	T嬢の像	権藤種男	1947［昭和22］	油彩・画布	90.9×72.7	第３回大分県美術展	
65	小豆島風景	江藤純平	1970［昭和45］	油彩・画布	112.0×145.5	第56回光風会展	
66	夕桜	正井和行	1996［平成8］	紙本彩色	200.0×160.0	第28回改組日展	
67	花のふぶき	白根光夫	1984［昭和59］	油彩・画布	130.0×162.0	個展（1986.日本橋高島屋）	
68	逆光 吉野山	白根光夫	1979［昭和54］	油彩、アクリル・画布	194.0×130.5	個展	
69	画家の像	江藤哲	1947［昭和22］	油彩・画布	116.7×90.9	第3回日展	
70	春	江藤哲	1952［昭和27］頃	油彩・画布	130.3×193.3		
71	しゃくやくのある静物（昼）	江藤哲	1986［昭和61］	油彩・画布	162.1×130.3		
72	赤い壁の静物	江藤哲	1991［平成3］	油彩・画布	130.3×193.9		
73	しゃくやくのある静物（夜）	江藤哲	1986［昭和61］	油彩・画布	193.9×130.3		
74	夏庭の静物	江藤哲	1991［平成3］	油彩・画布	193.9×130.3	第23回改組日展（遺作出品）	
75	糸車のある静物	江藤哲	1986［昭和61］	油彩・画布	162.1×130.3	第52回東光展	
76	室内の静物	江藤哲	1976［昭和51］	油彩・画布	162.1×130.3	第42回東光会展	
77	薔薇図	朝井閑右衛門	制作年不詳	油彩・画布	53.0×57.0		
78	掛け皿とばら	中川一政	制作年不詳	油彩・画布	91.0×73.0		

no.	作品名（＊印＝寄託品）	作家名	制作年	素材・技法	寸法（cm）	出品歴等	所蔵者（当館以外）
79	バラ	林武	制作年不詳	油彩・画布	81.0×65.0		
80	花	田崎広助	制作年不詳	油彩・画布	73.0×53.0		
81	バラと女	日名子実三	1927［昭和２］	石膏	60.0×18.0×35.0	第１回構造社展	
82	額あじさい	江藤哲	1977［昭和52］頃	油彩・画布	116.7×72.7		
83	アネモネ	江藤哲	1980［昭和55］	油彩・画布	116.7×80.3		
84	椿とレモン	江藤哲	1976［昭和51］頃	油彩・画布	116.7×72.7		

関連事業

学芸員によるギャラリー・トーク

日　　時：２月20日（日）参加者10名、３月６日（日）参加者６名、
３月20日（日）参加者７名、４月３日（日）参加者８名
各日14：00〜15：00

会　　場：大分県立美術館３階 コレクション展示室

参 加 費：無料（要展覧会観覧券）

地域美術館体験講座

＊令和３年度の地域美術館体験講座の中止について

大分県立美術館では、コレクションを県内地域で展示する地域美術館体験講座を実施している。令和３年度は、九重町において展覧会を実施する予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

3．教育普及

1．方　針

子どもたちから一般の方までが、美術と出会う喜びや作品をみることの楽しさを知り、大分の美術を中心とした様々な芸術文化を体験できるよう、多様な美術体験の機会を提供する。

また、様々な分野の人々と協働・交流する場を創出し、大分の芸術的風土の魅力を体感するためのユニークで斬新な教育普及プログラムを提供するなどして、“自分の視点をもって芸術文化に親しむ”人の裾野を広げていく。

⑴　新たな視点からコレクションに親しむ美術体験プログラムの実施
⑵　美術館や美術に興味を持つ県民の裾野の拡大に向けた多様でユニークな美術体験の機会の提供
⑶　教育機関との連携
⑷　教育普及のオリジナル教材を制作しての活用
⑸　アウトリーチの実施

2．事業内容

⑴　所蔵作品普及事業

①ワークショップ＆鑑賞ツアー

新型コロナウイルス感染防止対策により「みんなの土曜アトリエ」を「ワークショップ春夏秋冬」として、少人数、事前申込で行う。内容も体感ワークショップではなく、工作型ワークショップを行ってからコレクション展鑑賞を行うプログラムにした。新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した回あり。

②レクチャー

大分の自然、歴史、文化の視点から大分の芸術的風土の魅力を体感するためのプログラムや、美術の楽しさを、素材・技術・歴史を通して知る講座。金曜日の18：30～19：30の「夜のおとなの金曜講座」は、中学生以上を対象として月３～４回程度、平日の朝10：10～11：10の「朝のおとなの1010講座」は大学生以上を対象として月１～２回程度実施。

⑵　美術体験推進事業

①オープンアトリエ

どなたでもワークショップ「アトリエ・ミュージアム　みんなでつくろっ！」として実施。展覧会に訪れた方が、美術館の想い出を深めるため、手を使った工作型ワークショップによる美術体験を提供。日曜・祝日に午前１回、午後１回実施。

②ブログ

自宅でできる創作ワークショップとともに、OPAM美術部の活動を掲載した。

③特別講座

「未知っち、見ちっちvol.2　Color ＆ Science」と題して、国立科学博物館の科学者と美術家を特別講師として招聘した。対談形式で４回の連続講座を開催。

国立科学博物館の巡回展「生命のれきし」に併せ、「未知っち、見ちっち@生命のれきし」を２講座企画。まん延防止等重点措置に伴い、１講座は中止。

「未知っち、見ちっち@手が語る」と題し、国立科学博物館よりヒトの骨格と歴史から自身の手を振り返るワークショップ・レクチャーを開催。

④美術体験講座

・「What’s Museum?　お米とお酒」

美術的視点、博物学的視点を組み合わせながら、身近なモノ・歴史的なモノを自分の視点で楽しむワークショップ・レクチャーを開催した。国立科学博物館の細矢剛氏は菌類と発酵文化のレクチャーを、写真家／竹内康訓氏には大分県内成地区の棚田の写真を展示しレクチャーを、大分県歴史博物館の民俗資料として所蔵する農耕図絵馬（レプリカ）と農耕器具の展示とレクチャーを菅野剛宏学芸調査課長にお願いした。

会場は、四季折々の棚田の写真、農耕図絵馬と農耕器具の他、美術家・安部泰輔氏によるインスタレーションにより構成した。

・「手が語るⅢ」

特別講師招聘プログラムとして、彫刻家の籔内佐斗司氏に手の表現と意味についてのレクチャーと、動く手のオブジェを作るワークショップをお願いする。造形作家の横尾哲生氏には、まろやかなカタチをテーマにした木彫のワークショップをお願いする。その他、ファミリープログラム、こどものワークショップ、一般向けワークショップなどをおこなった。

※新型コロナウイルス感染防止対策のため、どの講座も人数・時間を短縮しておこなった。

⑤OPAM美術部

中学生・高校生を対象にした美術部を発足した。<繰り返しの世界>をテーマに、ミュージシャンによるワークショップから制作。さらにその制作物からミュージシャンにより、作曲してもらう。最後は作った作品をインスタレーション展示し、その中で、コンサートを行った。新型コロナウイルス感染防止対策のため、12回中、４回中止。

⑶　学校連携推進事業

①スクールプログラム

「びじゅつかんの旅」として、幼・小・中・高校生の美術館への来館の促進を目的として実施。美術体験と鑑賞をあわせたプログラム。「びじゅつかんの旅」を申し込んだ学校には事前の出張授業「旅じたく」を実施している。

②教員向け講座

「先生のためのワークショップ」として実施。学校の先生を対象とした取組で、コレクションへの関心を高め、先生が美術館に親しむことを目的として実施している。

③教育機関連携

学校や教育委員会等と連携した取組。プログラムの提供及び講師の派遣から、企画実施までを一体的に行う取組など、目的に応じて様々な方法で連携する。

⑷　教材開発展示事業

①教材開発

県内の自然・歴史・文化を美術の視点からとらえるための教育資源（鉱物・植物など）を調査・研究・収集し、それを使って教材を作成する。教材は、講座、レクチャー、ワークショップなど教育普及活動で活用する。

②教材展示

大分オリジナル教材OPAM-BOXをはじめとした教材等をテーマごとに展示する。展示内容を定期的に刷新しながら、鑑賞者の好奇心を刺激し、美術や美術館に関心をもってもらう。

③情報コーナー

「目で楽しむブックギャラリー」として、ワークショップなどで活用する図書や資料を収集し展示する。テーマごとの展示替えは年に６回程度行い、来館者の好奇心を刺激する。今年度は特別講座、美術体験講座に伴い、「色」「化石」「鉱物」に関する展示が多かった。

また、利岡コレクションを情報コーナーで紹介する。通年、展示替えは年に４回程度行うが、今年度は、「What's Museum?　お米とお酒」「未知っち、見ちっちvol.2　Color & Science」「未知っち、見ちっち@生命のれきし」「手が語るⅢ」に併せ、関連資料展示として、招聘講師の作品や資料を展示する機会が多かった。

⑸　地域美術活動推進事業（アウトリーチ）

①アウトリーチ

美術館に行くことが困難な地域の方が、美術や美術館に親しむことを目的として、体感型ワークショップや地域の資源を活用した地域でのワークショップ等を市町村や市町村教育委員会等と連携し、実施する。

②ネットワーク

アウトリーチプログラムを実施しながら、美術館・市町村・教育委員会・大学などが連携して、学校等の美術館活用を促進するためのネットワークづくりを行う。

実施一覧

一般向けワークショップ＆レクチャー

朝のおとなの1010講座

場　所：OPAM 2Fアトリエ
対　象：大学生から一般

一視るは楽しい教材ボックス一

［ガラスのゆくえ］
日　時：2021年6月8日（火）10：10〜11：10
参加者：11名
［タネのカタチ〜したたかな造形美］
日　時：2021年6月22日（火）10：10〜11：10
参加者：8名
［触ると触れる 木・石・金属・布・土］
日　時：2022年3月18日（金）10：10〜11：10

一大分県から絵の具をつくる一

［天然マダーレーキ］
日　時：2022年1月19日（水）10：10〜11：10
参加者：10名

一美術からみた文化一

［ちゃっぴーと美術館に行こう！］
日　時：2021年4月9日（金）10：10〜11：10
参加者：10名
［あ。これは！日本美術編］
日　時：2021年5月11日（火）10：10〜11：10
参加者：16名
［あ。これは！西洋美術編］
日　時：2021年5月25日（火）10：10〜11：10
参加者：15名
［ありえない？超現実世界への誘い］
日　時：2021年7月2日（金）10：10〜11：10
参加者：12名
［幕末エキゾチック・ジャパン］
日　時：2021年7月16日（金）10：10〜11：10
参加者：17名
［動物大好き♡絵画編］
日　時：2021年8月6日（金）10：10〜11：10
参加者：7名
［人形（ひとがた）の佇まい］
日　時：2021年9月3日（金）10：10〜11：10
参加者：7名
［ちゃっぴーと美術館へ行こう！＋α］
日　時：2022年2月20日（日）10：10〜11：10
参加者：10名

一素材と技術一

［型と版〜連続模様と分身の術］
日　時：2021年11月28日（日）10：10〜11：10
参加者：12名
［板締め絞りの連続模様］
日　時：2021年12月9日（木）10：10〜11：10
参加者：17名
［刷り実演！凹版の魅力］
日　時：2022年2月5日（土）10：10〜11：10
参加者：14名

一番外編一

［OPAM作品に棲む動物たち］
日　時：2021年8月20日（金）10：10〜11：10
参加者：5名
［お米には七人の神さまが…］
日　時：2021年10月8日（金）10：10〜11：10
参加者：13名

夜のおとなの金曜講座

場　所：OPAM 2Fアトリエ
対　象：中学生から一般

一視るは楽しい教材ボックス一

［ザ・鉱物］
日　時：2021年4月2日（金）18：30〜19：30
参加者：10名
［ザ・植物］
日　時：2021年4月16日（金）18：30〜19：30
参加者：12名
［ザ・炭酸カルシウム］
日　時：2021年5月14日（金）18：30〜19：30
参加者：10名
［素材いろいろ、技術もいろいろ］
日　時：2021年5月21日（金）18：30〜19：30
参加者：11名
［ザ・鉱物　瑠璃］
日　時：2021年6月4日（金）18：30〜19：30
参加者：22名
［ザ・鉱物　群青］
日　時：2021年6月11日（金）18：30〜19：30
参加者：22名
［ザ・鉱物　辰砂］
日　時：2021年6月18日（金）18：30〜19：30
参加者：17名
［ザ・炭酸カルシウム　貝の唄］
日　時：2021年6月25日（金）18：30〜19：30
参加者：15名
［伝説の？キング・クリムゾン？？？］
日　時：2021年7月9日（金）18：30〜19：30
参加者：16名
［ザ・鉱物　硫黄と石黄］
日　時：2021年7月23日（金）18：30〜19：30
参加者：17名
［ザ・鉱物　孔雀石］
日　時：2021年7月30日（金）18：30〜19：30
参加者：19名
［炭酸カルシウムのカタチ②　彫刻編］
日　時：2021年11月19日（金）18：30〜19：30
参加者：16名
［植物の色、植物で色］
日　時：2022年2月4日（金）18：30〜19：30
参加者：5名
［触ると触れる 木と石の魅力］
日　時：2022年3月25日（金）18：30〜19：30

一大分県から絵の具をつくる一

［鮮やかな青・プルシャンブルー］
日　時：2021年8月20日（金）18：30〜19：30
参加者：9名
［ブラックいろいろ］
日　時：2021年8月27日（金）18：30〜19：30
参加者：13名

一美術からみた文化一

［あ。これは！抽象絵画編］
日　時：2021年5月28日（金）18：30〜19：30
参加者：19名
［ミングイ・コットウ・エトセトラ］
日　時：2021年7月16日（金）18：30〜19：30
参加者：18名
［動物大好き♡彫刻編］
日　時：2021年8月13日（金）18：30〜19：30
参加者：10名
［難解？現在美術と現代美術］
日　時：2021年9月3日（金）18：30〜19：30
参加者：21名
［モデルと作品］
日　時：2021年9月10日（金）18：30〜19：30
参加者：19名
［神は細部に宿る］
日　時：2021年10月29日（金）18：30〜19：30
参加者：16名
［ちゃっぴーと美術館へ行こう！2021］
日　時：2021年12月10日（金）18：30〜19：30
参加者：9名
［バトンタッチ、丑から寅へ。］
日　時：2021年12月17日（金）18：30〜19：30
参加者：16名
［宝物、盛りだくさん］
日　時：2022年1月14日（金）18：30〜19：30
参加者：18名
［この絵を描いた人］
日　時：2022年2月18日（金）18：30〜19：30
参加者：14名
［手に注目！作品の中の手］
日　時：2022年3月4日（金）18：30〜19：30

一素材と技術一

［繭玉からの。］
日　時：2021年7月2日（金）18：30〜19：30
参加者：22名
［腸線の魅力］
日　時：2021年10月22日（金）18：30〜19：30
参加者：23名
［刷り実演！孔版・ステンシルの魅力］
日　時：2022年2月25日（金）18：30〜19：30
参加者：11名

一番外編一

［国立科学博物館からやってきた哺乳類］
講　師：吉田浩太郎（大分県立美術館 学芸企画課 主幹学芸員）
場　所：OPAM 3F企画展示室
日　時：2021年8月6日（金）18：30〜19：30
参加者：28名
［藁のパッケージ・卵つと］
日　時：2021年9月24日（金）18：30〜19：30
参加者：20名
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「夜のおとなの金曜講座」1講座中止。

どなたでもワークショップ
アトリエ・ミュージアム みんなでつくろっ！

場　所：OPAM 2Fアトリエ
対　象：どなたでも
［とびらの中には…］
日　時：2021年4月3日（土）10：30〜12：30
参加者：37名
日　時：2021年4月3日（土）14：00〜16：00
参加者：10名
［パネパネめいろ］
日　時：2021年4月4日（日）10：30〜12：30
参加者：30名
日　時：2021年4月4日（日）14：00〜16：00
参加者：26名
［空とぶ魚の大冒険］
日　時：2021年4月10日（土）10：30〜12：30
参加者：9名
日　時：2021年4月10日（土）14：00〜16：00
参加者：19名
［ミニポコぱーん］
日　時：2021年4月11日（日）10：30〜12：30
参加者：14名
日　時：2021年4月11日（日）14：00〜16：00
参加者：12名
［たたんで、ひらいて、きって、ポン！］
日　時：2021年5月8日（土）10：30〜12：30
参加者：7名
日　時：2021年5月8日（土）14：00〜16：00
参加者：13名
［イミテーションカーネーション］
日　時：2021年5月9日（日）10：30〜12：30
参加者：18名
日　時：2021年5月9日（日）14：00〜16：00
参加者：24名
［お野菜ハット］
日　時：2021年5月23日（日）10：30〜12：30
参加者：8名
日　時：2021年5月23日（日）14：00〜16：00
参加者：18名
［流れ星、この指とーまれ！］
日　時：2021年5月30日（日）10：30〜12：30
参加者：7名
日　時：2021年5月30日（日）14：00〜16：00
参加者：6名
［咲けさけ！アジサイ］
日　時：2021年6月6日（日）10：30〜12：30
参加者：20名
日　時：2021年6月6日（日）14：00〜16：00
参加者：19名
［サンデマンデキャンディー］
日　時：2021年6月27日（日）10：30〜12：30
参加者：43名
日　時：2021年6月27日（日）14：00〜16：00
参加者：19名

［星にねがいを］
日　時：2021年7月4日（日）10：30〜12：30
参加者：27名
日　時：2021年7月4日（日）14：00〜16：00
参加者：14名
［暑中見舞い申し上げます］
日　時：2021年7月10日（土）10：30〜12：30
参加者：31名
日　時：2021年7月10日（土）14：00〜16：00
参加者：20名
［ようこそ！うちわ堂］
日　時：2021年7月17日（土）10：30〜12：30
参加者：36名
日　時：2021年7月17日（土）14：00〜16：00
参加者：29名
［アニマルシップ2525号］
日　時：2021年7月22日（木・祝）10：30〜12：30
参加者：23名
日　時：2021年7月22日（木・祝）14：00〜16：00
参加者：15名
［黒猫描舞（くろねこびょうぶ）］
日　時：2021年7月23日（金・祝）10：30〜12：30
参加者：21名
日　時：2021年7月23日（金・祝）14：00〜16：00
参加者：8名
［ガラスの動物園］
日　時：2021年7月24日（土）10：30〜12：30
参加者：18名
日　時：2021年7月24日（土）14：00〜16：00
参加者：23名
［アニマル雑技団 空中サーカス編］
日　時：2021年7月25日（日）10：30〜12：30
参加者：25名
日　時：2021年7月25日（日）14：00〜16：00
参加者：15名
［これがわたしのグル・にょろ・ピン！］
日　時：2021年8月9日（月・祝）10：30〜12：30
参加者：28名
日　時：2021年8月9日（月・祝）14：00〜16：00
参加者：41名
［まるまるアニマル何になる？］
日　時：2021年9月4日（土）10：30〜12：30
参加者：20名
日　時：2021年9月4日（土）14：00〜16：00
参加者：17名
［銀職人］
日　時：2021年10月16日（土）10：30〜12：30
参加者：9名
日　時：2021年10月16日（土）14：00〜16：00
参加者：17名
［親子で感染予防グッズ作り］
日　時：2021年10月30日（土）10：30〜12：30
参加者：14名
日　時：2021年10月30日（土）14：00〜16：00
参加者：19名
日　時：2021年10月31日（日）10：30〜12：30
参加者：18名
日　時：2021年10月31日（日）14：00〜16：00
参加者：31名
※大分県立芸術文化短期大学との連携
［開幕！ハット劇場］
日　時：2021年11月7日（日）10：30〜12：30
参加者：13名
日　時：2021年11月7日（日）14：00〜16：00
参加者：10名
［虹色わたあめ］
日　時：2021年11月20日（土）10：30〜12：30
参加者：9名
日　時：2021年11月20日（土）14：00〜16：00
参加者：14名
［カードdeジオラマ］
日　時：2021年11月23日（火・祝）10：30〜12：30
参加者：42名
日　時：2021年11月23日（火・祝）14：00〜16：00
参加者：9名
［撚って編んで、何にする？］
日　時：2021年11月27日（土）10：30〜12：30
参加者：7名
日　時：2021年11月27日（土）14：00〜16：00
参加者：18名
［そのこどんな子？］
日　時：2021年12月5日（日）10：30〜12：30
参加者：8名
日　時：2021年12月5日（日）14：00〜16：00
参加者：10名
［ひかりのアンモナイト］
日　時：2021年12月11日（土）10：30〜12：30
参加者：12名
日　時：2021年12月11日（土）14：00〜16：00
参加者：16名
［たまごフレーム］
日　時：2021年12月18日（土）10：30〜12：30
参加者：28名
日　時：2021年12月18日（土）14：00〜16：00
参加者：22名
［いのちいっぱい、ドバラシャ］
日　時：2022年1月15日（土）10：30〜12：30
参加者：22名
日　時：2022年1月15日（土）14：00〜16：00
参加者：16名
［真昼の星座］
日　時：2022年2月23日（水・祝）10：30〜12：30
参加者：14名
日　時：2022年2月23日（水・祝）14：00〜16：00
参加者：10名
［りぼんぴよん星人］
日　時：2022年2月27日（日）10：30〜12：30
参加者：23名
日　時：2022年2月27日（日）14：00〜16：00
参加者：23名
［てててんがてん］
日　時：2022年3月6日（日）10：30〜12：30
日　時：2022年3月6日（日）14：00〜16：00
［みつけ手！アニマル］
日　時：2022年3月20日（日）10：30〜12：30
日　時：2022年3月20日（日）14：00〜16：00
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「どなたでもワークショップJ3講座6コース中止。

特別ワークショップ＆レクチャー

●春のワークショップ
場　所：OPAM 2Fアトリエ、3Fコレクション展示室
［ころボックス］
日　時：2021年5月22日（土）10：30〜12：00
参加者：4歳以上の未就学児とその保護者が中心　9名
日　時：2021年5月22日（土）14：00〜15：30
参加者：小中学生が中心　5名
［虹の刃をつくろう］
日　時：2021年5月29日（土）10：30〜12：00
参加者：4歳以上の未就学児とその保護者が中心　12名
日　時：2021年5月29日（土）14：00〜15：30
参加者：小中学生が中心　7名
●夏のワークショップ
場　所：OPAM 2Fアトリエ、3Fコレクション展示室
［モビール迷路］
日　時：2021年6月12日（土）10：30〜12：00
参加者：4歳以上の未就学児とその保護者が中心　12名
日　時：2021年6月12日（土）14：00〜15：30
参加者：小中学生が中心　8名
［べっとんべとん］
日　時：2021年6月19日（土）10：30〜12：00
参加者：4歳以上の未就学児とその保護者が中心　13名
日　時：2021年6月19日（土）14：00〜15：30
参加者：小中学生が中心　7名
［回転デコレーション大盛り♡］
日　時：2021年6月26日（土）10：30〜12：00
参加者：4歳以上の未就学児とその保護者が中心　11名
日　時：2021年6月26日（土）14：00〜15：30
参加者：小中学生が中心　5名
［動物王国〜天井裏は夢の国］
日　時：2021年8月7日（土）10：30〜12：00
参加者：4歳以上の未就学児とその保護者が中心　7名
日　時：2021年8月7日（土）14：00〜15：30
参加者：小中学生が中心　7名
日　時：2021年8月8日（日）10：30〜12：00
参加者：4歳以上の未就学児とその保護者が中心　8名
日　時：2021年8月8日（日）14：00〜15：30
参加者：小中学生が中心　6名
［ディメトロドン〜新説進化図譜］
日　時：2021年8月14日（土）10：30〜12：00
参加者：4歳以上の未就学児とその保護者が中心　6名
日　時：2021年8月14日（土）14：00〜15：30
参加者：小中学生が中心　5名
日　時：2021年8月15日（日）14：00〜15：30
参加者：小中学生が中心　4名
［動物ごっこ なりきり隊がゆく〜GOGOおれたちゃ哺乳類］
日　時：2021年8月28日（土）10：30〜12：00
参加者：4歳以上の未就学児とその保護者が中心　4名
日　時：2021年8月28日（土）14：00〜15：30
参加者：小中学生が中心　4名
日　時：2021年8月29日（日）10：30〜12：00
参加者：4歳以上の未就学児とその保護者が中心　10名
日　時：2021年8月29日（日）14：00〜15：30
参加者：小中学生が中心　2名
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「冬のワークショップみんなの土曜アトリエ」2講座4コース中止。
●色材パフォーマンス
場　所：OPAM 2Fアトリエ
対　象：中学生から一般
［藍の色］
日　時：2021年4月17日（土）13：30〜14：30
参加者：11名
日　時：2021年4月17日（土）15：30〜16：30
参加者：14名
［紅の色］
日　時：2021年5月15日（土）13：30〜14：30
参加者：5名
日　時：2021年5月15日（土）15：30〜16：30
参加者：8名
［大地の色、地球の色］
日　時：2021年6月5日（土）13：30〜14：30
参加者：7名
日　時：2021年6月5日（土）15：30〜16：30
参加者：7名
［展色材］
日　時：2021年7月3日（土）13：30〜14：30
参加者：8名
日　時：2021年7月3日（土）15：30〜16：30
参加者：11名
［動物から色をつくる］
日　時：2021年8月21日（土）13：30〜14：30
参加者：4名
日　時：2021年8月21日（土）15：30〜16：30
参加者：6名
［白をつくる］
日　時：2021年10月23日（土）13：30〜14：30
参加者：5名
日　時：2021年10月23日（土）15：30〜16：30
参加者：6名
［植物で染める］
日　時：2022年2月5日（土）13：30〜14：30
参加者：12名
日　時：2022年2月5日（土）15：30〜16：30
参加者：13名
●特別ワークショップ・レクチャー
「What's Museum? Ⅱ お米とお酒を視る」
［醸しの世界へようこそ］
講　師：細矢剛（国立科学博物館 植物研究部 部長 兼 筑波実験植物園 園長、日本菌学会 会長）
場　所：OPAM 2F研修室
日　時：2021年9月19日（日）13：30〜15：30
参加者：中学生から一般35名
［道具の博物誌〜農耕図絵馬から読み解く道具と暮らし］
講　師：菅野剛宏（大分県立歴史博物館学芸調査課長）
場　所：OPAM 2Fアトリエ・体験学習室
日　時：2021年9月25日（土）13：30〜15：30
参加者：中学生から一般20名
［大分県のお米〜内成物語］
講　師：竹内康訓（写真家）
場　所：OPAM 2Fアトリエ・体験学習室
日　時：2021年10月2日（土）13：30〜15：30
参加者：中学生から一般19名

［藻にまみれて］
場　所：OPAM 2Fアトリエ・体験学習室
日　時：2021年10月3日（日）10：30〜12：00
参加者：4歳以上の未就学児とその保護者12名
［撚って編んで、何にする？］
場　所：OPAM 2Fアトリエ・体験学習室
日　時：2021年10月9日（土）10：30〜12：00
参加者：小・中学生6名
●特別連続ワークショップ・レクチャー
未知っち、見ちっちvol.2「Color&Science」
場　所：OPAM 2Fアトリエ・体験学習室
対　象：中学生から一般
［花の色を視る〜科学者と表現者の視点から］
講　師：村井良徳（国立科学博物館 植物研究部 多様性解析・保全グループ 研究主幹 兼 筑波実験植物園 研究員、標本資料センター コレクションマネージャー）
講　師：古屋絵菜（染色家）
日　時：2021年11月6日（土）13：30〜15：30
参加者：41名
［花の色を科学する〜結晶標本が語る色素の魅力］
講　師：水野貴行（国立科学博物館 植物研究部 多様性解析・保全グループ 兼 筑波実験植物園 研究員）
講　師：榎本寿紀（大分県立美術館 学芸企画課 教育普及室 室長）
日　時：2021年11月13日（土）13：30〜15：30
参加者：40名
［色を探る・色を考える〜
歴史・科学・実践から綿臙脂を視る］
講　師：沓名貴彦（国立科学博物館 理工学研究部 科学技術史グループ 兼 産業技術史資料情報センター 研究主幹）
講　師：沓名弘美（絵画技法材料研究家、日本画家、沖縄県立芸術大学 非常勤講師）
日　時：2021年11月21日（日）13：30〜15：30
参加者：25名
［“白”から考える生命の色さがし］
講　師：真鍋真（国立科学博物館 副館長・研究調整役、標本資料センター コレクションディレクター）
講　師：佐野藍（彫刻家）
日　時：2021年12月4日（土）13：30〜15：30
参加者：37名

未知っち、見ちっち@生命のれきし

場　所：OPAM 2Fアトリエ・体験学習室
対　象：中学生から一般
［超巨大火山と生命進化の謎　地球規模の超巨大噴火が生命進化を加速させた？］
講　師：佐野貴司（国立科学博物館 地学研究部 鉱物科学研究グループ グループ長）
日　時：2022年1月16日（日）13：30〜15：30
参加者：28名
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、1講座中止。
●特別ワークショップ「手が語るⅢ」
場　所：OPAM 2Fアトリエ・体験学習室
［私の手からみる“私”と“ヒト”の歴史］
講　師：坂上和弘（国立科学博物館 人類研究部 人類史研究グループ長）
日　時：2022年3月5日（土）10：30〜15：30
参加者：中学生から一般
［掌（たなごころ）の変幻
〜美術に顕れた手の表現とその意味〜］
講　師：籔内佐斗司（彫刻家、奈良県立美術館 館長）
日　時：2022年3月12日（土）13：30〜15：30
参加者：中学生から一般
［動く手を作ろう！］
講　師：籔内佐斗司（彫刻家、奈良県立美術館 館長）
日　時：2022年3月13日（日）10：30〜13：30
参加者：小学生とその保護者
［触ると触れる 私の“まろ”をつくる］
講　師：横尾哲生（造形作家）
日　時：2022年3月19日（土）10：30〜15：30
参加者：中学生から一般
［触ると触れる〜そっと、やさしく］
日　時：2022年3月26日（土）10：30〜12：00
参加者：4歳以上の未就学児とその保護者が中心
日　時：2022年3月26日（土）14：00〜15：30
参加者：小学生が中心
［手がキャンバス〜カラフル・ハンド］
日　時：2022年3月27日（日）10：30〜12：00
参加者：4歳以上の未就学児とその保護者が中心
日　時：2022年3月27日（日）14：00〜15：30
参加者：小学生が中心
［トントコトントン、釘打ちオブジェ］
日　時：2022年3月28日（月）10：30〜12：00
参加者：4歳以上の未就学児とその保護者が中心
日　時：2022年3月28日（月）14：00〜15：30
参加者：小学生が中心
［影のカタチの大変身］
日　時：2022年3月29日（火）10：30〜12：00
参加者：4歳以上の未就学児とその保護者が中心
日　時：2022年3月29日（火）14：00〜15：30
参加者：小学生が中心

教育普及活動展示

［びじゅつって、すげぇ！2020-2021
この1年の進化と深化］
場　所：OPAM 2Fアトリエ・体験学習室
日　時：2021年4月23日（金）〜5月6日（木）開館時間
［What's Museum？Ⅱ お米とお酒を視る］
場　所：OPAM 2Fアトリエ・体験学習室
日　時：2021年9月18日（土）〜10月10日（日）
開館時間（ガラス越しの鑑賞）
※中に入っての見学・鑑賞可能日時あり
9月18日（土）・20日（月・祝）・23日（木・祝）・26日（日）11：00〜17：00
10月3日（日）・9日（土）13：00〜17：00
10月10日（日）11：00〜17：00
［未知っち、見ちっちvol.Ⅱ Color&Science］
場　所：OPAM 2Fアトリエ
日　時：2021年12月25日（土）〜2022年1月10日（月・祝）開館時間
［佐伯市立本匠中学校作品展］
場　所：OPAM 2F体験学習室
日　時：2021年12月25日（土）〜2022年1月10日（月・祝）開館時間

次世代育成講座

● OPAM美術部
対　象：中学生、高校生
［自己紹介・美術って何？］
場　所：OPAM 2Fアトリエ・体験学習室
日　時：2021年6月20日（日）13：30〜15：30
参加者：26名
［積み木とモザイク］
場　所：OPAM 2Fアトリエ・体験学習室
日　時：2021年7月11日（日）13：30〜15：30
参加者：25名
［音を形に・色に］
講　師：小林武文（ミュージシャン）
場　所：OPAM 2Fアトリエ・体験学習室
日　時：2021年8月1日（日）13：30〜15：30
参加者：26名
［繰り返しの世界］
講　師：中島さち子（ジャズピアニスト・作曲家）
場　所：OPAM 2Fアトリエ・体験学習室
日　時：2021年10月17日（日）13：30〜15：30
参加者：22名
［即興と表現］
講　師：鈴木広志（サクソフォン奏者・作曲家）
場　所：OPAM 2Fアトリエ・体験学習室
日　時：2021年11月3日（水）13：30〜15：30
参加者：14名
［インスタレーション制作］
場　所：OPAM 2Fアトリエ・体験学習室
日　時：2021年11月14日（日）13：30〜15：30
参加者：12名
［招待状をつくる＆撮影］
場　所：OPAM 2Fアトリエ・体験学習室
日　時：2021年12月12日（日）13：30〜15：30
参加者：15名
［コンサート］
演　奏：鈴木広志/サクソフォン、中島さち子/ピアノ、小林武文/ドラム
場　所：iichikoアトリウムプラザ
日　時：2022年2月26日（土）
参加者：美術部員と一般70名＋立見約30名
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4回中止。

スクール・プログラム

びじゅつかんの旅

●社会福祉法人 慈光会 にしきこども園　4・5歳児　32名
［びじゅつかんの旅じたく　カラフルぐにゃりん］
日　時：2021年5月12日（水）10：00〜11：30
●佐伯市立青山小学校　全学年　11名
佐伯市立青山幼稚園　5歳児　1名
［びじゅつかんの旅じたく　ガラスと水晶 キラッキラッ］
日　時：2021年5月27日（木）14：00〜15：30
●九重町立東飯田小学校　3・4年生　34名
［びじゅつかんの旅　一緒に視る］
日　時：2021年9月21日（火）10：00〜12：00
●九重町立東飯田小学校　1・2年生　37名
［びじゅつかんの旅　一緒に視る］
日　時：2021年9月22日（水）10：00〜12：00
●九重町立東飯田小学校　5・6年生　35名
［びじゅつかんの旅　一緒に視る］
日　時：2021年9月24日（金）10：00〜12：00
●学校法人 ひまわり学園 認定こども園 ひまわり幼稚園
年中　73名
［びじゅつかんの旅じたく　たまごころころ］
日　時：2021年10月4日（月）10：00〜10：45
（年中26名）
日　時：2021年10月4日（月）10：50〜11：35
（年中22名）
日　時：2021年10月4日（月）11：40〜12：25
（年中25名）
●由布市立石城小学校　5・6年生　15名
［びじゅつかんの旅じたく　ドバラシャー］
日　時：2021年10月8日（金）9：40〜12：00
●佐伯市立本匠中学校　全学年　18名
［びじゅつかんの旅じたく　素材の変容・鍛金を見る・知る・触る オリエンテーション］
日　時：2021年10月11日（月）14：20〜15：10
●由布市立石城小学校　5・6年生　14名
［びじゅつかんの旅　一緒に視る］
日　時：2021年10月15日（金）10：00〜11：50
●大分大学教育学部附属特別支援学校　中学部全学年　13名
［びじゅつかんの旅　一緒に視る］
日　時：2021年10月15日（金）13：20〜14：20
●九重町立南山田小学校　6年生　15名
［びじゅつかんの旅　一緒に視る＋遊んで、描いて、つくる］
日　時：2021年10月22日（金）
10：00〜 11：30/12：50〜14：00
●九重町立野矢小学校　全学年　27名
［びじゅつかんの旅　一緒に視る］
日　時：2021年10月25日（月）10：30〜12：00
●佐伯市立青山小学校　2〜6年生　11名
［びじゅつかんの旅　一緒に視る］
日　時：2021年10月28日（木）10：00〜12：00
●学校法人 ひまわり学園 認定こども園 ひまわり幼稚園
年長　77名
［びじゅつかんの旅じたく　ころころピンポン］
日　時：2021年11月9日（火）10：00〜11：00
（年長38名）
日　時：2021年11月9日（火）11：00〜12：00
（年長39名）
●日田市立若宮小学校　6年生　15名
［びじゅつかんの旅じたく　ぽわんぽわん］
日　時：2021年11月12日（金）14：00〜15：30
●学校法人 ひまわり学園 認定こども園 ひまわり幼稚園
年長　40名
［びじゅつかんの旅　一緒に視る］
日　時：2021年11月15日（月）10：20〜11：20
●学校法人 ひまわり学園 認定こども園 ひまわり幼稚園
年長　39名
［びじゅつかんの旅　一緒に視る］
日　時：2021年11月15日（月）10：40〜11：40
●杵築市立東小学校　5・6年生　28名
［びじゅつかんの旅じたく　ふわもこ］
日　時：2021年11月18日（木）13：45〜15：15
●豊後大野市立三重第一小学校　5年生　61名

［びじゅつかんの旅　一緒に視る］
日　時：2021年11月18日（木）10：00〜11：30
●日田市立若宮小学校　6年生　15名
［びじゅつかんの旅　一緒に視る］
日　時：2021年11月19日（金）10：00〜12：00
●社会福祉法人 慈光会 にしきこども園　5歳児　16名
［びじゅつかんの旅　ふわもこギャラクシー＋ 一緒に視る］
日　時：2021年11月22日（月）
10：30〜12：00/13：30〜15：00
●杵築市立東小学校　5・6年生　29名
［びじゅつかんの旅　一緒に視る］
日　時：2021年11月24日（水）10：00〜12：00
●佐伯市立本匠中学校　全学年　18名
［びじゅつかんの旅じたく
素材の変容 鍛金を見る・知る・触る］
日　時：2021年11月26日（金）
10：20〜12：10/13：10〜15：20
●大分市立大道小学校　1年生　115名
［びじゅつかんの旅じたく
ころころピンポン これでどうだ！10,000個のメガ花火］
日　時：2021年12月7日（火）8：30〜10：00
●佐伯市立本匠中学校　全学年　18名
［びじゅつかんの旅じたく
素材の変容 鍛金を見る・知る・触る］
日　時：2021年12月7日（火）13：20〜14：10
●日田市立日隈小学校　5年生　44名
［びじゅつかんの旅　一緒に視る］
日　時：2021年12月9日（木）13：00〜15：00
●大分市立大道小学校　1年生　116名
［びじゅつかんの旅　一緒に視る］
日　時：2021年12月14日（火）10：00〜11：30
（1・2組　58名）
日　時：2021年12月15日（水）10：00〜11：30
（3・4組　58名）
●佐伯市立本匠中学校　全学年　17名
［びじゅつかんの旅
一緒に視る＋素材の変容 鍛金を見る・知る・触る］
日　時：2021年12月23日（木）
10：00〜12：00/13：00〜14：30
●由布市立庄内中学校　1年生　41名
［びじゅつかんの旅じたく　紙建築ところころボール］
日　時：2022年1月14日（金）13：45〜15：35
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「びじゅつかんの旅じたく」2回、「びじゅつかんの旅」7回中止。

連携プログラム

アウトリーチ・プログラム（出前ワークショップ）

●学校法人 フレーベル学園 認定三芳幼稚園　5歳児　53名
［ぐわぐわポコペン］
日　時：2021年5月18日（火）10：00〜11：00
（5歳児　29名）
日　時：2021年5月18日（火）11：00〜12：00
（5歳児　24名）
●佐伯市立東雲小学校　3〜6年生　23名
［ザ・ピグメント　佐伯色をつくろう①］
日　時：2021年6月4日（金）8：30〜12：00
●別府市立東山幼、小・中学校　中学1〜3年生　15名
［東山小・中学校の色　その①］
日　時：2021年6月15日（火）13：50〜15：50
●竹田市立城原小学校　4〜5年生　10名
［華麗なるアクションペインティング］
日　時：2021年6月24日（木）9：30〜 11：00
●大分市立西の台小学校　5年生　163名
［たたんで、ひらいて、きって、ポン！］
日　時：2021年6月30日（水）8：30〜9：15
（4組　34名）
日　時：2021年6月30日（水）9：20〜10：05
（5組　32名）
日　時：2021年6月30日（水）10：25〜11：10
（1組　33名）
日　時：2021年6月30日（水）11：15〜12：00
（2組　33名）
日　時：2021年6月30日（水）13：10〜13：55
（3組　31名）
●佐伯市立東雲小学校　3〜6年生　27名
［ザ・ピグメント　佐伯色をつくろう②］
日　時：2021年7月1日（木）8：30〜12：00
●学校法人 ひまわり学園 認定こども園 ひまわり幼稚園
にじ組　25名
［ぱたふわ］
日　時：2021年7月2日（金）14：15〜15：15
●佐伯市立佐伯小学校
［ぽわんぽわん］　3年生　42名
日　時：2021年7月6日（火）10：25〜12：00
［ぱたふわ］　2年生　53名
日　時：2021年7月6日（火）13：45〜15：20
●別府市立東山幼、小・中学校　中学1〜3年生　15名
［東山小・中学校の色　その②］
日　時：2021年7月9日（金）13：50〜15：50
●佐伯市立切畑小学校　6年生　19名
［カラフルチップパラダイス］
日　時：2021年7月19日（月）10：30〜12：05
●大分市河原内保育所　2〜5歳児　10名
［ぱたふわ］
日　時：2021年7月29日（木）9：30〜11：00
●竹田市立都野小学校　1・2年生　17名
［ぱたふわ］
日　時：2021年9月28日（火）10：30〜12：00
●豊後大野市立緒方中学校
［身体がキャンバス］　3年生　21名
日　時：2021年10月1日（金）9：40〜10：30
［身体がキャンバス］　1年生　13名
日　時：2021年10月1日（金）10：40〜11：30
［身体がキャンバス］　2年生　21名
日　時：2021年10月1日（金）11：40〜12：30
●大分市立碩田学園　2年生　115名
［カラフル・インスタレーション　紙いっぱい］
日　時：2021年10月6日（水）8：40〜9：25
（1組　30名）
日　時：2021年10月6日（水）9：35〜10：20
（2組　28名）
日　時：2021年10月6日（水）10：30〜11：15
（3組　27名）
日　時：2021年10月6日（水）11：25〜12：10
（4組　30名）
●大分市立西の台小学校　4年生　132名
［虹の刃をつくろう］
日　時：2021年10月12日（火）8：30〜10：05
（1組　33名）
日　時：2021年10月12日（火）8：30〜10：05
（2組　33名）
日　時：2021年10月12日（火）10：25〜12：00
（3組　33名）
日　時：2021年10月12日（火）10：25〜12：00
（4組　33名）
●竹田市立緑ヶ丘中学校
［ぽわんぽわんロング］　1年生　20名
日　時：2021年10月19日（火）9：15〜10：05
［ぽわんぽわんロング］　2年生　18名
日　時：2021年10月19日（火）10：15〜11：05
［ぽわんぽわんロング］　3年生　18名
日　時：2021年10月19日（火）11：15〜12：05
●竹田市立白丹小学校　1・2・4年生　6名
［ピカぱた］
日　時：2021年10月19日（火）13：35〜15：10
●杵築市立北杵築小学校　2・3年生　9名
［カラフルチップパラダイス］
日　時：2021年10月21日（木）9：00〜10：15
●杵築市立北杵築小学校　6年生　12名
［まるまるアニマル何になる？］
日　時：2021年10月21日（木）10：30〜12：00
●中津市立樋田小学校　3・4年生　18名
［虹の刃をつくろう］
日　時：2021年10月28日（木）14：00〜15：30
●杵築市立守江幼稚園　4・5歳児　3名
［ドバラシャー］
日　時：2021年10月29日（金）10：00〜11：30
●大分市立寒田小学校　1年生　73名
［ころころピンポン］
日　時：2021年11月5日（金）9：20〜11：30
●由布市立阿南小学校　1・2年生　18名
［ぱたふわ］
日　時：2021年11月8日（月）10：35〜12：10
●大分市立敷戸小学校はばたき分校　2〜6年生　14名
［ぱたふわ］
日　時：2021年11月10日（水）10：20〜11：55
●日田市立若宮小学校　4年生　19名
［虹の刃をつくろう］
日　時：2021年11月12日（金）10：30〜12：00
●姫島村立姫島中学校
［ザ・ピグメント「姫島色をつくる」］1年生　14名
日　時：2021年11月16日（火）10：40〜12：30
［ザ・ピグメント「磨けば宝石、砕けば顔料」］　2年生　9名
日　時：2021年11月16日（火）13：50〜15：40
●杵築市立東小学校
［ぱたふわ］1・2年生　44名
日　時：2021年11月18日（木）8：45〜10：15
［ぽわんぽわん］3・4年生　43名
日　時：2021年11月18日（木）10：45〜12：15
●竹田市立竹田中学校　2年生　48名
［ぽわんぽわんロング］
日　時：2021年11月25日（木）9：35〜10：20
（2組　24名）
日　時：2021年11月25日（木）10：30〜12：15
（1組　24名）
●姫島村立姫島小学校
［蝶になる］1・2年生　17名
日　時：2021年11月30日（火）8：35〜10：10
［パタパタバタフライ］　3・4年生　19名
日　時：2021年11月30日（火）10：30〜12：05
［わたしの青い色］5・6年生　20名
日　時：2021年11月30日（火）13：20〜14：50
●由布市立庄内中学校　3年生　29名
［銀職人］
日　時：2021年12月3日（金）8：50〜10：40
●大分市立神崎小学校
［カラフル・ぐにゃりん］1〜3年生　25名
日　時：2021年12月10日（金）9：00〜10：30
［ころボックス］4〜6年生　33名
日　時：2021年12月10日（金）10：40〜12：15
●社会福祉法人 三重福祉会 ひがしこども園　5歳児　17名
［ぱたふわ］
日　時：2021年12月16日（木）10：00〜12：00
●由布市立庄内中学校　2年生　44名
［たたんで、ひらいて、きって、ポン！］
日　時：2021年12月17日（金）13：25〜15：05
●別府市立内竈保育所　4歳児　10名
［ころころボール］
日　時：2022年1月13日（木）9：30〜11：00
●有限会社大分ふたば ふたばこども園　4・5歳児　35名
［ぱたふわ］
日　時：2022年1月18日（火）10：00〜11 ：30
●日出町立日出小学校　2年生　60名
［ぴょんぴょんスティック］
日　時：2022年3月1日（火）8：50〜12：00
●学校法人 みのり学園 認定こども園 三隈幼稚園
5歳児　21名
［もふもふのふしぎ］
日　時：2022年3月16日（水）10：00〜11：00
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「出前ワークショップ」16件中止。

先生のためのワークショップ

［小4ミュージアムツアーのためのガイドスタッフ研修］
場　所：OPAM 1Fアトリウム、2Fアトリエ・研修室、3Fホワイエ・コレクション展示室
日　時：2021年6月7日（月）10：20〜12：00
参加者：17名（小4ミュージアムツアーガイドスタッフ）
［小4ミュージアムツアーのための引率教員研修］
場　所：OPAM 1Fアトリウム、2Fアトリエ・研修室、3Fホワイエ・コレクション展示室
日　時：2021年6月7日（月）14：50〜16：30
参加者：30名（引率教員）
［幼稚園新規採用教員研修に係る園外研修］
場　所：OPAM 2Fアトリエ、3Fホワイエ・コレクション展示室
日　時：2021年6月17日（木）13：00〜16：00
参加者：30名（幼稚園新規採用教員）
［テーマ別研修「美術館・埋蔵文化財センター活用研修」（小）］
場　所：OPAM 2Fアトリエ、3Fホワイエ・コレクション展示室

日　時：2021年6月25日（金）10：00〜12：30
参加者：6名（小学校教諭）
［ひまわり幼稚園　ワークショップ研修会］
場　所：ひまわり幼稚園
日　時：2021年7月2日（金）15：30〜 16：30
参加者：10名（学校法人 ひまわり学園 認定こども園 ひまわり幼稚園教員）
［びじゅつかんの旅　ガイドスタッフ研修］
場　所：OPAM 2Fアトリエ、3Fコレクション展示室
日　時：2021年7月11日（日）10：10〜12：00
参加者：3名（大分県立美術館　新規登録ガイドスタッフ）
［幼稚園中堅教諭等資質向上研修に係る園外研修］
場　所：OPAM 2Fアトリエ、3Fホワイエ・コレクション展示室
日　時：2021年7月21日（水）13：00〜16：00
参加者：20名（幼稚園教諭）
［認定こども園新規採用保育教諭研修に係る園外研修］
場　所：OPAM 2Fアトリエ・体験学習室、 3Fホワイエ・コレクション展示室
日　時：2021年7月28日（水）13：00〜16： 00
参加者：40名（認定こども園新規採用保育教諭）
［臼杵市小学校教職員図工部会研修］
場　所：OPAM 2Fアトリエ
日　時：2021年7月30日（金）10：00〜12：00
参加者：12名（小学校教諭）
［びじゅつかんの旅　ガイドスタッフ研修］
場　所：OPAM 2Fアトリエ、3Fコレクション展示室
日　時：2021年8月22日（日）10：30〜11：30
参加者：15名（大分県立美術館ガイドスタッフ）
［ひまわり幼稚園　ワークショップ研修会］
場　所：ひまわり幼稚園
日　時：2021年10月4日（月）14：30〜15：30
参加者：5名（学校法人 ひまわり学園 認定こども園 ひまわり幼稚園教員）
［素材の変容 鍛金を見る・知る・触る オリエンテーション］
場　所：佐伯市立本匠中学校
日　時：2021年10月11日（月）14：20〜15：10
参加者：12名（佐伯市立本匠中学校 教員）
［ステップアップ研修Ⅰ「教科指導2」］
場　所：OPAM 2Fアトリエ、3Fホワイエ・コレクション展示室
日　時：2021年10月26日（火）10：10〜12：30
参加者：29名（小学校教諭）
［ステップアップ研修Ⅰ「教科指導2」］
場　所：OPAM 2Fアトリエ、3Fホワイエ・コレクション展示室
日　時：2021年10月26日（火）14：00〜16 ：20
参加者：29名（小学校教諭）
［ステップアップ研修Ⅰ「教科指導2」］
場　所：OPAM 2Fアトリエ、3Fホワイエ・コレクション展示室
日　時：2021年10月27日（水）10：10〜12：30
参加者：28名（小学校教諭）
［ステップアップ研修Ⅰ「教科指導2」］
場　所：OPAM 2Fアトリエ、3Fホワイエ・コレクション展示室
日　時：2021年10月27日（水）14：00〜16：20
参加者：30名（小学校教諭）
［素材の変容 鍛金を見る・知る・触る］
講　師：橋本真之（鍛金造形家）
場　所：佐伯市立本匠中学校
日　時：2021年11月26日（金）
10：20〜12：10/13：10〜15：20
参加者：12名（佐伯市立本匠中学校 教員）
［素材の変容 鍛金を見る・知る・触る］
場　所：佐伯市立本匠中学校
日　時：2021年12月7日（火）13：20〜14：10
参加者：12名（佐伯市立本匠中学校 教員）
［一緒に視る＋素材の変容 鍛金を見る・知る・触る］
講　師：橋本真之（鍛金造形家）
場　所：OPAM 1Fアトリウム・企画展示室、 2Fアトリエ・体験学習室、 3Fホワイエ・企画展示室
日　時：2021年12月23日（木）
10：00〜12：00/13：00〜14：30
参加者：12名（佐伯市立本匠中学校 教員）
［三隅幼稚園　ワークショップ研修会］
日　時：2022年3月16日（水）14：30〜16：00
参加者：学校法人みのり学園 認定こども園 三隈幼稚園教員
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2講座中止。

教育機関との連携

［小4ミュージアムツアー「ミュージアムを活用した美術教育実践事業」］
場　所：OPAM 2F研修室、 3Fホワイエ・コレクション展示室
日　時：2021年9月27日（月）10：00〜12：00
参加者：14名（由布市立川西小学校全学年）
日　時：2021年10月4日（月）10：00〜12：00
参加者：23名（宇佐市立宇佐小学校4年生）
日　時：2021年10月5日（火）10：00〜12：00
参加者：43名（日出市立藤原小学校4年生）
日　時：2021年10月7日（木）10：00〜12：00
参加者：56名（別府市立春木川小学校4年生）
日　時：2021年10月15日（金）10：00〜12：00
参加者：70名（由布市立挾間小学校4年生）
日　時：2021年10月15日（金）13：00〜15：00
参加者：36名（由布市立挾間小学校4年生）
日　時：2021年10月18日（月）10：00〜12：00
参加者：28名（臼杵市立上北小学校4〜6年生）
日　時：2021年10月21日（木）10：00〜12：00
参加者：41名（国東市立安岐小学校4年生）
日　時：2021年10月22日（金）10：00〜12：00
参加者：21名（宇佐市立八幡小学校4年生）
日　時：2021年10月22日（金）13：00〜15：00
参加者：8名（国東市立小原小学校4・5年生）
日　時：2021年10月25日（月）13：00〜15：00
参加者：60名（別府市立南立石小学校4年生）
日　時：2021年10月28日（木）10：00〜12：00
参加者：26名（津久見市立千怒小学校4年生）
日　時：2021年10月28日（木）13：00〜15：00
参加者：12名（中津市立上津小学校3・4年生）
日　時：2021年10月29日（金）10：00〜12：00
参加者：21名（日田市立若宮小学校4年生）
日　時：2021年10月29日（金）13：00〜15：00
参加者：55名（中津市立豊田小学校5年生）
日　時：2021年11月11日（木）10：00〜12：00
参加者：27名（佐伯市立明治小学校4年生）
日　時：2021年11月11日（木）13：00〜15：00
参加者：26名（竹田市立萩小学校4年生）
日　時：2021年11月12日（金）10：00〜12：00
参加者：74名（大分市立小佐井小学校4年生）
日　時：2021年11月12日（金）13：00〜15：00
参加者：23名（宇佐市立佐田小学校全学年）
日　時：2021年11月19日（金）10：00〜12：00
参加者：59名（別府市立朝日小学校4年生）
日　時：2021年11月19日（金）13：00〜15：00
参加者：30名（別府市立朝日小学校4年生）
日　時：2021年12月9日（木）10：00〜12：00
参加者：10名（宇佐市立津房小学校4・5年生）
日　時：2021年12月10日（金）10：00〜12：00
参加者：23名（中津市立和田小学校4年生）
日　時：2021年12月13日（月）10：00〜12：00
参加者：40名（宇佐市立四日市南小学校4年生）
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4校中止。

大分県芸術文化スポーツ振興財団 広報連携推進課との連携事業

［美術＆音楽ワークショップ］
演　奏：鈴木広志（サクソフォン）、中島さち子（ジャズピアノ）、小林武文（パーカッション）
場　所：大分市立碩田学園大アリーナ
日　時：2021年11月4日（木）9：30〜11：30
参加者：120名（大分市立碩田学園2年生）
［美術＆音楽ワークショップ］
場　所：iichikoグランシアタ、OPAM
日　時：2022年3月7日（月）9：30〜14：30
参加者：大分市立碩田学園2年生

おおいた障がい者芸術文化支援センターとの連携事業

［オープンアトリエinたけた〜ぽわんぽわん祭り♪］
場　所：グランツたけた　廉太郎ホール
日　時：2021年9月26日（日）10：30〜12：00
参加者：17名（小学生以上どなたでも）
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、1講座中止。

サポーター・教育普及グループ活動

場　所：OPAM 2Fアトリエ
［オリエンテーション］
日　時：2021年4月18日（日）14：00〜16：00
参加者：16名
［ワークショップ準備・モザイク制作］
日　時：2021年6月13日（日）14：00〜16：00
参加者：14名
［新ワークショップ実験］
日　時：2021年7月18日（日）14：00〜16：00
参加者：8名
［ワークショップ材料整理］
日　時：2021年8月8日（日）14：00〜16：00
参加者：9名
［ステンシルでつくる醸しの世界］
日　時：2021年9月5日（日）14：00〜16：00
参加者：4名
［アートカードで遊ぶ］
日　時：2021年10月24日（日）14：00〜16：00
参加者：11名
［ワークショップ試作］
日　時：2021年11月28日（日）14：00〜16：00
参加者：9名
［缶バッジ制作］
日　時：2021年12月19日（日）14：00〜16：00
参加者：8名
［教材ボックス整理］
日　時：2022年1月15日（土）14：00〜16：00
参加者：8名
［ワークショップ試作］
日　時：2022年2月20日（日）14：00〜16：00
参加者：5名
［ワークショップ試作］
日　時：2022年3月21日（月・祝）14：00〜16：00

４．サポーター活動

【趣　旨】

○OPAMサポーターは、美術館と利用者をつなぐかけ橋として、教育普及、広報、コレクション展ガイド、施設、図書の５つのグループ、計82名が登録し活動した。

【募集、活動頻度など】

令和２年度に募集した第４期サポーター活動の１年目。活動期間は２年間。
応募要件は、義務教育を修了した満15歳以上の方で、大分県芸術文化友の会であること。
定期的な全体研修のほか、各グループ月２回～４回程度の活動を実施。

【登録人数　令和３年３月31日現在】

性別	人数	割合
男	13人	16%
女	69人	84%
合計	82名	100%

【活動内容、グループ】　※グループ選択は一部重複あり

教育普及グループ　　19名
　ワークショップの本番に向けた準備や当日の補助、情報コーナーの書籍整備や入れ替えなどを行う。

広報グループ　　20名
　展覧会のポスターやフライヤーを全国の文化施設等に送付を行う。

コレクション展ガイドグループ　　11名
　コレクション展のガイドを行う。実際のガイドをするまでには、コレクション展ごとに担当学芸員よりレクチャーを受け、トレーニングを重ね、テストを受けることとなる。

施設グループ　　14名
　館内ガイドとIPM対応（虫トラップ交換）を行う。館内ガイドでは建物の特徴や無料スペースにある作品の紹介など美術館全体の案内を行う。虫トラップは月１回、館内の環境管理として、１Ｆから３Ｆまでの隅々に虫トラップを設置、入れ換えを行う。

図書グループ　　22名
　美術館に送られてきた書籍や資料のデータ入力・分類・整理を行う。

【全体研修】

第１回
「美術館紹介、オリエンテーション」
内　　容：財団や美術館の紹介、自己紹介などのオリエンテーション。
日　　時：令和３年４月10日（土）13：30～16：00
参加人数：47名
場　　所：２階 研修室、美術館内
担　　当：サポーター担当　前田

第２回
「田沢館長の日本美術「へぇーそうなんだ」講座①－新館長の履歴書」
内　　容：新しい館長の紹介としてこれまで携わってきた仕事や日本美術の話を聞く。
日　　時：令和３年７月10日（土）13：30～15：30
参加人数：37名
場　　所：２階 研修室
担　　当：館長　田沢 裕賀

第３回
「田沢館長の日本美術「へぇーそうなんだ」講座②－絵の中に時間が流れている」
内　　容：館長による日本美術講座シリーズ２回目。絵の中に表現された時間について知る。
日　　時：令和３年11月27日（土）13：30～15：00
参加人数：27名
場　　所：２階 研修室
担　　当：館長　田沢 裕賀

第４回
「いまさら聞けない！？IPMの話」
内　　容：IPM（総合的有害生物管理）が美術館でどのような役割を担っているのかを学び、美術館についての知識を深める。
日　　時：令和４年２月19日（土）13：30～15：30
参加人数：13名
場　　所：２階 研修室
担　　当：イカリ消毒株式会社　高野 翔平

５．「大分県芸術文化友の会 びび」について

大分県立美術館とiichiko総合文化センターを中心に、大分県の芸術・文化を多くのみなさんに楽しんで、そして広げてもらうためのメンバーシップとして「大分県芸術文化友の会 びび」を設置・運営している。

両館を中心とした芸術文化事業への参加を通して、メンバーの視野を広げるとともに、大分県の芸術文化の振興を図る目的で、メンバーに向けたさまざまなイベントや優待事業を展開。４種類の個人メンバーステージ及び法人会員制度を設け、各区分に応じた特典を提供している。

●メンバーステージ（年会費）

KOTOBUKI（10,000円）　TAKASAGO（5,000円）　UME（2,500円）　MEJIRO（無料）　法人（１口50,000円）

※メンバー期間は入会日または更新日から１年を経過した日の属する月の末日（MEJIROは無期限）。

●有料会員の主な特典

iichiko総合文化センター	チケット先行予約・チケット割引
大分県立美術館OPAM	鑑賞割引
共　　通	公演・展覧会等情報発信、限定イベント、びびVision（限定公開動画）の視聴 駐車引換券進呈（KOTOBUKI、TAKASAGO）、びびSHOPでの割引など

●主なイベント

企画展内覧会の開催。

●会員数（令和４年３月末現在）

KOTOBUKI　455名　TAKASAGO　1,503名　UME　324名　学生（※）　876名　MEJIRO（無料）　9,096名

計12,254名（うち有料会員数3,158名）　法人　53団体　※大分県立芸術文化短期大学

●事務局

（公財）大分県芸術文化スポーツ振興財団

〒870-0029 大分市高砂町2-33

TEL：097-533-4025　FAX：097-533-4050　MAIL：bivi@opam.jp

6．収集事業

⑴　新収蔵品目録

1　購入

ジャンル	作者名	作品名	制作年	材質・形状	寸法（㎝）	出品歴等
工芸	生野祥雲斎	六稜竹花生	1936（昭和11）頃	竹、籐、漆	29.0×23.8×20.8	
工芸	生野祥雲斎	白竹水月吊華籃	1959（昭和34）頃	竹、籐	19.0×14.5×42.0	

2　寄贈

ジャンル	作者名	作品名	制作年	材質・形状	寸法（㎝）	出品歴等
近世絵画	田能村直入	山水図押絵貼屏風	1880（明治13）	紙本墨画淡彩 六曲一双屏風	各131.7×50.8	
近世絵画	田能村直入	山水図押絵貼屏風	1881（明治14）	絹本墨画 二曲一隻屏風	各133.2×52.1	
日本画	幸松春浦ほか	画帖	1927（昭和２）ほか	紙本墨画彩色ほか 冊子装	26.7×17.5	
日本画	田口壮	喫茶室	1934（昭和９）	紙本彩色額装	120.0×92.0	
日本画	田口壮	鏡の前	1937（昭和12）	紙本彩色額装	143.4×109.5	
日本画	田口壮	二人の女	昭和初期	紙本彩色 二曲一隻屏風	180.5×136.0	
日本画	田口壮	楽奏	昭和初期	紙本彩色 二曲一隻屏風	151.9×166.0	
日本画	田口壮	着物の女性像（仮称）	不詳	紙本彩色額装	142.0×109.3	
日本画	田口壮	着物の女性像（仮称）	不詳	紙本彩色額装	142.0×109.3	
日本画	田口壮	盆踊り	不詳	紙本彩色額装	111.5×77.5	
染色	古澤万千子	万緑	1973（昭和48）	絹、型絵染、 絞染、描絵	163.0×135.0	
染色	古澤万千子	風光る	1986（昭和61）	絹、型絵染、 絞染、描絵	169.5×133.5	
工業デザイン	城谷耕生（デザイン） 中臣一（制作）	APTENIA ブラケットランプ	2006（平成18）	竹、漆、電球	径45.0×10.0	現代のプロダクトデザイン－Made in JAPANを生む（2013年・東京国立近代美術館）／デザイン希望峰－清水久和／竹下洋子／城谷耕生の活動」展（2019年・長崎県立美術館）

⑵　収蔵図書資料（令和３年度３月末現在）

	購入		寄贈		管理換		計	
情報コーナー図書（一般閲覧可）	663	(57)	1,428	(0)	2,201	(0)	4,292	(57)
研究資料図書	412	(0)	3,491	(330)	21,699	(0)	25,602	(330)

（　）内は令和３年度増加分

7．収蔵品修復事業

令和３年度は、下記11件の収蔵作品を修復した。尚、福田平八郎《雲》については、出光美術館助成事業部による修復助成を受けた。

作者名	作品名	制作年	素材・技法	サイズ（cm）	出品歴等	ジャンル	修復依頼先	修復内容
吉原真龍	美人図	江戸末期頃	絹本墨画着色	121.0×49.4		近世絵画	仲島渓雲堂	表装替え、箱新調
田能村竹田	清涼無垢画帖	1835（天保６）	紙本墨画淡彩	各18.5×25.9		近世絵画	仲島渓雲堂	ページの繋ぎ部分の修理
笹山養意	寒山拾得図	江戸時代中期頃	紙本墨画	88.0×37.4		近世絵画	仲島渓雲堂	軸端修理
福田平八郎	雲	1950（昭和25）	絹本彩色	118.7×85.0	第６回日展	日本画	株式会社陽光堂	クリーニング、裏打ち、補彩、額新調
朝倉摂	幸せの外の不幸せ	1964（昭和39）	彩色・板	164.0×229.5	第27回新制作展	日本画	㈲コトブキヤ	額新調
福田平八郎	竹	昭和10年代	鉛筆、墨、彩色、紙	141.5×42.4		素描	（裏打ち）仲島渓雲堂 （額装）㈲コトブキヤ	裏打ち、額装
福田平八郎	蜜柑の花	昭和10年代	鉛筆、彩色、紙	40.2×56.6		素描	（裏打ち）仲島渓雲堂 （額装）㈲コトブキヤ	裏打ち、額装
福田平八郎	枇杷	昭和10年代	鉛筆、彩色、紙	55.9×80.0		素描	（裏打ち）仲島渓雲堂 （額装）㈲コトブキヤ	裏打ち、額装
福田平八郎	ムササビ	大正後期-昭和初期	鉛筆、墨、彩色、紙	55.6×79.5		素描	（裏打ち）仲島渓雲堂 （額装）㈲コトブキヤ	裏打ち、額装
福田平八郎	鰈	大正後期-昭和前期	鉛筆、彩色、紙	25.1×39.8		素描	（裏打ち）仲島渓雲堂 （額装）㈲コトブキヤ	裏打ち、額装
日名子実三	扇を持てる女	1920（大正9）	パステル・紙	60.8×50.4		洋画	後藤アート工房	色材の定着処理、額新調

８．美術資料等の調査及び研究

美術館の企画展やコレクション展などの展覧会活動の根幹には、学芸員による調査・研究の積み重ねが必要である。収蔵品の活用にかかわる調査・研究、また展覧会の計画に基づきおこなう美術資料の調査・研究など主として、令和３年度は以下のような調査・研究活動をおこなった。

●収蔵品の活用にかかわる調査・研究

・『大分県立美術館研究紀要 第６号』を刊行

県出身作家を中心とした収蔵作品等について、調査・研究した研究論文や作品解説を執筆。

（期間2021年４月～2022年３月）

・収蔵品のコンディションチェック・整理

旧大分県立芸術会館より移送した図書および美術作品、作家資料等のコンディションチェックや整理、調査を継続的におこない、収蔵品の状態把握に努め、コレクション展の内容の充実等へつなげた。

（期間2021年４月～2022年３月）

●展覧会の計画に基づきおこなう美術資料等の調査・研究

・佐藤雅晴 尾行－存在の不在／不在の存在 の開催

臼杵市出身の佐藤雅晴について、県内外の作品や関連資料の調査を進め、企画展を開催した。

（期間2021年４月～５月）

・生誕110年記念　糸園和三郎展 ～魂の祈り、沈黙のメッセージ～ の開催

中津市出身の洋画家・糸園和三郎について、県内外の作品や関連資料の調査を進め、企画展を開催した。

（期間2021年４月～９月）

・此君礼賛－おおいた竹ものがたり vol.1～vol.3 の開催

別府市を中心に明治期以降、竹工芸が振興された大分の竹工芸史や、芸術としての竹工芸を切り拓いた人間国宝の生野祥雲齋の作品調査など、県内外の作品や関連資料の調査を進め、特集展示を開催した。

（期間2021年４月～2022年２月）

・企画展のカタログ製作

展覧会のための調査等を踏まえ「佐藤雅晴 尾行－存在の不在／不在の存在」展と「生誕110年記念 糸園和三郎」展のカタログの執筆・編集を行った。

（期間2021年４月～９月）

9．収蔵品貸出一覧

No.	貸出期間	貸出先	展覧会名等	作者名	作品名	制作年
1	令和3年4月30日～6月25日	竹田市歴史文化館・由学館	特別展「化けものを観ろ、化けものを出せ ―秋山巌と２人の師―」展	棟方志功	奥山在神図	1956
				棟方志功	凡聖一如の柵	1962
				棟方志功	「厖濃」自板像の柵	1972
				棟方志功	星座の絵	1932
2	令和3年6月15日～10月1日	京都市京セラ美術館	京都市京セラ美術館 開館一周年記念展 「上村松園」展	上村松園	月蝕の宵	1916
				上村松園	春さめ	1944頃
3	令和3年7月6日～9月30日	別府市竹細工伝統産業会館	企画展 「渡辺竹清（二代）」	渡辺竹清（二代）	煤竹小筥	2002年
				渡辺竹清（二代）	煤竹硯箱（寄託品）	1983年
				渡辺竹清（二代）	四つ目編盛器	1999年
				渡辺竹清（二代）	四ツ目文庫（寄託品）	1998年
4	令和3年8月16日～10月20日	竹田市歴史文化館・由学館	企画展 「魅惑のくじゅう」展	不詳	入山公肖像	江戸時代中期頃
				宇治山哲平	九重遠望	1948
				髙山辰雄	久住高原	1981
				岩澤重夫	豊山豊水　雪の久住	1991
				岩澤重夫	九重遠望	平成期
5	令和3年8月20日～12月24日	久留米市美術館	開館５周年記念展 九州洋画Ⅱ：大地の力 -Black Spirytus	荒井龍男	楽土	1944
				佐藤敬	二重空間	1970
				宇治山哲平	童	1972
6	令和3年10月19日～12月14日	竹田市歴史文化館・由学館	秋季特別展「仿竹田先生－田能村竹田への憧れ－」展	田能村竹田	稲川舟遊図	1830
				田能村竹田	尚友千古図巻	1823
				田能村竹田	書簡（渡辺拈華宛）	江戸時代後期頃
				田能村直入	田能村竹田「尚友千古図巻」写本	1898
				田近竹邨	秋舡自適図	1917
				加納雨蓬	田能村竹田「船窓小戯帖」写本	明治末期頃
				帆足杏雨	粉本「竹田画の写し」	幕末～明治前期
				田能村直入	粉本「竹田画の写し」	明治前期
				児玉蘆香ほか	粉本「竹田画の写し」	明治期頃

No.	貸出期間	貸出先	展覧会名等	作者名	作品名	制作年
7	令和3年11月3日～ 令和4年1月13日	中津市歴史博物館	「生誕110年記念 糸園和三郎展～帰郷、 静謐なる詩情とともに～」	糸園和三郎	静物	1930
				糸園和三郎	小児像	1941
				糸園和三郎	犬のいる風景	1941
				糸園和三郎	風船と少女	1949
				糸園和三郎	母子 (「母子集」より)	1950
				糸園和三郎	ランプの中の団欒 (「母子集」より)	1950
				糸園和三郎	麦わら帽子 (「母子集」より)	1950
				糸園和三郎	卓子の靴 (「母子集」より)	1951
				糸園和三郎	晴着 (「母子集」より)	1951
				糸園和三郎	母子像	1952
				糸園和三郎	鳥をとらえる女	1953
				糸園和三郎	叫ぶ子	1953
				糸園和三郎	架	1955
				糸園和三郎	鳥と青年	1959
				糸園和三郎	ながれ	1960
				糸園和三郎	川辺の鳥	1960
				糸園和三郎	風	1964
				糸園和三郎	自像	1970
				糸園和三郎	空と水と地と人と	1970
				糸園和三郎	だるま船	1976
				糸園和三郎	土塊	1981
				糸園和三郎	だれもしらないできごと	1988
				糸園和三郎	いじわるなとけい	1988
				糸園和三郎	ヘビのかなしみ	1988
				糸園和三郎	ろばとちょうちょう	1988
				糸園和三郎	古い柿の木と親子のナマズ	1988
				糸園和三郎	赤い風船とあざらし	1988
				糸園和三郎	冽子	1988
				糸園和三郎	丘の上の大樹	1991
8	令和3年11月8日～ 11月21日	岩尾秀樹展開催実行委員	岩尾秀樹展	岩尾秀樹	葱	1950
				岩尾秀樹	壷	1950
				岩尾秀樹	門	1950
				岩尾秀樹	並ぶ	1960

10. IPMへの取り組み

IPM (Integrated Pest Management) は、日本語では、“総合的有害生物管理”と訳される。さまざまな方法を使って有害生物の個体数を被害のない程度に制限していく管理法のことである。文化財の生物被害防止のための燻蒸剤として臭化メチルが利用されてきたが、これがオゾン層破壊物質に指定され、先進国では2004年末で全廃された。

これまで、燻蒸による一斉駆除が生物被害対策の定番であった。つまり、被害が起こってしまってからの「処置中心」の考え方である。しかしいま、世界のミュージアムでは、地球環境や生態系に問題を起こす可能性がある薬剤による駆除に頼るのではなく、日々の清掃、整理、館内環境のモニタリングを中心とした日常的な管理のもと、被害を未然に防ぐような「予防対策中心」の考え方が重視され、これが総合的な害虫対策方法を採用するミュージアムIPMの基本的な考え方となっている。

大分県立美術館では、サポーター、イカリ消毒 (株) とともに、館全体に設置する約300個の虫トラップを月1回交換し、館内環境のモニタリングを継続している。この分析データをもとに、美術館スタッフとイカリ消毒 (株) による毎月のモニタリング報告会をおこない、問題箇所の清掃強化等の対策をとっている。また、2月19日には、OPAMサポーター全体研修として「いまさら聞けない！？IPMの話」を実施。講師を招き、これまでの取り組みや実績などを中心とした内容で、IPMに対する共通理解を深めた。

設置用の虫トラップを作成する様子

虫トラップの館内設置・回収作業

●美術館バックヤードツアー

幅広い年齢層を対象とするバックヤードツアー「美術館の果てまでイッテOPAM」を開催。普段見ることができないバックヤードを案内するツアーを開催した。この中で、美術館が取り組んでいるIPMについて説明し、どのように虫トラップが設置されているのかなどを紹介し、ミュージアムIPMの重要性についての理解を広めた。

催事名：美術館バックヤードツアー「美術館の果てまでイッテOPAM」
案　内：太田誠 (当館管理課)
日　時：令和3年5月1日 (土)、2日 (日)、3日 (月)、4日 (火)、5日 (水)、8日 (土)、9日 (日)　すべて14：00〜15：00
場　所：大分県立美術館
参加者：家族連れなど一般20名 (各回定員満席)

11. 情報コーナー

美術館の２階に「情報コーナー」を設け、目で楽しむブックギャラリーとして、企画展やコレクション展示に関連した書籍、あるいは好奇心を触発するために、動物・鉱物植物の図鑑、自然科学や大分の歴史と文化など独自のテーマで収集した書籍、絵画組成に関連する専門書、そして子どもから大人までが楽しめる絵本を展示している。書籍の貸出は行っていないが、情報コーナー内で閲覧することができる。またミニギャラリーも併設している。

・開催日・開室時間について

原則無休。（展示替え・図書整理等により、臨時休室あり）
開室時間10：00～19：00
金・土曜日20：00まで

・端末情報（タブレット）の利用

情報コーナー内で利用できるタブレットを貸し出している。蔵書検索、作品検索、館内情報検索ができる。

©Hiroyuki Hirai

・ミニギャラリー

現代美術のコレクターである利岡誠夫が収集した作品（利岡コレクション）や教育普及教材作品［Hands on Works］、画材・色材等を展示している。令和３年度は、教育普及室で開催した特別講座「What's Museum?　お米とお酒」「未知っち、見ちっち vol.2　Color & Science」「未知っち、見ちっち@生命のれきし」「手が語るⅢ」に併せ、関連資料展示として、招聘講師の作品や資料を展示した。

12. ショップ＆カフェ

OPAM Museum Shop（オーパム ミュージアムショップ）

展覧会図録やポストカードの他、「アート・トゥー・ウエア」（着るアート）「アート・トゥー・プレイ」（遊ぶアート）「アート・トゥー・イート」（食べるアート）をテーマに、大分県内を中心とした事業者やアーティストとコラボレーションしたOPAMオリジナルの商品をとりそろえている。

委 託 先：株式会社千代田
場　　所：1階アトリウム
営業時間：10：00 – 19：00　※金曜日・土曜日は20：00まで
定 休 日：原則年中無休　※臨時休業日あり

café Charité（カフェ シャリテ）

フランス語で「慈悲」「博愛」という意味の60席のカフェで、ランチメニュー、カフェメニューを用意。大分県久住高原の自社農園で育った新鮮野菜や豊後牛をふんだんに使った安心・安全で身体にやさしいお料理を提供している。

委 託 先：社会福祉法人 博愛会
場　　所：1階アトリウム（ドリンクメニュー）、2階（レストラン）
営業時間：1階アトリウム　16：00 – 18：30　※金曜日・土曜日は19：30まで
　　2階　11：00 – 17：00（ランチタイム　11：00－14：00）
定 休 日：原則年中無休　※臨時休業日あり

13. 広報

【パブリシティ件数】（有料広告除く）

WEB458件、新聞195件、雑誌59件、アプリ42件、テレビ33件、フリーペーパー28件、ラジオ15件、その他2件
合計832件

【開会式・マスコミ向け内覧会】

1．佐藤雅晴 尾行－存在の不在／不在の存在
新型コロナウイルス感染防止対策のため中止

2．サンリオ展～ニッポンのカワイイ文化60年史～
令和３年７月10日（土）　　９：15～９：45

3．生誕110年記念　糸園和三郎展 ～魂の祈り、沈黙のメッセージ～
令和３年９月18日（土）　　９：15～９：45

4．相田みつを全貌展～いのちの尊さ　ことばのチカラ～
令和３年11月26日（金）　　９：15～９：45

5．GENKYO 横尾忠則 原郷から幻境へ、そして現況は？
令和３年12月４日（土）　　９：15～９：45

6．庵野秀明展
令和４年２月14日（月）　　９：15～９：45

【ホームページのアクセス数】

令和３年度セッション数　470,321　　ページビュー数　1,419,558

【Facebookページいいね！数】

令和３年度（2022年３月31日現在）　7,546

14. 施設利用状況

自主事業（企画展）

2021年4月1日～2022年3月31日

会期	利用目的	利用者	展示室	利用者数
2021年2月19日（金）～ 5月9日（日）	びじゅチューン！× OPAM なりきり美術館	（公財）大分県芸術文化スポーツ振興財団	アトリウム、 展示室B, C	7,658 （全会期：18,368）
2021年5月15日（土）～ 6月27日（日）	佐藤雅晴 尾行 －存在の不在／不在の存在	（公財）大分県芸術文化スポーツ振興財団	展示室A	5,399
2021年7月10日（土）～ 9月5日（日）	サンリオ展 ～ニッポンのカワイイ文化60年史～	（公財）大分県芸術文化スポーツ振興財団	展示室A	31,872
2021年7月22日（木・祝）～ 9月12日（日）	WHO ARE WE 観察と発見の生物学 国立科学博物館収蔵庫コレクション｜ Vol.01 哺乳類	（公財）大分県芸術文化スポーツ振興財団	展示室C	11,171
2021年9月18日（土）～ 10月31日（日）	生誕110年記念　糸園和三郎展 ～魂の祈り、沈黙のメッセージ～	（公財）大分県芸術文化スポーツ振興財団	展示室C	5,378
2021年11月26日（金）～ 2022年1月23日（日）	相田みつを全貌展 ～いのちの尊さ　ことばのチカラ～	（公財）大分県芸術文化スポーツ振興財団	展示室B	17,496
2021年12月4日（土）～ 2022年1月23日（日）	GENKYO 横尾忠則 原郷から幻境へ、そして現況は？	（公財）大分県芸術文化スポーツ振興財団	展示室A	8,672
2022年2月14日（月）～ 4月3日（日）	庵野秀明展	（公財）大分県芸術文化スポーツ振興財団	展示室A	27,715 （全会期：31,759）
				計　115,361

指定管理事業（コレクション展）

2021年5月18日～2022年3月31日

会期	利用目的	利用者	展示室	利用者数
2021年5月18日（火）～ 7月12日（月）	コレクション展Ⅰ 大分、美の回廊	（公財）大分県芸術文化スポーツ振興財団	展示室C	2,964
2021年7月16日（金）～ 9月12日（日）	コレクション展Ⅱ OPAM のにんきもの	（公財）大分県芸術文化スポーツ振興財団	展示室C	10,125
2021年11月9日（火）～ 12月20日（月）	コレクション展Ⅲ 豊の国・温故知新	（公財）大分県芸術文化スポーツ振興財団	展示室C	4,572
2021年12月24日（金）～ 2022年2月14日（月）	コレクション展Ⅳ 池田栄廣生誕120 年・吉村益信没後10年 革新と前衛の美術	（公財）大分県芸術文化スポーツ振興財団	展示室C	5,624
2022年2月18日（金）～ 4月11日（月）	コレクション展Ⅴ ボタニカル・ガーデン	（公財）大分県芸術文化スポーツ振興財団	展示室C	2,851 （全会期：3,464）
				計　26,136

展示室

会期	利用目的	利用者	展示室	利用者数
3月30日～4月4日	第42回大琳書道会展～心をひとつにして～	臨書創作教育研究協議会	展示室A	1,075
4月7日～4月18日	枚泰濤経文大作展～浄土への挨拶～	NPO法人 大分県書写書道指導者連合会	展示室A	1,502
4月20日～4月25日	第2回 それぞれの今展	「それぞれの今」展 大分県立芸術文化短期大学	展示室A	870
4月27日～5月2日	2021 第52回大分平和美術展	大分県文化団体連絡協議会	展示室A	475
4月27日～5月2日	姚 明　水墨画・書道展	特定非営利活動法人日中国際交流センター	展示室A	300
5月4日～5月9日	第9回新進気鋭の書作家 大分の若い風展	大分の若い風展	展示室A	934
6月8日～6月13日	三軌会写真部九州巡回展	三軌会写真部九州支部	展示室B	511
6月15日～6月20日	第47回 行動大分作家展	行動大分作家協会	展示室B	829
7月6日～7月11日	第80回記念創元展大分巡回展	一般社団法人創元会　大分支部	展示室B	1,480
7月27日～8月8日	井上幾雄写真展～私と仲間たち～	医療法人雄山会	展示室B	2,350
8月11日～8月15日	第69回 大分県学校書写大会	大分県書写書道教育研究協議会	展示室B	8,397

会期	利用目的	利用者	展示室	利用者数
8月17日～8月22日	第39回 髙山辰雄賞ジュニア美術展	髙山辰雄賞ジュニア美術展実行委員会	展示室B	5,125
8月27日～8月29日	第20回大分由源大作書展/第52回鶴崎双雲書展	鶴崎双雲書道会	展示室B	300
8月31日～9月5日	大分二紀展2021	一般社団法人二紀会大分支部	展示室B	1,182
8月31日～9月5日	'21（第51回）大分自由美術展	大分自由美術	展示室B	679
9月14日～9月26日	第57回大分県美術展　書道展	大分県美術協会書道部会	展示室A・展示室B	3,454
9月28日～10月3日	第57回大分県美術展　写真展	大分県美術協会写真部会	展示室A・展示室B	2,619
10月6日～10月17日	第57回大分県美術展　日洋彫工展	大分県美術協会日洋彫工部会	展示室A・展示室B	6,042
10月19日～10月24日	第72回毎日書道展九州展	毎日新聞西部本社事業部	展示室A・展示室B	5,121
10月28日～10月31日	第70回大分県高等学校文化連盟美術・工芸 中央展	大分県高等学校文化連盟美術専門部	展示室B	876
11月3日～11月14日	アトリエMOE展～星楽花曲～	社会福祉法人 萌葱の郷	展示室B	2,023
11月9日～11月21日	岩尾秀樹展	国展大分作家展	展示室A	1,681
11月15日～11月21日	第56回豊光会展	豊光会	展示室B	1,002
11月23日～11月28日	新潮流'21	新潮流の会	展示室A	700
11月23日～11月28日	松田芙未子アート表装 大分教室作品展	創作工房游心	展示室A	685
2月1日～2月6日	第60回大分県立芸術文化短期大学卒業修了制作展	公立大学法人大分県立芸術文化短期大学	展示室A・展示室B	2,126
2月8日～2月13日	2022別府大学卒業制作展	別府大学	展示室B	551
2月18日～2月20日	第73回大分県学校書写書道展	大分県書写書道教育研究協議会	展示室B	976
2月22日～2月27日	驥の書展	驥の会	展示室B	1,325
3月3日～3月6日	第4回全国小中学生書道チャンピオン大会・作品展	（NPO法人）大分県書写書道指導者連合会	展示室B	2,439
3月8日～3月13日	第43回九州創光写真展	九州創光写真協会	展示室B	632
3月15日～3月20日	2022'大分県美術協会書道部会大分支部展	大分県美術協会書道部会大分支部	展示室B	514
3月15日～3月21日	新国画会（絵画部）大分作家展	国画会（絵画部）新大分作家展	展示室B	632
3月23日～3月27日	第40回大分県ジュニアデザイン展	大分県造形教育研究会	展示室B	2,821
3月29日～4月3日	全陶展　大分展	全陶展	展示室B	587
			計	62,815

アトリウム

会期	利用目的	利用者
4月1日～4月4日	第42回大琳書道会展	臨書創作教育研究協議会
4月26日～5月10日	うつくしフォトコンテスト写真展2021	大分県生活環境部うつくし作戦推進課
5月27日	佐藤雅晴展 尾行　存在の不在/不在の存在　鑑賞	大分県立芸術緑丘高等学校
6月18日～6月29日	JAGDAつながりの展覧会 Part3 フレフレハンカチ おおいた巡回展	（公財）大分県芸術文化スポーツ振興財団
8月24日～8月29日	アートキャンプ2	アートキャンプ2
9月4日～9月5日	おおいた怪獣総シン撃	大分怪獣クラブ
9月14日～9月20日	交差展　-art exhibition 14-	大分県立芸術文化短期大学後援会
9月25日～9月26日	令和3年　大分県交通安全ポスターコンクール	大分県交通安全推進協議会
10月2日～10月25日	小谷元彦個展「The Lionman」	株式会社ANOMALY
10月14日～10月24日	100年前のドイツ兵俘虜の見た大分 ～大分県桜ヶ丘聖地から始まる日独交流～	大分県高齢者福祉課
10月19日～10月24日	第80回大分県発明くふう展	一般社団法人大分県発明協会

会期	利用目的	利用者
10月27日～11月8日	大分国際車いすマラソン40回記念展 越境者たち	NPO法人　BEPPU PROJECT
10月30日	第40回記念大分国際車いすマラソン パラスポーツトークショー	株式会社 大分放送
11月3日	おおいた障がい者芸術文化支援センター企画展vol.3生きるチカラ	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団
11月9日～11月16日	第6回大分合同新聞広告賞	大分合同新聞社
11月12日～11月21日	令和3年度 第26回 ときめき作品展	大分県障害者社会参加推進協議会
11月20日～12月4日	大分アジア彫刻展 “現代のかたち”	大分アジア彫刻展実行委員会
12月25日～12月26日	第22回未来に残そう青い海・海上保安庁図画コンクール大分地区	公益財団法人海上保安協会　大分支部
2月4日～2月13日	令和3年度山！川！海！を守り育てよう小学生ポスターコンクール	山!川!海!を守り育てようポスターコンクール実行委員会
2月15日～2月21日	令和3年度明るい選挙啓発ポスターコンクール優秀作品展示会	大分県選挙管理委員会
3月18日～3月21日	別府竹細工作品展＠OPAM	大分県
3月19日～3月21日	竹の芽吹き展	大分県産業科学技術センター

研修室

会期	利用目的	利用者
2021年4月1日	カルチャー講座	創作工房游心
2021年5月1日～5月2日	姚明水墨画書道展 実演会	NPO法人日中国際交流センター
2021年5月6日	カルチャー講座	創作工房游心
2021年6月3日	カルチャー講座	創作工房游心
2021年6月7日	令和3年度ミュージアムを活用した美術教育実践事業に係るガイド	大分県教育庁義務教育課
2021年6月17日	幼稚園新規採用教員研修、幼稚園中堅教諭等資質向上研修	大分県教育庁幼児教育センター
2021年7月1日	カルチャー講座	創作工房游心
2021年7月3日	書道体験	仲道　裕馬
2021年7月8日	大分CANON写真教室「はじめましてカメラ」	大分県
2021年7月17日	新聞を使ったエコバックつくり教室	大分合同新聞社 代表取締役社長
2021年7月21日	幼稚園新規採用教員研修、幼稚園中堅教諭等資質向上研修	大分県教育庁幼児教育センター
2021年7月28日	幼稚園新規採用教員研修、幼稚園中堅教諭等資質向上研修	大分県教育庁幼児教育センター
2021年7月31日	書道体験	仲道　裕馬
2021年8月3日	新聞を使ったエコバックつくり教室	大分合同新聞社
2021年8月4日	STEAM教育講座　植松電機株式会社社長　植松 努氏遠隔授業	一般社団法人　大分科学普及会
2021年8月5日	カルチャー講座	創作工房游心
2021年8月7日	書道体験	仲道　裕馬
2021年8月14日	書道体験	仲道　裕馬
2021年8月17日	第39回髙山辰雄賞ジュニア美術展 (表彰式)	髙山辰雄賞ジュニア美術展実行委員会
2021年8月25日	社会人教養講座 (西洋音楽史Ⅰ)	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団
2021年8月27日	令和3年度ミュージアムを活用した美術教育実践事業8月実施	大分県教育庁義務教育課
2021年8月29日	大分由源大作書展	水田　雲峰
2021年9月2日	カルチャー講座	創作工房游心
2021年9月4日	書道体験	仲道　裕馬
2021年9月18日	加藤康彦氏 記念講演会「糸園和三郎 その人と芸術」	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団
2021年9月21日	第72回毎日書道展九州展の展示打合せ	毎日新聞西部本社事業部
2021年9月25日	書道体験	仲道　裕馬
2021年9月26日	大分県美術展に係る委員会・授賞式　等	大分県美術協会

会期	利用目的	利用者
2021年９月27日	令和３年度ミュージアムを活用した美術教育実践事業９月実施	大分県教育庁義務教育課
2021年９月29日	社会人教養講座（西洋音楽史Ⅱ）	（公財）大分県芸術文化スポーツ振興財団
2021年10月２日	書道体験	仲道　裕馬
2021年10月２日	小谷元彦個展「The Lionman」トークイベントでの活用	大分県知事　広瀬 勝貞
2021年10月３日	大分県美術展に係る委員会・授賞式　等	大分県美術協会
2021年10月４日	大分県美術展に係る委員会・授賞式　等	大分県美術協会
2021年10月５日	令和３年度ミュージアムを活用した美術教育実践事業10月実施	大分県教育庁義務教育課
2021年10月７日	カルチャー講座	創作工房游心
2021年10月10日	大分県美術展に係る委員会・授賞式　等	大分県美術協会
2021年10月15日	令和３年度ミュージアムを活用した美術教育実践事業10月実施	大分県教育庁義務教育課
2021年10月17日	大分県美術展（日洋彫工部）表彰式	大分県美術協会
2021年10月18日	第72回毎日書道展九州展の展示準備	毎日新聞西部本社事業部
2021年10月21日	令和３年度ミュージアムを活用した美術教育実践事業10月実施	大分県教育庁義務教育課
2021年10月22日	令和３年度ミュージアムを活用した美術教育実践事業10月実施	大分県教育庁義務教育課
2021年10月23日	書道体験	仲道　裕馬
2021年10月24日	第80回大分県発明くふう展　表彰式	一般社団法人大分県発明協会
2021年10月25日	令和３年度ミュージアムを活用した美術教育実践事業10月実施	大分県教育庁義務教育課
2021年10月28日	令和３年度ミュージアムを活用した美術教育実践事業10月実施	大分県教育庁義務教育課
2021年10月29日	令和３年度ミュージアムを活用した美術教育実践事業10月実施	大分県教育庁義務教育課
2021年10月29日	ビジネスマン（びび法人会員）向け芸術文化教育講座	（公財）大分県芸術文化スポーツ振興財団
2021年10月30日	第40回記念大分国際車いすマラソン パラスポーツトークショー	株式会社 大分放送
2021年11月４日	カルチャー講座	創作工房游心
2021年11月８日	西洋音楽発祥の地プロジェクト創作舞台に関する協議	（公財）大分県芸術文化スポーツ振興財団
2021年11月10日	ビジネスマン（びび法人会員）向け芸術文化教育講座	（公財）大分県芸術文化スポーツ振興財団
2021年11月11日	令和３年度ミュージアムを活用した美術教育実践事業11月実施	大分県教育庁義務教育課
2021年11月12日	令和３年度ミュージアムを活用した美術教育実践事業11月実施	大分県教育庁義務教育課
2021年11月12日	令和３年度 第26回「ときめき作品展」	大分県障害者社会参加推進センター
2021年11月13日	書道体験	仲道　裕馬
2021年11月16日	第６回大分合同新聞広告賞　贈賞式	大分合同新聞社
2021年11月19日	令和３年度ミュージアムを活用した美術教育実践事業11月実施	大分県教育庁義務教育課
2021年11月20日	書道体験	仲道　裕馬
2021年11月22日	大分CANON写真教室「はじめましてカメラ」	大分県
2021年11月23日	「2021コレクション展Ⅲ豊の国・温故知新」関連イベント講演会	（公財）大分県芸術文化スポーツ振興財団
2021年11月25日	古裂で作るミニ屏風ワークショップ	創作工房游心
2021年11月26日	ビジネスマン（びび法人会員）向け芸術文化教育講座	（公財）大分県芸術文化スポーツ振興財団
2021年11月27日	古裂で作るミニ屏風ワークショップ	創作工房游心
2021年12月２日	カルチャー講座	創作工房游心
2021年12月４日	書道体験	仲道　裕馬
2021年12月５日	５つのアトリエ	（公財）大分県芸術文化スポーツ振興財団
2021年12月９日	大分県文化観光ガイド養成講座	NPO法人　BEPPU PROJECT
2021年12月９日	令和３年度ミュージアムを活用した美術教育実践事業12月実施	大分県教育庁義務教育課
2021年12月９日	大分県文化観光ガイド養成講座	NPO法人　BEPPU PROJECT
2021年12月10日	令和３年度ミュージアムを活用した美術教育実践事業12月実施	大分県教育庁義務教育課

会期	利用目的	利用者
2021年12月13日	令和３年度ミュージアムを活用した美術教育実践事業12月実施	大分県教育庁義務教育課
2021年12月17日	ビジネスマン（びび法人会員）向け芸術文化教育講座	（公財）大分県芸術文化スポーツ振興財団
2021年12月18日	５つのアトリエ	（公財）大分県芸術文化スポーツ振興財団
2021年12月19日	書道体験	仲道　裕馬
2021年12月25日	第22回未来に残そう青い海・海上保安庁図画コンクール大分地区	公益財団法人海上保安協会　大分支部
2022年１月６日	カルチャー講座	創作工房游心
2022年１月７日	書道体験	仲道　裕馬
2022年１月12日	社会人教養講座　クラシック音楽	（公財）大分県芸術文化スポーツ振興財団
2022年１月22日	書道体験	仲道　裕馬
2022年２月３日	カルチャー講座	創作工房游心
2022年２月４日	社会人教養講座（日本近世絵画史、近世初期の障屏画）	（公財）大分県芸術文化スポーツ振興財団
2022年２月12日	書道体験	仲道　裕馬
2022年２月13日	三池敏夫氏インタビュー会場	福岡特撮座談会
2022年２月23日	令和3年度山！川！海！を守り育てようポスターコンクール表彰式	山!川!海!を守り育てようポスターコンクール実行委員会
2022年２月25日	社会人教養講座（日本近世絵画史、近世初期の障屏画）	（公財）大分県芸術文化スポーツ振興財団
2022年２月26日	書道体験	仲道　裕馬
2022年３月３日	カルチャー講座	創作工房游心
2022年３月４日	社会人教養講座（日本近世絵画史、近世初期の障屏画）	（公財）大分県芸術文化スポーツ振興財団
2022年３月５日	九州創光写真展表彰式／審査の為	九州創光写真協会
2022年３月５日	第４回全国小中学生書道チャンピオン大会　表彰式	（NPO）大分県書写書道指導者連合会
2022年３月６日	第４回全国小中学生書道チャンピオン大会表彰式	（NPO）大分県書写書道指導者連合会
2022年３月12日	書道体験	仲道　裕馬
2022年３月13日	九州創光写真展表彰式／審査の為	九州創光写真協会
2022年３月18日	旅行会社対象「Bamboo Tour in OITA」のヒアリング会場として	公益社団法人ツーリズムおおいた
2022年３月19日	書道体験	仲道　裕馬

アトリエ

会期	利用目的	利用者
2021年６月17日	幼稚園新規採用教員研修、幼稚園中堅教諭等資質向上研修	大分県教育庁幼児教育センター
2021年６月25日	令和３年度テーマ別研修「美術館・埋蔵文化財センター活用研修」（小）	大分県教育センター
2021年７月21日	幼稚園新規採用教員研修、幼稚園中堅教諭等資質向上研修	大分県教育庁幼児教育センター
2021年７月28日	幼稚園新規採用教員研修、幼稚園中堅教諭等資質向上研修	大分県教育庁幼児教育センター
2021年８月27日	ワークショップ「ヘラ彫金体験」	アートキャンプ２
2021年10月18日	令和３年度ミュージアムを活用した美術教育実践事業10月実施	大分県教育庁義務教育課
2021年10月26日	令和３年度ステップアップ研修Ⅰ「教科研修２」（小）	大分県教育センター
2021年10月27日	令和３年度ステップアップ研修Ⅰ「教科研修２」（小）	大分県教育センター

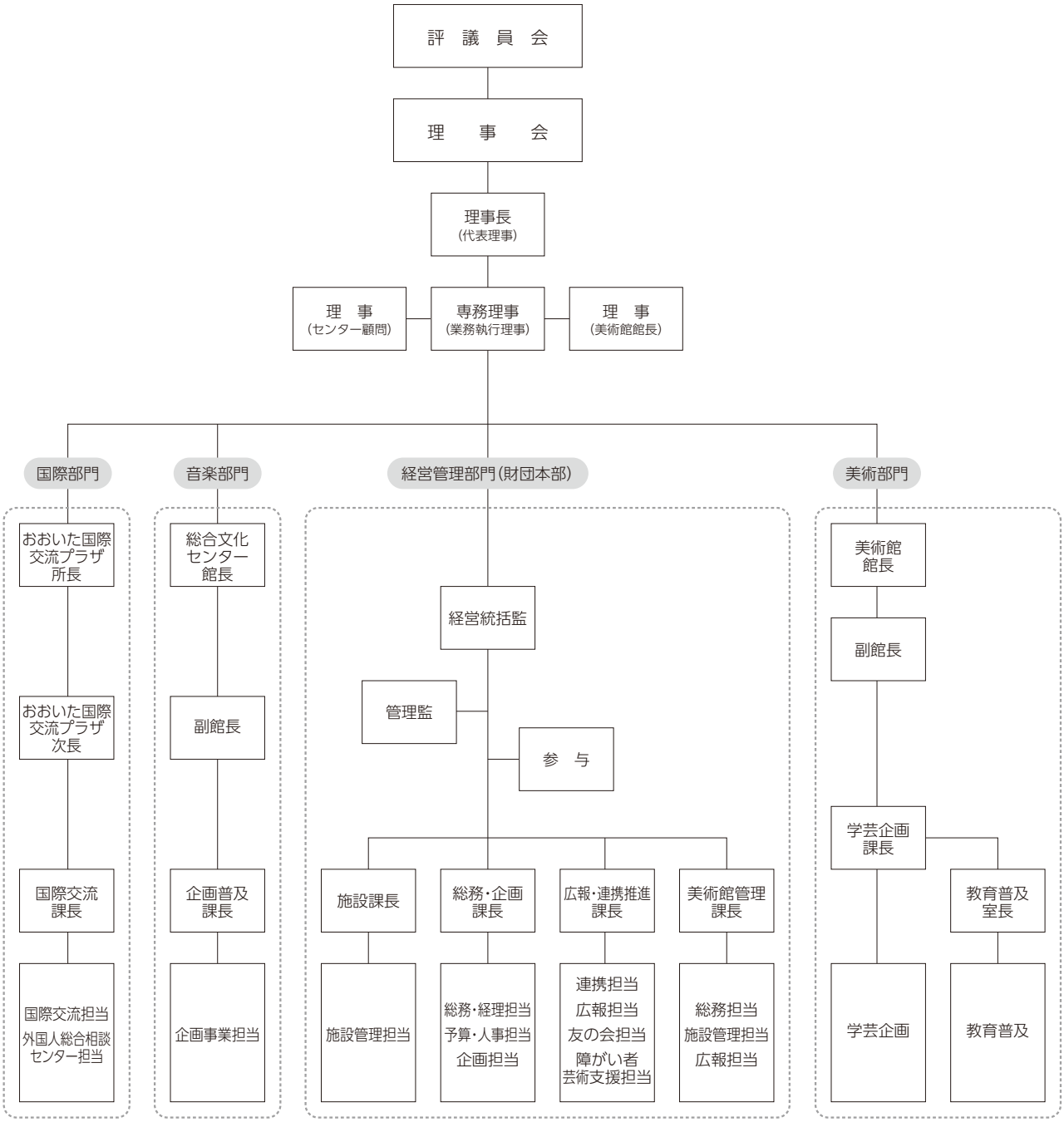
2021年４月１日～2022年３月31日

アトリウム、カフェ、レストラン、情報コーナー等　無料スペースの利用含めた総利用者数　　合計　431,357

15. 組織

令和３年度（公財）大分県芸術文化スポーツ振興財団組織図

令和３年４月１日　現在



16. 関係法規

大分県立美術館の設置及び管理に関する条例

平成二十五年三月二十九日
大分県条例第七号

大分県立美術館の設置及び管理に関する条例をここに公布する。
大分県立美術館の設置及び管理に関する条例

（設置）

第一条　芸術文化創造の拠点として、優れた美術作品の鑑賞及び学習の機会を提供するとともに、創作活動及び作品発表等の支援を通じて、県民の感性や創造性を高め、もって文化を核とした地域力を高めるため、大分県立美術館（以下「美術館」という。）を設置する。

（位置）

第二条　美術館は、大分市寿町二番一号に置く。

（事業）

第三条　美術館は、次に掲げる事業を行う。

一　美術品及び美術に関する資料（以下「美術品等」という。）の収集、保管、展示及び利用に関すること。
二　美術品等に関する調査及び研究に関すること。
三　美術に関する情報の収集及び提供に関すること。
四　美術に関する講演会、講座等を開催すること。
五　美術館の施設及び設備（以下「施設等」という。）の利用に関すること。
六　学校及び他の美術館、博物館その他の文化施設等との連携に関すること。
七　前各号に掲げる事業のほか、美術館の目的を達成するために必要な事業

（指定管理者による管理）

第四条　知事は、地方自治法（昭和二十二年法律第六十七号）第二百四十四条の二第三項の規定により、法人その他の団体であって知事が指定するもの（以下「指定管理者」という。）に、美術館の管理に関する業務を行わせることができる。

（指定管理者が行う業務）

第五条　知事は、次に掲げる業務を指定管理者に行わせることができる。

一　第三条各号に掲げる事業の実施に関する業務
二　美術館の施設等の維持管理及び修繕に関する業務
三　美術館の利用の受付及び案内に関する業務
四　美術館の利用の許可に関する業務
五　美術館の利用の促進に関する業務
六　前各号に掲げるもののほか、知事が特に必要と認める業務

（管理の基準）

第六条　指定管理者は、次に掲げる基準により、美術館の管理に関する業務を行わなければならない。

一　関係法令及び条例の規定を遵守し、適正な管理運営を行うこと。
二　適切なサービスの提供を行うこと。
三　美術品等の管理を適切に行うこと。
四　美術館の施設等の維持管理を適切に行うこと。
五　業務に関連して取得した個人に関する情報を適正に取り扱うこと。

（利用の許可）

第七条　美術館の施設等を利用しようとするものは、指定管理者の許可を受けなければならない。
許可を受けた事項を変更しようとする場合も同様とする。

2　指定管理者は、前項の許可を受けようとするものが次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、美術館の利用を許可しないものとする。

一　秩序又は風俗を乱すおそれがあるとき。
二　美術品等又は美術館の施設等を損傷し、又は滅失するおそれがあるとき。
三　前二号に掲げる場合のほか、美術館の管理運営上支障があると認められるとき。

3　指定管理者は、第一項の許可に、美術館の管理上必要な範囲内で条件を付することができる。

（利用許可の取消し等）

第八条　知事は、次の各号のいずれかに該当する場合は、利用の許可を取り消し、又は利用を制限することができる。

一　前条第一項の許可を受けたもの（以下「利用者」という。）が、この条例若しくはこの条例に基づく規則又は同条第三項の条件に違反したとき。
二　利用者が、偽りその他不正な手段により前条第一項の許可を受けたとき。
三　前二号に掲げる場合のほか、管理上支障があると認めたとき。

2　知事は、前項の規定による許可の取消し等によって利用者が受けた損失については、補償しない。

（目的外利用等の禁止）

第九条　利用者は、許可された目的以外の目的に利用し、又はその利用する権利を譲渡し、若しくは転貸してはならない。

（原状回復義務）

第十条　利用者は、利用を終了したときは、速やかに原状に回復しなければならない。

（利用料金）

第十一条　利用者は、その利用に係る料金を納めなければならない。

2　所蔵作品展（美術館が所蔵する美術品等の展示をいう。以下同じ。）を観覧する者は、その観覧に係る料金を納めなければならない。
3　前二項の料金（以下「利用料金」という。）は、別表に定める額の範囲内で、指定管理者が定めるものとする。この場合において、指定管理者は、あらかじめ当該利用料金について知事の承認を受けなければならない。
4　知事は、指定管理者に利用料金をその収入として収受させるものとする。
5　指定管理者は、公用若しくは公共用又は公益のために利用し、又は観覧する場合で特別の理由があると認めるときは、利用料金を減額し、又は免除することができる。
6　指定管理者は、特別の理由があると認めるときは、利用料金の全部又は一部を還付することができる。

（損害賠償）

第十二条　美術品等又は美術館の施設等を損傷し、又は滅失した者は、知事の認定に基づき、その損害を賠償しなければならない。

（委任）

第十三条　この条例に定めるもののほか、美術館の利用に関し必要な事項は、規則で定める。

附則

（施行期日）

1　この条例は、公布の日から起算して二年三月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。ただし、第四条から第六条まで、第十三条及び次項の規定は、公布の日から施行する。

（準備行為）

2　美術館の施設等の利用の許可に関し必要な行為は、この条例の施行の日前においても行うことができる。

別表（第十一条関係）

<table>
<tr><th colspan="4">区　　分</th><th>金　　額</th><th>備　　考</th></tr>
<tr><td colspan="2">展示室Ａ</td><td colspan="2">一　　日</td><td>二九、六〇〇円以上
四四、四〇〇円以下</td><td rowspan="8">1　展示室Ａ及び展示室Ｂを利用する場合で、その面積の四分の三、二分の一又は四分の一の面積を利用するときの利用料金の額は、当該施設につき指定管理者が定めた利用料金の額に四分の三、二分の一又は四分の一を乗じて得た額とする。この場合、十円未満の端数は、切り捨てる。
2　入場料（入場料、会費、会場整理費その他名称のいかんを問わず入場者から徴収する入場の対価をいう。）を徴収する場合及び営利目的で利用する場合の利用料金の額は、当該施設につき指定管理者が定めた利用料金の額に百分の百四十を乗じて得た額以下の額とする。
3　学校（学校教育法（昭和二十二年法律第二十六号）第一条に規定する学校をいう。）並びに学校教育関係団体及び芸術・文化団体で指定管理者が定めるものが利用する場合の利用料金の額の範囲は、当該施設につき指定管理者が定めた利用料金の額以下とする。
4　美術館の附属設備及び器具の利用料金については、別に規則で定める。</td></tr>
<tr><td colspan="2">展示室Ｂ</td><td colspan="2">一　　日</td><td>二九、六〇〇円以上
四四、四〇〇円以下</td></tr>
<tr><td rowspan="4">アトリウム</td><td>二五〇平方メートル以内を利用する場合</td><td colspan="2">一　　日</td><td>三、八〇〇円以上
五、八〇〇円以下</td></tr>
<tr><td>二五〇平方メートルを超え五〇〇平方メートル以内を利用する場合</td><td colspan="2">一　　日</td><td>七、六〇〇円以上
一一、四〇〇円以下</td></tr>
<tr><td>五〇〇平方メートルを超え七五〇平方メートル以内を利用する場合</td><td colspan="2">一　　日</td><td>一一、四〇〇円以上
一七、二〇〇円以下</td></tr>
<tr><td>七五〇平方メートルを超えて利用する場合</td><td colspan="2">一 時 間</td><td>一五、二〇〇円以上
二二、八〇〇円以下</td></tr>
<tr><td colspan="2">研 修 室</td><td colspan="2">一 時 間</td><td>九五〇円以上
一、四五〇円以下</td></tr>
<tr><td colspan="2">アトリエ</td><td colspan="2">一 時 間</td><td>九五〇円以上
一、四五〇円以下</td></tr>
<tr><td colspan="4">駐 車 場</td><td>駐車時間三〇分ごとに
一五〇円以下</td><td>駐車時間が三十分以内である場合は、利用料金は徴収しない。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">所蔵作品展</td><td rowspan="2">個　　人</td><td>一　　般</td><td>一人一回</td><td>三〇〇円以下</td><td rowspan="4">1　「大学生・高校生」とは、大学の学生、高等専門学校の学生、高等学校の生徒及びこれらに準ずる者をいう。
2　小学校及び中学校の児童又は生徒（これらに準ずる者を含む。）が観覧する場合の利用料金は、徴収しない。
3　県内の高等学校の生徒（これに準ずる者を含む。）並びに県内の小学校、中学校及び高等学校の児童又は生徒（これらに準ずる者を含む。）を引率する者が学校の教育課程に基づく教育活動として観覧する場合の利用料金は、徴収しない。
4　知事が別に定める障害者等及びその付添人等が観覧する場合の利用料金は、徴収しない。</td></tr>
<tr><td>大学生・高校生</td><td>一人一回</td><td>二〇〇円以下</td></tr>
<tr><td rowspan="2">団体（二〇人以上）</td><td>一　　般</td><td>一人一回</td><td>二五〇円以下</td></tr>
<tr><td>大学生・高校生</td><td>一人一回</td><td>一五〇円以下</td></tr>
</table>

大分県立美術館利用規則

平成二十五年六月十四日
大分県規則第四十八号

大分県立美術館利用規則をここに公布する。

大分県立美術館利用規則

（趣旨）

第一条　この規則は、大分県立美術館の設置及び管理に関する条例（平成二十五年大分県条例第七号。以下「条例」という。）第十三条の規定により、大分県立美術館（以下「美術館」という。）の利用に関し必要な事項を定めるものとする。

（利用時間）

第二条　美術館の利用時間は、午前十時から午後七時までとする。ただし、金曜日及び土曜日は、午前十時から午後八時までとする。

2　前項の規定にかかわらず、地下駐車場の利用時間は午前八時から午後十一時までとし、屋外駐車場の利用時間は午前零時から午後十二時までとする。

3　条例第四条に規定する指定管理者（以下「指定管理者」という。）は、特に必要があると認めるときは、臨時に前二項に規定する利用時間を変更することができる。この場合においては、あらかじめ知事の承認を受けなければならない。

（休館日）

第三条　美術館は、無休とする。

2　指定管理者は、特に必要があると認めるときは、前項の規定にかかわらず、臨時に休館することができる。この場合においては、あらかじめ知事の承認を受けなければならない。

（利用の許可の手続）

第四条　条例第七条第一項に規定する美術館の利用の許可に関する手続については、指定管理者が知事の承認を受けて別に定めるところによる。

（利用料金）

第五条　条例別表の規定に基づく付属設備及び器具の利用料金は、別表に定める額の範囲内で指定管理者が定めるものとする。この場合において指定管理者は、あらかじめ当該利用料金について知事の承認を受けなければならない。

（平二七規則三五・追加）

（行為の禁止）

第六条　美術館においては、次に掲げる行為をしてはならない。ただし、第三号から第六号までに掲げる行為について指定管理者の承認を受けたときは、この限りでない。

一　めいていし、若しくは大声を発する等他人に迷惑を及ぼし、又はそのおそれのある行為

二　美術品及び美術に関する資料並びに美術館の施設及び設備を毀損し、若しくは汚損し、又はそのおそれのある行為

三　危険物、動物その他他人に危害を及ぼし、又は迷惑となる物を持ち込むこと。

四　定められた場所以外で飲食し、喫煙し、又は火気を使用すること。

五　宣伝、物品の販売、募金その他これらに類する行為

六　その他知事が美術館の管理上必要と認めて禁止する行為

2　指定管理者は、前項の規定に違反した者に対し退館を命ずることができる。

（平二七規則三五・旧第五条繰下）

（保安の責任）

第七条　利用者は、利用者による入場者の整理、警備、設備の操作、保全等に伴い生じた事故については、責任を負わなければならない。

（平二七規則三五・旧第六条繰下）

（委任）

第八条　この規則に定めるもののほか、美術館の利用に関し必要な事項は、知事が別に定める。

（平二七規則三五・旧第七条繰下）

附則

この規則は、条例の施行の日から施行する。

附則（平成二七年規則第三五号）

この規則は、公布の日から施行する。

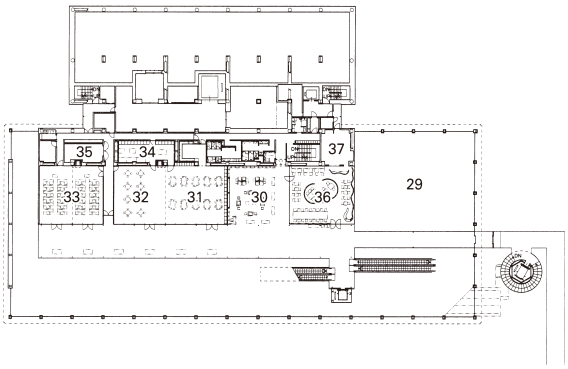
別表（第五条関係）

（平二七規則三五・追加）

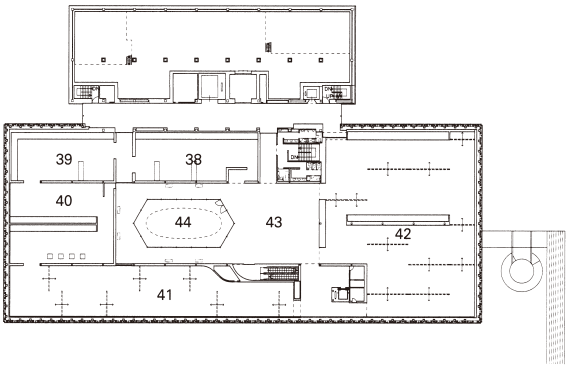
付属設備及び器具名	単位（一回につき）	金額
ＣＤ・ＭＤプレーヤー	一台	六四〇円以内
ＢＲ・ＤＶＤプレーヤー	一台	六四〇円以内
プロジェクター	一式	二，二二〇円以内
照明用ライト	一台	七〇円以内
電気自動車用急速充電器	一基	六〇〇円以内

17. 施設概要

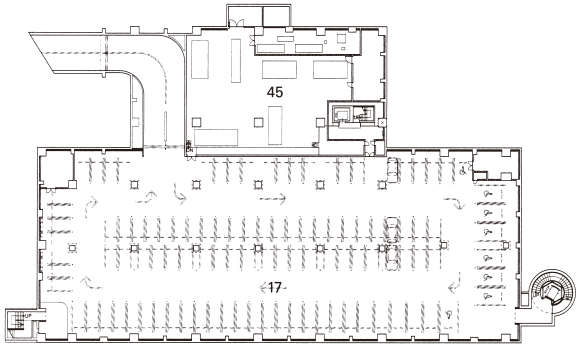
建物図面



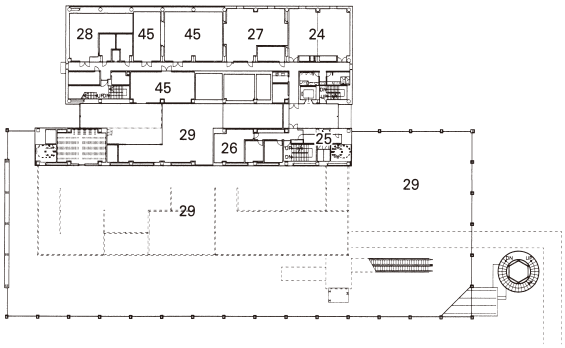
2F



3F

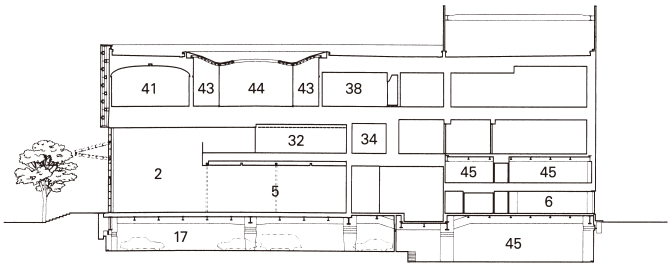


B1F



M2F

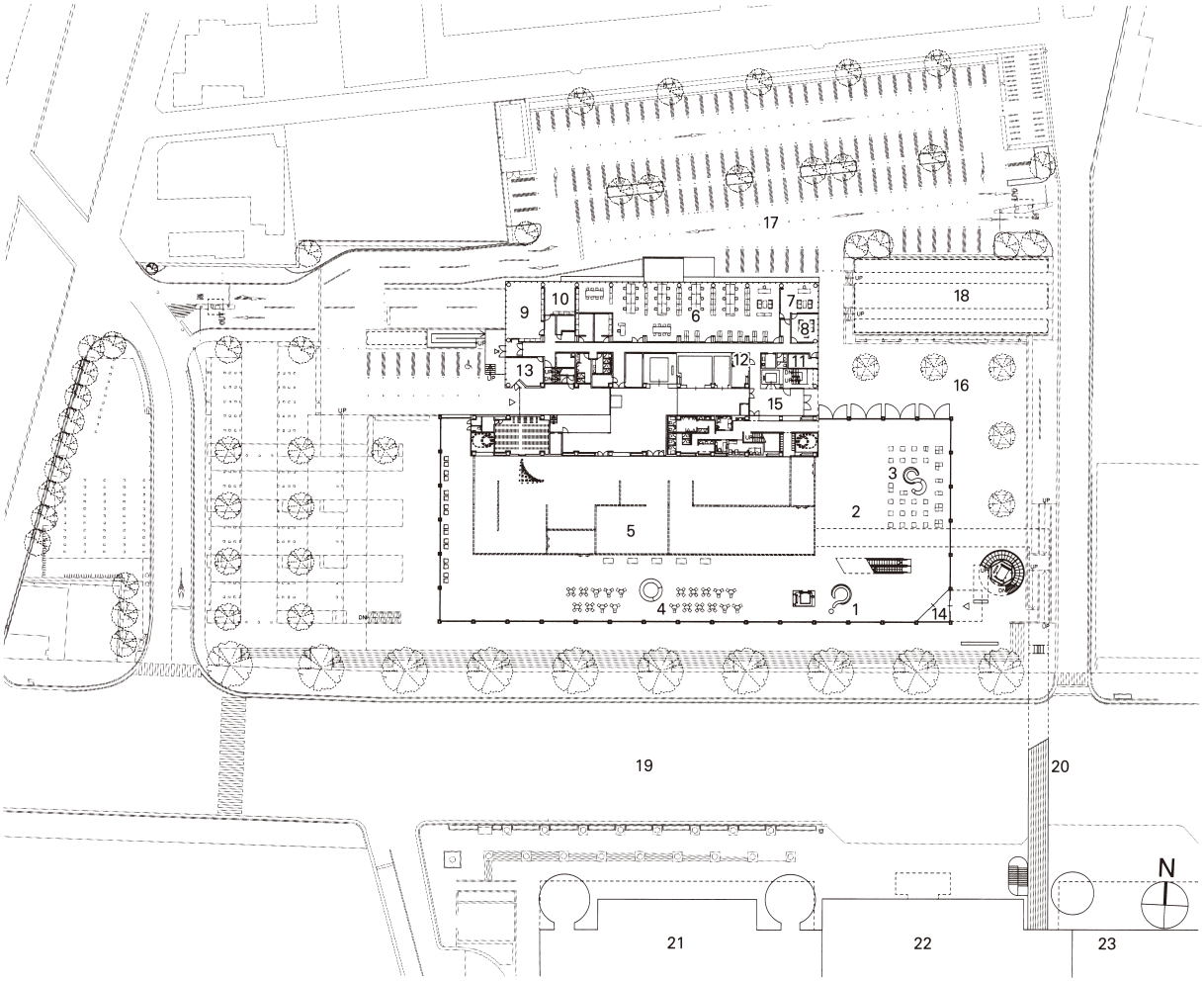
1/1250



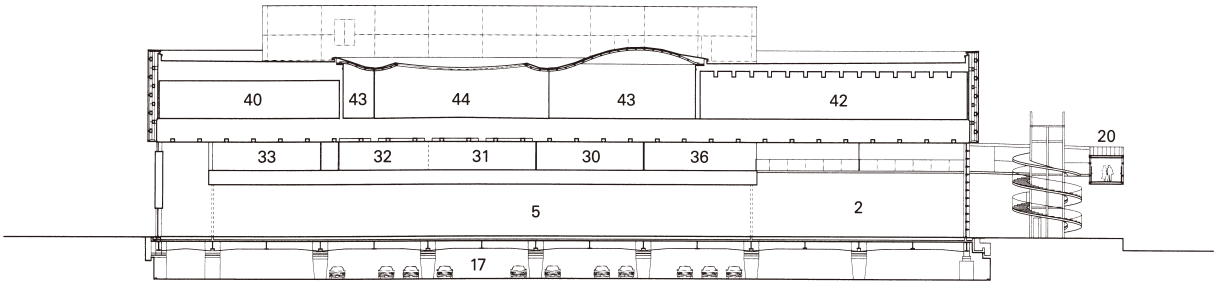
西側立面図

1/800

1．インフォメーション
2．アトリウム
3．ミュージアムショップ
4．カフェ
5．展示室Ａ
6．事務室
7．館長室
8．応接室
9．サポーター室１
10．サポーター室２
11．中央管理室
12．救護室
13．守衛室
14．風除室
15．EVホール
16．創作広場
17．駐車場
18．駐輪場
19．国道197号（昭和通り）
20．ペデストリアンデッキ
21．iichiko総合文化センター
22．OASISひろば21
23．NHK大分放送局
24．会議室



1F　　1/1250



南側立面図　　1/800

25. 事務室
26. 事務室兼備品庫
27. 研究資料室
28. 倉庫
29. 吹抜
30. 情報コーナー
31. アトリエ
32. 体験学習室
33. 研修室
34. 準備室１
35. 準備室２
36. カフェ（軽食）
37. 厨房
38. コレクション展示室１
39. コレクション展示室２
40. コレクション展示室３
41. コレクション展示室４
42. 展示室Ｂ
43. ホワイエ
44. 屋外展示スペース
45. 機械室

建物図面

【所在地】　大分県大分市寿町２番１号
【設計・監理】　（建築）株式会社坂茂建築設計
（構造・設備）オーヴ・アラップ・アンド・パートナーズ・ジャパン・リミテッド
（照明計画）株式会社ライティング・プランナーズ・アソシエーツ
（ランドスケープ）有限会社 オンサイト計画設計事務所
（防災計画）株式会社 明野設備研究所
（サインデザイン）コミュニケーションデザイン研究所
【施工】　（建築）鹿島建設・梅林建設 建設共同企業体
（電気）九電工・鬼塚電気 特定建設工事共同企業体
（空調）須賀・西産 建設工事共同企業体
（衛生）協和工業 株式会社
（外構）梅林建設 株式会社
（造園）株式会社 豊樹園
【工期】　（本体）平成25年４月～平成26年10月
（外構・造園）平成26年５月～平成27年３月
【区域】　都市計画区域内（市街化区域）
【地域等】　商業地域、準防火地域
【構造】　鉄骨造一部鉄筋コンクリート造（柱頭免震）
【階数】　地下１階＋地上３階（一部４階）
【高さ】　（展示棟）20.09メートル　（管理棟）24.77メートル
【敷地面積】　13,517.74平方メートル
【建物面積】　16,817.69平方メートル
【ペデストリアンデッキ】　延長66.86メートル、幅3.45メートル

設備概要

【空気調和設備】
・熱源設備　地下水利用ヒートポンプチラー　１基
空冷式ヒートポンプチラー　４基
木質生チップ炊きボイラー　１基
・空調方式　（展示・収蔵部門）各階ユニット＋単一ダクト方式
（管理研究・教育普及部門）ガスヒートポンプパッケージエアコン
（守衛室・サーバー室等）電気ヒートポンプパッケージエアコン
・換気方式　第１種・第３種換気方式、全熱交換器
・排煙設備　（附室兼乗降ロビー系統）押出排煙機
（一般系統）排煙機
・自動制御方式 電子式
【衛生設備】
・給水方式　（上水系統）上水道本管からの一般給水及び井水浄化処理水の併用
（高置水槽方式）
（中水系統）井水利用（加圧給水方式）による便所洗浄、屋外散水等
・排水方式　屋内・屋外合流方式　地下排水はポンプ排水
・給湯方式　電気温水器による個別局所給油方式
・消火設備　屋内消火栓、スプリンクラー（アトリウム）、泡消火設備（地下駐車場）
ハロゲン化物消火設備（収蔵庫、展示室）
・厨房設備　電化厨房機器（２階カフェ厨房）
【電力設備】
・受変電設備　高圧6,600V受電
・自家発設備　非常用発電機　１基
・照明設備　（展示室）　ベース照明：高演色性Hf蛍光灯
スポットライト：LED照明
（収蔵庫）　高演色性Hf蛍光灯
・防犯設備　監視カメラ設備、入退室管理設備
・防災設備　R型火災受信機
【昇降機設備】
・エレベーター（乗用）３基　展示ゾーン（15人乗）、
ペデストリアンデッキ（17人乗）、管理ゾーン（17人乗）
（荷物用）１基（積載3,100kg）
・エスカレーター　４基　幅600㎜（１～２階：２基、２～３階：２基）

ご利用案内

〒870-0036　大分市寿町２番１号
Tel：097-533-4500　　Fax：097-533-4567
https://www.opam.jp

開館時間
　10：00－19：00（入館は18：30まで）
　金・土曜日20：00まで（入館は19：30まで）

休館日
　原則無休（館内点検等による臨時休館を除く）

観覧料（コレクション展）
　一般300（250）円　大学生・高校生200（150）円
※（　）内は有料20名以上の団体料金
※ 中学生以下は無料
※ 高校生は土曜日に観覧する場合は無料
※ 県内の小学・中学・高校生（これらに準ずる者を含む）とその引率者が教育課程に基づく教育活動として観覧する場合は無料
※ 障がい者とその付添人（１名）は無料
※ 企画展は別料金

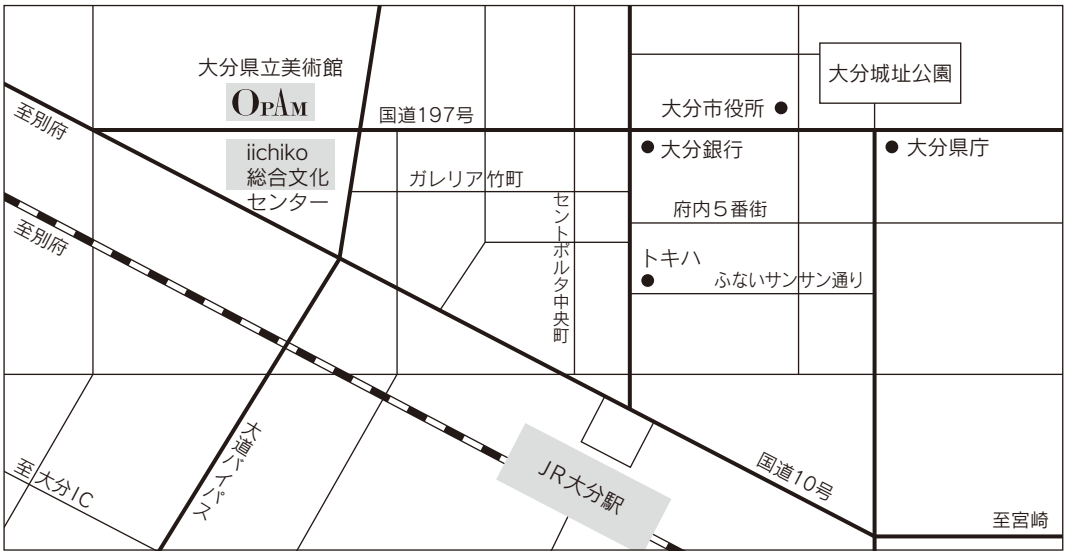
駐車場

屋外駐車場（143台）
　利用時間　24時間
　利用料金　最初の30分以内無料
　30分を超え１時間以内200円
　１時間を超え30分ごと100円
　ただし23：00－８：00は900円を上限とする

地下駐車場（107台）
　利用時間　８：00－23：00　※利用時間外出入庫不可
　利用料金　屋外駐車場と同じ

アクセス

JR大分駅府内中央口（北口）から徒歩15分
大分ICから車で10分



令和３年度 大分県立美術館年報

令和４年８月31日　発行

〔編集・発行〕 公益財団法人 大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館
〒870-0036　大分市寿町２番１号
TEL：097-533-4500　　FAX：097-533-4567
https://www.opam.jp

〔印刷・製本〕　小野高速印刷株式会社

©Oita Prefectural Art Museum 2022　Printed in Japan